

平成30年度

# 定時総会議案書

日	時	平成30年6月6日(水)午後1時30分
会	場	大分市府内町1丁目5番38号 コンパルホール文化ホール

公益社団法人 大分市シルバー人材センター

※この議案書は総会当日必ずご持参ください

## シルバー人材センター 基本理念

自 主…保護や干渉を受けず自分のもの  
として考えること

自 立…自分たちの力で育て行動すること

共 働…会員が共に力を合わせ働くこと

共 助…共に助け合い、力を貸し与えて  
いくこと

## 平成30年度定時総会 次第

受 付 12時30分

表 彰 式 13時30分

総 会 13時45分～15時45分（予定）

1 開 会 の こ と ば

2 理 事 長 挨 拶

3 来 賓 祝 辞

4 議 長 選 出

5 議事録署名人選出

6 議 案 審 議

第1号議案 平成29年度事業報告について

第2号議案 平成29年度収支決算報告並びに監査報告について

第3号議案 定款の一部改正（案）について

第4号議案 役員を選任（補充）について

7 報 告 事 項

第1号報告 平成29年度収支補正予算について

第2号報告 平成30年度事業計画について

第3号報告 平成30年度収支予算について

そ の 他

8 議 長 退 任 挨 拶

9 閉 会 の こ と ば

## 【在籍15年会員表彰者】

※表彰対象者：平成14年7月から平成15年6月までに入会した会員

- |                           |                           |                           |
|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| ① もり 森 ひろし 宏              | ⑭ え 江 とう 藤 よし 良 のぶ 信      | ⑳ あ 阿 べ 部 まさ 政 き 喜        |
| ② ひら 平 やま 山 かず 一 お 夫      | ⑮ そ 曾 ね ぎ き きょう 京 こ 子     | ㉑ ふ 藤 じ 田 ひ 久 と 人         |
| ③ ぶん 豊 どう 東 たけ 越 ひこ 彦     | ⑯ ひ め の のぶ よし 姫 野 信 義     | ㉒ に の み や た け や す 二 宮 武 靖 |
| ④ ひら 平 た 田 あ け 朱 み 美      | ⑰ う め き か ず み 梅 木 一 美     | ㉓ う ち だ み の る 内 田 実       |
| ⑤ き 木 も と マ ス ミ 元         | ⑱ き 木 も と と し ひろ 木 元 利 廣  | ㉔ も り 森 ふ く お 福 生         |
| ⑥ か わ の ま さ て る 河 野 正 輝   | ㉒ お お の か つ み 大 野 勝 美     | ㉕ か 加 と う ひ て 藤 英 お 雄     |
| ⑦ た け な か み つ お 竹 中 三 男   | ㉓ あ べ あ や の り 安 部 文 規     | ㉖ あ 安 べ ハ ツ エ 部           |
| ⑧ あ べ と し お 安 部 敏 夫       | ㉔ や ま し た ゆ き な り 山 下 幸 成 | ㉗ ほ か い け し げ お 外 池 成 雄   |
| ⑨ た ね や ま よ し お 実 山 好 雄   | ㉕ え と う り つ こ 衛 藤 律 子     | ㉘ い と う せい じ 伊 東 清 次      |
| ⑩ いい づ か せ つ こ 飯 塚 節 子    | ㉖ ほ ん だ と よ ま 半 田 豊 馬     | ㉙ た か ぎ き か ず ひ て 高 崎 和 英 |
| ⑪ い し が き か ず と も 石 垣 和 友 | ㉗ さ と う けん い ち 佐 藤 健 一    | ㉚ さ と う ま さ の り 佐 藤 正 則   |
| ⑫ む ら か み む ね あ き 村 上 宗 章 | ㉘ お が た ひ て お 小 方 英 男     |                           |
| ⑬ よ し み ふ み ひろ 由 見 文 洋    | ㉙ み ぞ べ あ つ お み 溝 邊 厚 臣   |                           |

## 【地域班長歴任6年以上表彰者】

※表彰対象者：平成29年4月1日から平成30年3月31日の期間に退任された地域班長のうち、6年以上地域班長を務められた会員

No.	会員氏名	年数	期 間	地域班名
①	うえ ぞの てつ ろう 上 蘭 哲 郎	9年	H21. 4. 1～H30. 3. 31	滝尾D班
②	わた なべ けん じ 渡 辺 建 二	6年	H24. 4. 1～H30. 3. 31	明治A班

第1号議案

## 平成29年度 事業報告について

公益社団法人大分市シルバー人材センター定款第43条第2項の規定に基づき、平成29年度事業について別紙のとおり報告し、総会の承認を求める。

平成30年6月6日

公益社団法人大分市シルバー人材センター  
理事長 右 田 芳 明

## 1 総 括

### <概 要>

大銀経済経営研究所によると平成29年度の県内経済は、前半は個人消費、生産活動ともに低調に推移したが、後半は緩やかに持ち直した。また、公共投資は前年度の水準を上回って推移し、有効求人倍率も高水準で推移した。その結果、実質経済成長率は1.1パーセント増とプラスになる見通しである。

特に、雇用面においては大分市内の有効求人倍率が4月の1.13から12月の1.55と高水準で推移しており多くの企業が従業員の不足感を訴えている。

このように比較的好調な経済情勢の中で、当センターの運営状況は、請負・委任が、594,208千円の受注額、労働者派遣事業においては、47,564千円の契約額をあげており、総計では641,772千円と通年では年間目標額の624,946千円を16,826千円上回った。

労働者派遣事業については、本年度累計で23社から受注し112名の会員が就業しており契約額は47,564千円と前年度決算額を14,731千円上回り昨年に引き続き堅調に推移している。課題としては、現在請負で契約している案件の中には派遣への転換が求められているものがあり、この取組みの強化が必要である。

また、会員数は全国的にも、県下においても減少傾向にある中で、前年度末の1,469人を40人上回る1,509人となり、1,570人の目標は達成できなかったが、8年ぶりに1,500人の大台に乗せることができた。また、定時総会で提起した「1会員1名増強運動」では会員から32名の紹介がありそのうち22名に会員登録を頂き一定の成果があった。引き続きこの取組みを強化して頂きたい。

就業実人員・就業率については、1,190人、78.9パーセント、派遣就業を加えると1,302人、86.3パーセントと高い水準を確保している。

安全就業については、平成28年度の事故発生件数が21件と27年度までの増加傾向にピリオドを打ち減少に転ずることが出来たが、29年度は25件と再び増加した。

安全委員会においては、中期計画に基づき繁忙期に入る前に安全標語やヒヤリハット体験の募集を行い会員への注意喚起を行うとともに、計画的なパトロールとして6月19日（草刈り、剪定）、7月24日（不法投棄回収、剪定）、8月29日（剪定）と3日間実施したが目標を達成することはできなかった。

特に、剪定においては11件の事故件数となっており今後の件数抑制に向け部会挙げての取組みが求められる。

個別の事業としては、平成29年7月3日（月）に当センター事務所において児童育成クラブを開設した。これは金池小学校の児童育成クラブの児童数が大幅に増加する見込みの中、市所管課より協力の依頼があったことから実施に踏み切ったものであり10名の会員指導員のローテーション勤務のもと28名の子供たちが通所している。

また、介護保険制度の変更にともない大分市は平成29年度から介護予防日常生活支援総合事業を実施することになり、当センターとしては緩和した基準の訪問型サービスに参入することとし、平成30年1月1日付で大分市と委託契約を締結し30年4月1日から運用を開始する。事業内容は、既に実施している軽度生活援助事業から草取りを除いたもののイメージでありホームヘルパー免許2級以上又は大分市が実施する研修を受講すれば就業が可能となっている。

さらに、平成27年度に地域の良好な住環境を保全するとともに安全で安心なまちづくりを推進することを目的に当シルバー人材センターと大分市との間で「空き家等の適正な管理」に関する協定を締結し取り組むこととしたが、本年度は見回り調査2件にとどまっている。

受注実績が伸びない要因は、対象となるお客様が市外あるいは県外に居住していることから、お客様への情報発信が困難なことが挙げられる。このようなことから、全国シルバー人材センター事業協会（全シ協）では、平成29年度に全国の拠点シルバー全てに各自治体と「空き家の適正な管理」について協定を締結し推進するよう促すとともに全シ協として全国的に宣伝活動を展開すると提起したが、大きな実績の変化は見られない。

また、「空き家の適正管理」の情報発信の一環として、平成28年7月より大分市の「ふるさと納税」の返礼品のメニューに「空き家の見守り管理」を採用して頂いており「ご先祖様見守りサービス」としての墓石の清掃等管理や「親孝行支援サービス」としての買い物・屋内清掃等のサービスなども併せて採用頂き、実績としては「ご先祖様見守りサービス」など8件受注している。

地域の中で輝くシルバー人材センターを目指してボランティア活動やシルバーフェスタなどを計画し、ボランティア活動では恒例の大分川花火大会の後片付けは予定通り実施し、50名の会員、職員が早朝から精力的に作業して頂いたものの、シルバー啓発月間に予定していた「大分いこいの道広場」清掃活動は雨天のため中止となった。

特筆すべきは、各地区でのボランティア活動の取組みを地区長・班長連絡会で要請したところ、第5地区において「鶴崎踊り大会」の会場清掃活動を実施することとし、12名の会員が小石拾い等に参加して頂いたことは就業する身近な地域でのシルバー人材センターの活動をアピールすることが出来たものと大いに評価される。

また、11月12日（日）には、互助会役員及び会員ボランティア、職員等の取組みにより第2回「大分市シルバー人材センターふれあいフェスタ」をセンター事務所で開催し、抽選会、再生自転車販売、野菜・果物、会員作成の手芸品などの販売、バザーなどに地域の住民をはじめ513名が来場して大いに賑わった。その中で野菜販売ブースには障害者施設シンフォニーに出店頂きコラボが

実現したことは新たな成果であり、このようにフェスタを通じての地域交流はシルバー人材センターの原点ともいうべきものであり、今後の就業開拓などにつながるものと期待し引き続き実施したい。

組織の強化に向けた取り組みのうち、事務局については、平成28年4月1日に5名の嘱託職員を正職員に任用、さらに29年4月1日に1名を正職員として採用し徐々に事務局の体制強化に努めシルバー事業の継続性と効率化を図ることとした。これにより業務の効率化などについて職員から建設的な提案がなされるようになった。

また、研修についても職員及び新入会員合同で、上期9月29日及び下期2月23日に分け接遇研修を実施した。

接遇研修への会員参加は91名であり研修後は、派遣、継続事業、植木剪定、草刈りそして家事援助のブースを設けて事務局担当者による就業相談会を実施し会員の疑問や要望に対応した。

剪定部会では、班長を対象とする技術研修会を開催し、技術の平準化、向上に努めた。

また、草取りについて、中核となる会員に集まって頂き連絡会議を立ち上げ、2月14日には技術の研鑽や連絡網の整備等を目的に緩やかな部会として進めることを確認した。

今年は、雨が少なかったのが原因か就業時にスズメバチに刺される事案が多く寄せられており、夏の暑さに加えて就業環境としては極めて悪い条件のなか、会員皆さんにおかれましては大変だったと思います。ご苦労様でした。これからも健康第一、安全第一で頑張りましょう。

#### <目標数値の達成状況>

項	目	目標数値	実績	備考
粗入会率（60歳以上人口に占める会員の割合：％）		1.0	0.97	未達
会員数（人）		1,570	1,509	未達
受注件数（請負・委任：件）		22,000	23,184	達成
契約金額（千円）	請負・委任	549,946	594,208	達成
	派遣	75,000	47,564	未達
	計	624,946	641,772	達成
就業実人員（1年間で最低1回でも就業経験がある会員の数：人）	請負・委任	1,160	1,190	達成
	派遣	130	112	未達
	計	1,290	1,302	達成
就業率（会員に対する就業実人員の割合：％）	請負・委任	73.9	78.9	達成
	請負・委任・派遣	82.2	86.3	達成
派遣就業延人員（人日）		10,280	10,156	未達
事故件数の抑制（件）		10未満	25	未達



## <重点項目の実施状況>

### I 会員の増強

#### 1 会員の獲得を推進 入会者は28年度297名が29年度296名と1名減

- ① 理事及び会員の口コミによる1会員1名の会員登録の呼びかけを実施。
  - ・32名の紹介をいただき22名が会員登録
- ② 入会説明会を毎月10日、20日と2回実施。
  - ・28年度の参加者数500名が29年度518名と若干増加
- ③ ラジオCMによる会員募集
  - ・4月から9月まで毎月10回、15秒のスポット広告を実施
- ④ 地元紙による新聞広告
  - ・大分合同新聞夕刊「ぶんぶん」「はちみつ情報」説明会の案内を実施
  - ・大分合同新聞朝刊「入会説明会の広告チラシの折り込み」10/3、10/6  
市域東部と西部に分けて実施 計116,000部  
10月の説明会参加者は28年度の36名から78名に増加
- ⑤ 団地等区域を限定して広告。(団地新聞での広報) 33,000部/月
- ⑥ 地区公民館(12ヶ所)、校区公民館・自治公民館にポスター貼付の依頼、広告チラシ、パンフレット等を配置。
- ⑦ 会員募集チラシ配布
  - ・10/6、10/7 フレスポ(春日)、明野アクロス、アムス(大在) 計1,300枚

#### 2 退会者抑止に向けた取り組み 退会者は28年度285名が29年度256名と29名の減

- ① 未就業会員に対して電話での就業意思の確認及び就業斡旋を実施。
  - ・9月と1月に実施 各300名の会員に電話連絡
- ② 求人情報を「事務局だより」に掲載、HPで求人情報を随時提供。

### II 財政基盤の確立(新規事業の開拓、既存事業の拡充)

- ① 既存契約を派遣契約へ切り替え実施
- ② ラジオCMによる広報
  - ・4月から9月まで毎月10回、15秒のスポット広告を実施
- ③ 地元紙による新聞広告
  - ・大分合同新聞夕刊「ぶんぶん」「はちみつ情報」説明会の案内を実施
  - ・大分合同新聞朝刊「入会説明会の広告チラシの折り込み」10/3、10/6  
市域東部と西部に分けて実施 計116,000部
- ④ 団地等区域を限定して広告。(団地新聞での広報) 33,000部/月

- ⑤ 地区公民館（12ヶ所）、校区公民館・自治公民館にポスター貼付の依頼、広告チラシ、パンフレット等を配置。
- ⑥ ハローワーク及び関係機関との連携を強化。
  - ・ 7/25 高齢者スキルアップ・就職促進事業検討会（労働局、ハローワーク等）
  - ・ 10/26 シニア対象合同企業説明会にてブース設置（大分県シニア雇用研究会）
- ⑦ リピート率向上のためDM送付

### Ⅲ 安心安全な就業環境の確立強化

- ① 注意喚起のために、集中期の前に安全標語、ヒヤリハット事例を募集。
- ② 草刈り部会は事故防止のため安全就業について班長研修会実施。
- ③ 安全ニュースを適宜発行し、安全意識の高揚を図った。
- ④ 安全パトロールの計画的実施
  - ・ 6/19、7/24、8/29実施

### Ⅳ 組織力の強化

#### 1 事務局体制

- ① 職員の正職員化により業務執行の継続性と効率化を図った。
  - ・ 平成29年4月1日付で1名任用 正職員6名体制

#### 2 職群班部会

- ① 接遇研修の実施
  - ・ 9/29 10:00～11:00 SC第1会議室 職員9名参加
  - ・ 2/23 10:00～11:00 SC第1会議室 職員7名参加
- ② 剪定の技術研修実施
  - ・ 4/28 班長を対象に実施 33名参加
- ③ 新任班長研修の実施
  - ・ 3/30 剪定新班長 2名
- ④ 女性部会、除草部会等新たな部会の設立
  - ・ 2/14 草取り部会（仮称）設立 役員の選任、連絡網の整備

#### 3 会員の意識改革

- ① 新入会員に対して接遇研修の実施
  - ・ 9/29 10:00～11:00 SC第1会議室 新入会員44名参加
  - ・ 2/23 10:00～11:00 SC第1会議室 新入会員47名参加
 研修会後に未就業会員の就業相談を実施

#### 4 地域班の充実強化

##### ① 各地区班でボランティア活動を実施

- ・「鶴崎踊り大会」会場清掃活動（小石拾い等） 8/18（金）16：00～  
5地区 会員12名参加
- ・早朝大分川河川敷清掃活動 8/28（月）5：45～7：00 花火大会翌日  
会員36名、職員14名参加
- ・「大分いこいの道」広場清掃活動 10/28（土） 雨天のため中止

##### ② 地区長招集による地区班長会の実施

- ・7/6 5地区班長会実施 鶴崎公民館

## 2 受注の状況

### 1. 請負・委任に係る事業

項目／年度	H29年度	H28年度	増 減		備 考
			(件数・金額)	(%)	
○受注件数 (件)	23,184	21,929	1,255	5.7	
① 技 術 群	117	136	▲ 19	▲ 14.0	自動車運転:25減
② 技 能 群	4,055	4,058	▲ 3	▲ 0.1	剪定:9減
③ 事 務 群	281	284	▲ 3	▲ 1.1	
④ 管 理 群	785	807	▲ 22	▲ 2.7	商品管理:26減
⑤ 折衝外交群	60	67	▲ 7	▲ 10.4	
⑥ 一般作業群	5,595	5,349	246	4.6	草取り:159増/草刈り: 25増/屋外雑役:53増
⑦ サービス群	12,291	11,228	1,063	9.5	軽度:765増/家事援助: 193増
○受注金額(千円)	594,208	561,931	32,277	5.7	
① 技 術 群	14,526	19,449	▲ 4,923	▲ 25.3	自動車運転:4,913減
② 技 能 群	137,433	135,660	1,773	1.3	剪定:1,776増
③ 事 務 群	9,412	10,102	▲ 690	▲ 6.8	筆耕関係:772減
④ 管 理 群	97,937	99,408	▲ 1,471	▲ 1.5	建物管理:1,977増/駐車場管 理:819減/商品管理:3,676減
⑤ 折衝外交群	10,370	8,130	2,240	27.6	配達:2,203増
⑥ 一般作業群	273,823	252,624	21,199	8.4	調理食品:9,595増/草刈り:1,807増/ 屋外雑役:7,902増/屋外清掃:3,618増
⑦ サービス群	50,707	36,558	14,149	38.7	軽度:2,957増/育児援助:2,763 増/身障者福祉:5,446増

### 2. 派遣に係る事業

項目／年度	H29年度	H28年度	増 減	増減率(%)	備 考
契約金額 (千円)	47,564	32,833	14,731	44.9	
就業実人員 (人)	112	90	22	24.4	
就業延人員(人日)	10,156	7,195	2,961	41.2	補助金交付基準数値

### 3 会員等の状況

項目／年度	H29年度	H28年度	増 減		備 考
			(人)	(%)	
○会員総数 (人)	1,509	1,469	40	2.7	
┌※男性	1,004	974	30	3.1	
└※女性	505	495	10	2.0	
┌※60歳代	577	652	▲ 75	▲ 11.5	60歳代は減少
└※70歳以上	932	817	115	14.1	
○入会者 (人)	296	297	▲ 1	▲ 0.3	入会者は前年並みだったが、退会者を抑制できたため40人の増員となった。
○退会者 (人)	256	285	▲ 29	▲ 10.2	
※入・退会増減	40	12			
○就業実人員(人)	1,190	1,202	▲ 12	▲ 1.0	
○就業率 (%)	78.9	81.8		▲ 2.9	
○就業実人員(派遣含む)	1,302	1,292	10	0.8	
○就業率(派遣含む)	86.3	88.0		▲ 1.7	

■説明資料 ①受注実績の増加した職群・職種

(単位：千円)

職 群	職 種	H29年度	H28年度	増 減		備 考
				(金額)	(%)	
1 技 術	各種講座等の指導	415	349	66	18.9	
1 技 術	免許を必要とする特殊技術	44	43	1	2.3	
2 技 能	大工仕事	2,223	1,572	651	41.4	
2 技 能	表具・表装作業	782	573	209	36.5	
2 技 能	剪定・運搬処理（造園工事含む）	127,286	125,510	1,776	1.4	
2 技 能	その他の技能作業	237	224	13	5.8	
3 事 務	集計事務	333	322	11	3.4	
3 事 務	調査事務	1,351	1,149	202	17.6	
4 管 理	建物管理	65,731	63,754	1,977	3.1	
4 管 理	スポーツ施設管理	2,416	1,537	879	57.2	
4 管 理	その他の管理・監視	2,502	2,289	213	9.3	
5 折衝・外交	配達	9,909	7,706	<u>2,203</u>	28.6	
5 折衝・外交	検針	416	345	71	20.6	
5 折衝・外交	その他の外務関係	45	7	38	542.9	
6 一般作業	屋外清掃作業	18,536	14,918	<u>3,618</u>	24.3	
6 一般作業	草取り	34,663	33,114	1,549	4.7	
6 一般作業	草刈り	44,604	42,798	1,806	4.2	
6 一般作業	農林・水産	3,115	2,935	180	6.1	
6 一般作業	調理・食品関係作業	73,996	64,401	<u>9,595</u>	14.9	
6 一般作業	各種検査補助作業	374	345	29	8.4	
6 一般作業	屋内雑役作業	9,043	4,809	<u>4,234</u>	88.0	※
6 一般作業	屋外雑役作業	20,438	12,536	<u>7,902</u>	63.0	※
6 一般作業	その他の屋内作業	3,118	2,511	607	24.2	
7 サービス	高齢者福祉サービス	5,718	4,275	1,443	33.8	
7 サービス	身障者等福祉サービス	7,128	1,662	<u>5,466</u>	328.9	※
7 サービス	その他の福祉サービス	2,139	1,733	406	23.4	
7 サービス	家事援助サービス	12,864	12,052	812	6.7	
7 サービス	育児援助サービス	3,194	431	<u>2,763</u>	641.1	※
7 サービス	介護予防・生活支援事業	18,972	16,015	<u>2,957</u>	18.5	
7 サービス	接待サービス	297		297	皆増	
7 サービス	その他のサービス	9		9	皆増	
増収 職群・職種 合計		471,898	419,915	51,983	12.4	

■説明資料 ②受注実績の減少した職群・職種

(単位：千円)

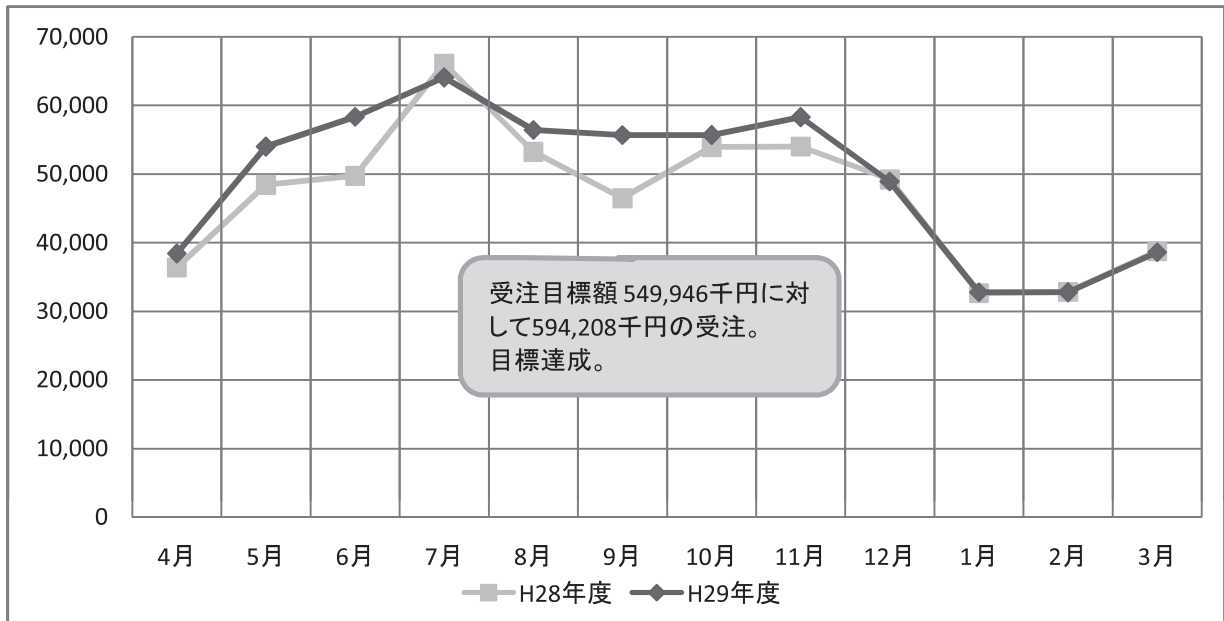
職 群	職 種	H29年度	H28年度	増 減		備 考
				(金額)	(%)	
1 技 術	各種教師講師	218	266	▲ 48	▲ 18.0	
1 技 術	その他の教育指導	202	232	▲ 30	▲ 12.9	
1 技 術	各種自動車の運転	13,646	18,559	▲ 4,913	▲ 26.5	※
2 技 能	左官・ブロック・タイル		31	▲ 31	皆減	
2 技 能	ワープロ	20	30	▲ 10	▲ 33.3	
2 技 能	縫製作業	21	66	▲ 45	▲ 68.2	
2 技 能	食品関係製造加工、包装等	1,531	1,649	▲ 118	▲ 7.2	
2 技 能	各種組立加工	3,310	3,581	▲ 271	▲ 7.6	
2 技 能	自転車再生	2,023	2,424	▲ 401	▲ 16.5	
3 事 務	整理事務	3,174	3,286	▲ 112	▲ 3.4	
3 事 務	毛筆・筆耕事務	4,555	5,327	▲ 772	▲ 14.5	
3 事 務	その他の調査事務		20	▲ 20	皆減	
4 管 理	駐車場管理	11,269	12,088	▲ 819	▲ 6.8	
4 管 理	遊戯施設管理	227	271	▲ 44	▲ 16.2	
4 管 理	商品管理	15,792	19,468	▲ 3,676	▲ 18.9	※
5 折衝・外交	販売		72	▲ 72	皆減	
6 一般作業	土木作業		43	▲ 43	皆減	
6 一般作業	荷造・運搬作業	22	28	▲ 6	▲ 21.4	※
6 一般作業	各種技能屋外補助作業	2,599	2,774	▲ 175	▲ 6.3	
6 一般作業	その他の屋外作業	6,273	7,617	▲ 1,344	▲ 17.6	
6 一般作業	各種整理作業	13,879	17,416	▲ 3,537	▲ 20.3	※
6 一般作業	屋内清掃作業	42,621	45,836	▲ 3,215	▲ 7.0	
6 一般作業	包装・梱包作業	542	543	▲ 1	▲ 0.2	
7 サービス	児童等福祉サービス	386	389	▲ 3	▲ 0.8	
減収 職群・職種 合計		122,310	142,016	▲ 19,706	▲ 13.9	

■説明資料 ③事業実績 各月推移

1. 請負・委任に係る事業

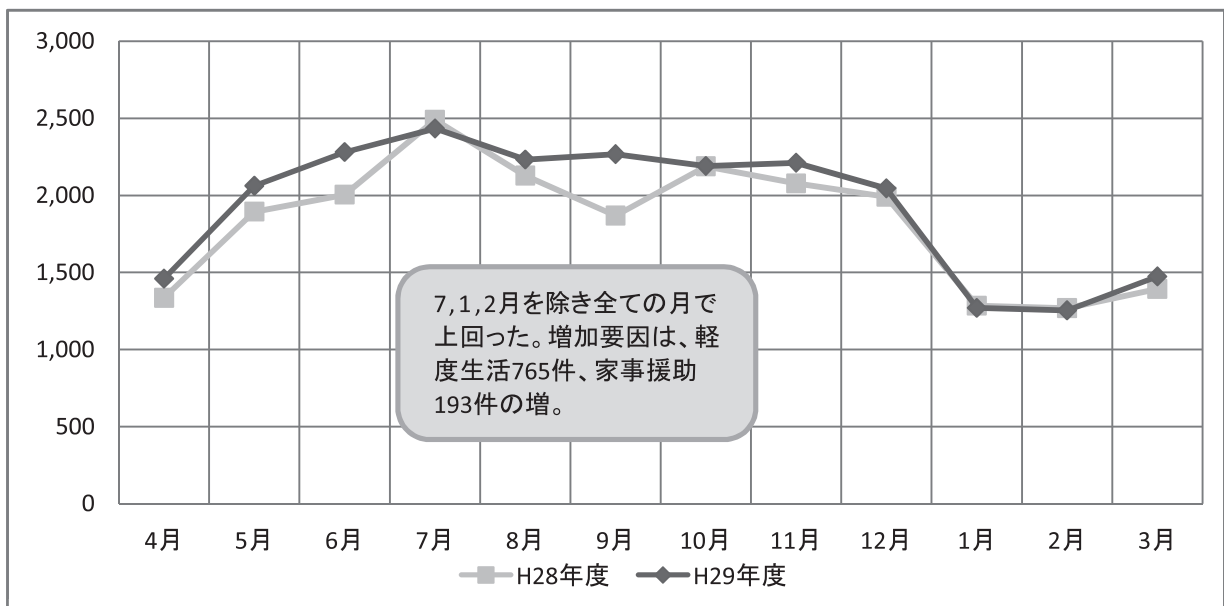
○受注金額（全体／単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H29年度	38,421	54,008	58,376	64,092	56,451	55,715	55,687	58,303	48,938	32,797	32,783	38,637	594,208
H28年度	36,397	48,448	49,749	66,078	53,271	46,491	53,955	54,020	49,244	32,663	32,843	38,772	561,931
増減	2,024	5,560	8,627	▲1,986	3,180	9,224	1,732	4,283	▲306	134	▲60	▲135	32,277



○受注件数（全体／単位：件）

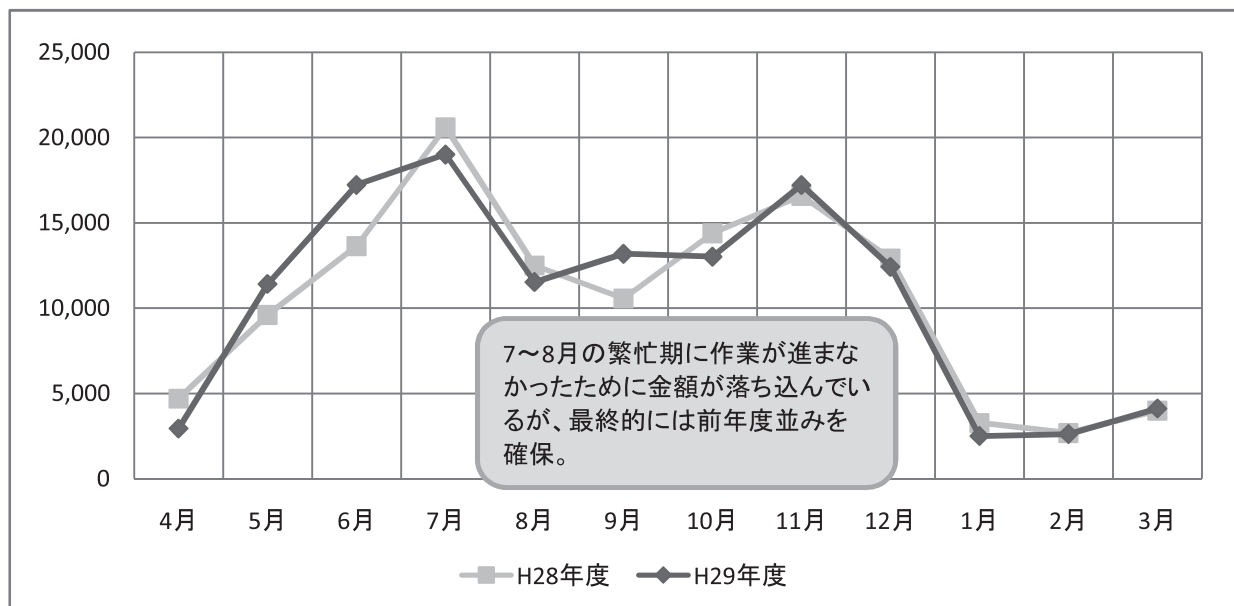
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H29年度	1,460	2,062	2,281	2,434	2,233	2,267	2,191	2,212	2,046	1,270	1,254	1,474	23,184
H28年度	1,336	1,895	2,005	2,490	2,128	1,869	2,189	2,078	1,991	1,285	1,269	1,394	21,929
増減	124	167	276	▲56	105	398	2	134	55	▲15	▲15	80	1,255





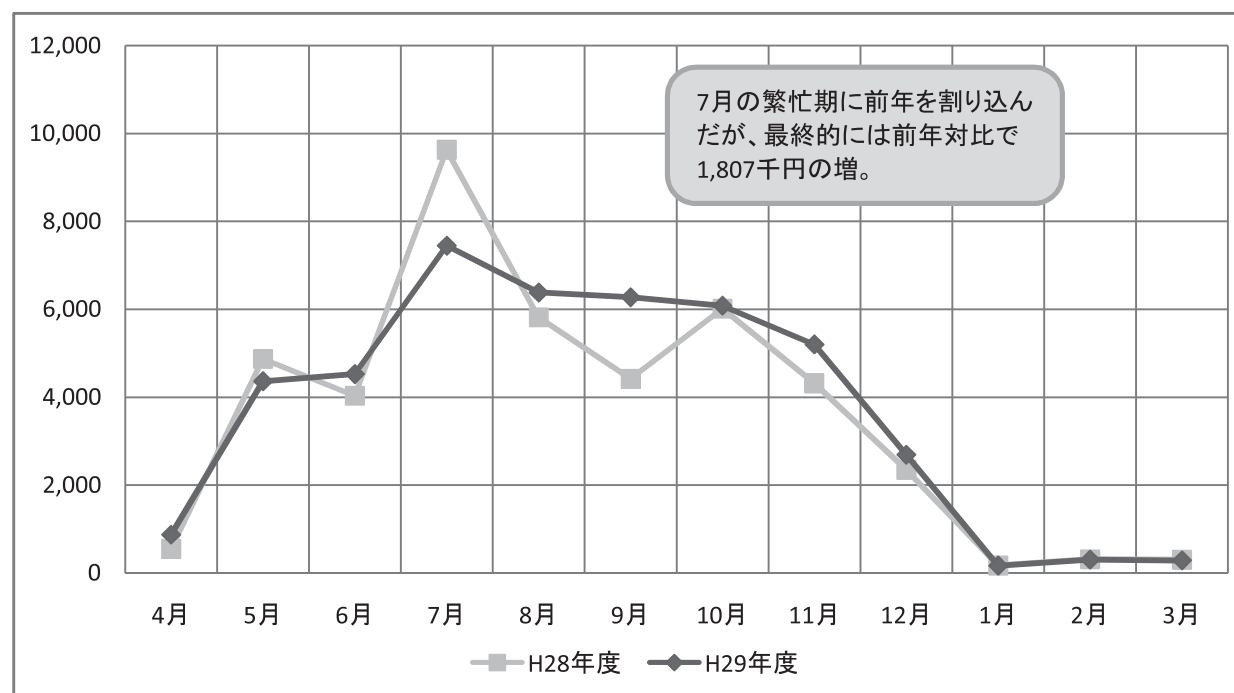
○剪定・運搬処理 受注金額（単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H29年度	2,954	11,421	17,230	19,013	11,538	13,191	13,023	17,224	12,430	2,512	2,628	4,122	127,286
H28年度	4,709	9,614	13,635	20,601	12,506	10,574	14,395	16,589	12,918	3,283	2,686	4,000	125,510
増減	▲ 1,755	1,807	3,595	▲ 1,588	▲ 968	2,617	▲ 1,372	635	▲ 488	▲ 771	▲ 58	122	1,776



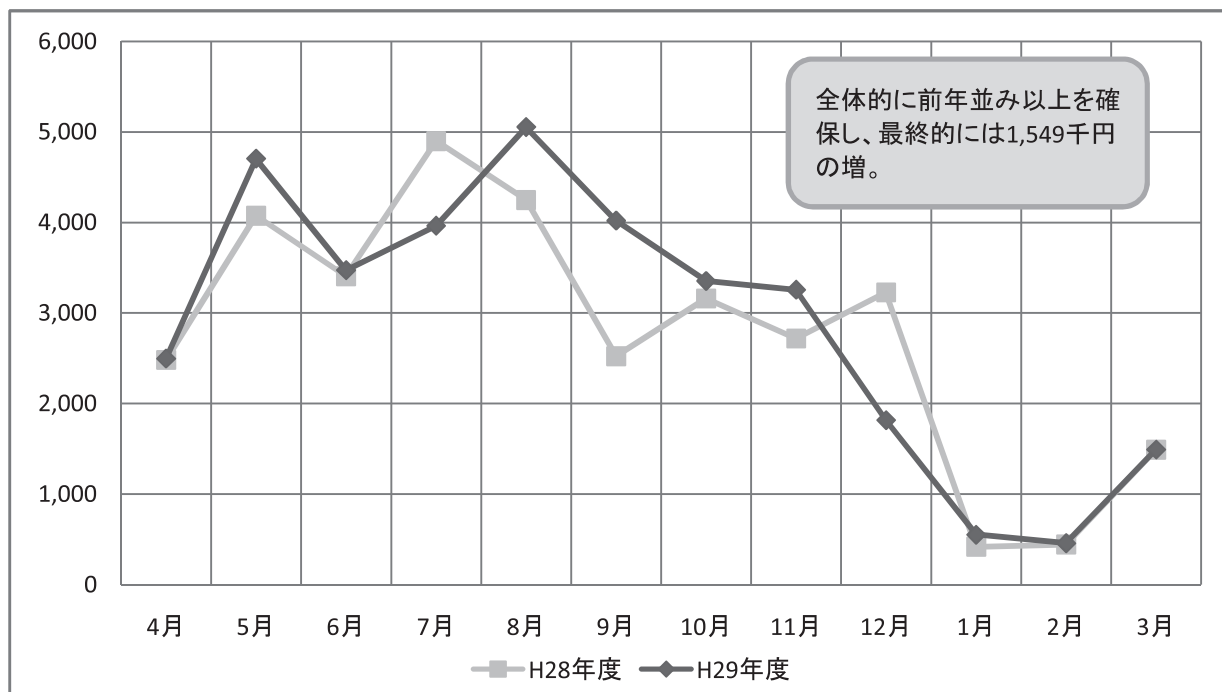
○草刈り・運搬処理 受注金額（単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H29年度	872	4,363	4,528	7,449	6,383	6,276	6,083	5,202	2,692	167	303	286	44,604
H28年度	551	4,871	4,036	9,631	5,818	4,419	6,016	4,316	2,351	171	314	303	42,797
増減	321	▲ 508	492	▲ 2,182	565	1,857	67	886	341	▲ 4	▲ 11	▲ 17	1,807



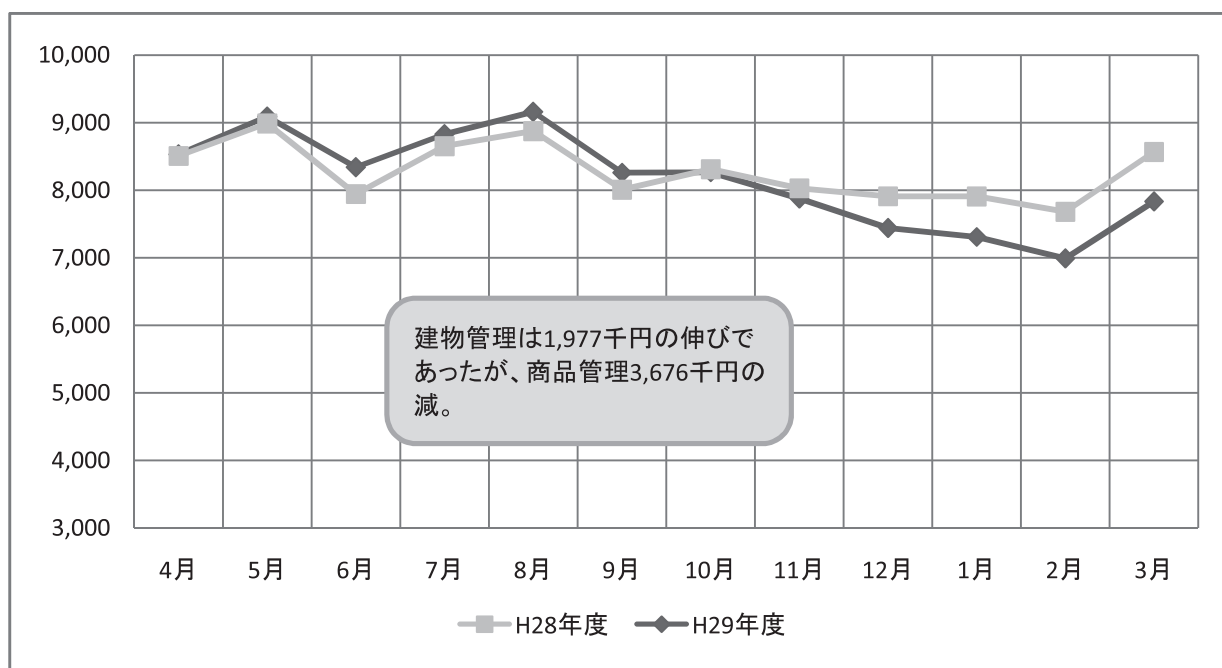
○草取り 受注金額（単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H29年度	2,499	4,706	3,475	3,965	5,055	4,022	3,356	3,258	1,819	554	460	1,494	34,663
H28年度	2,484	4,077	3,408	4,901	4,249	2,525	3,163	2,721	3,229	420	446	1,491	33,114
増減	15	629	67	▲ 936	806	1,497	193	537	▲ 1,410	134	14	3	1,549



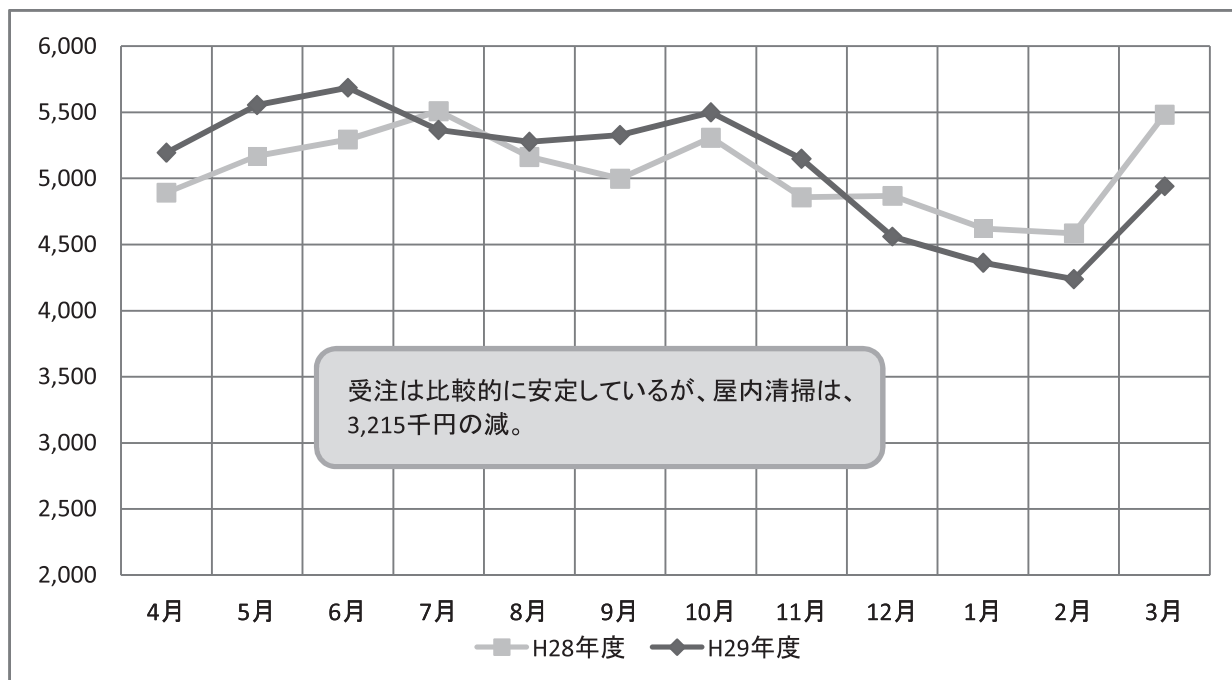
○建物・商品・駐車場等管理業務 受注金額（単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H29年度	8,531	9,090	8,342	8,829	9,162	8,263	8,268	7,877	7,440	7,310	6,991	7,834	97,937
H28年度	8,510	8,991	7,945	8,655	8,877	8,009	8,313	8,031	7,912	7,911	7,684	8,569	99,407
増減	21	99	397	174	285	254	▲ 45	▲ 154	▲ 472	▲ 601	▲ 693	▲ 735	▲ 1,470



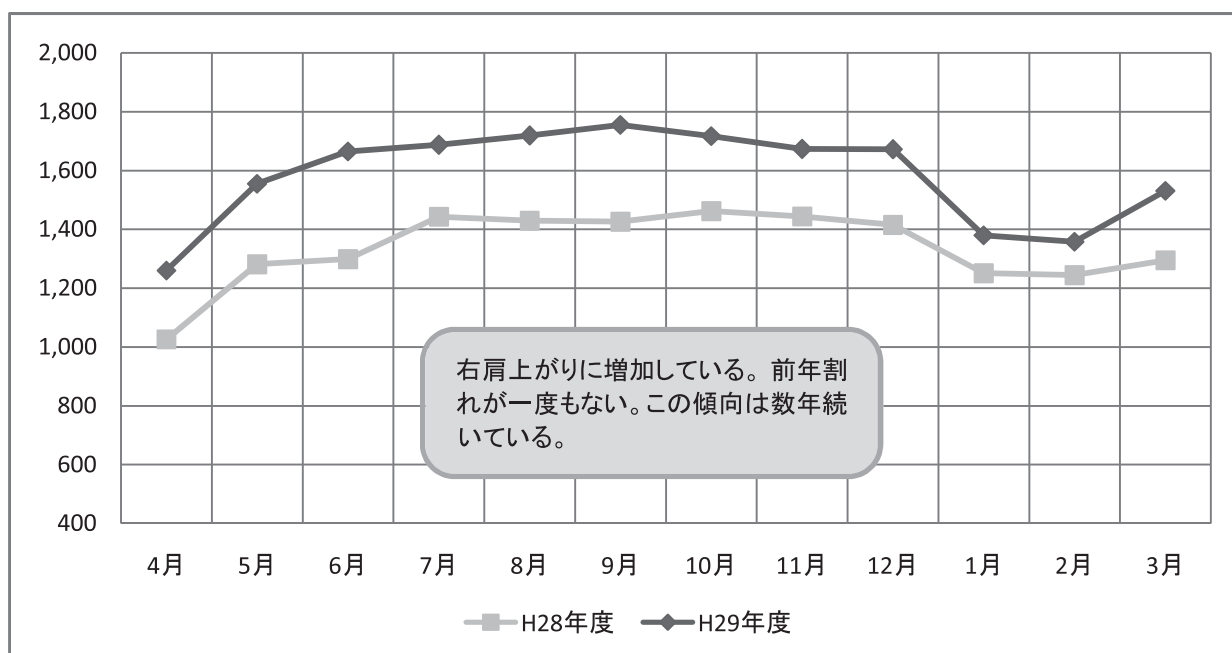
○屋内・屋外清掃業務 受注金額（単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H29年度	5,194	5,555	5,687	5,366	5,277	5,327	5,500	5,149	4,561	4,362	4,238	4,941	61,157
H28年度	4,893	5,170	5,295	5,509	5,163	4,999	5,308	4,858	4,869	4,621	4,586	5,482	60,753
増減	301	385	392	▲ 143	114	328	192	291	▲ 308	▲ 259	▲ 348	▲ 541	404



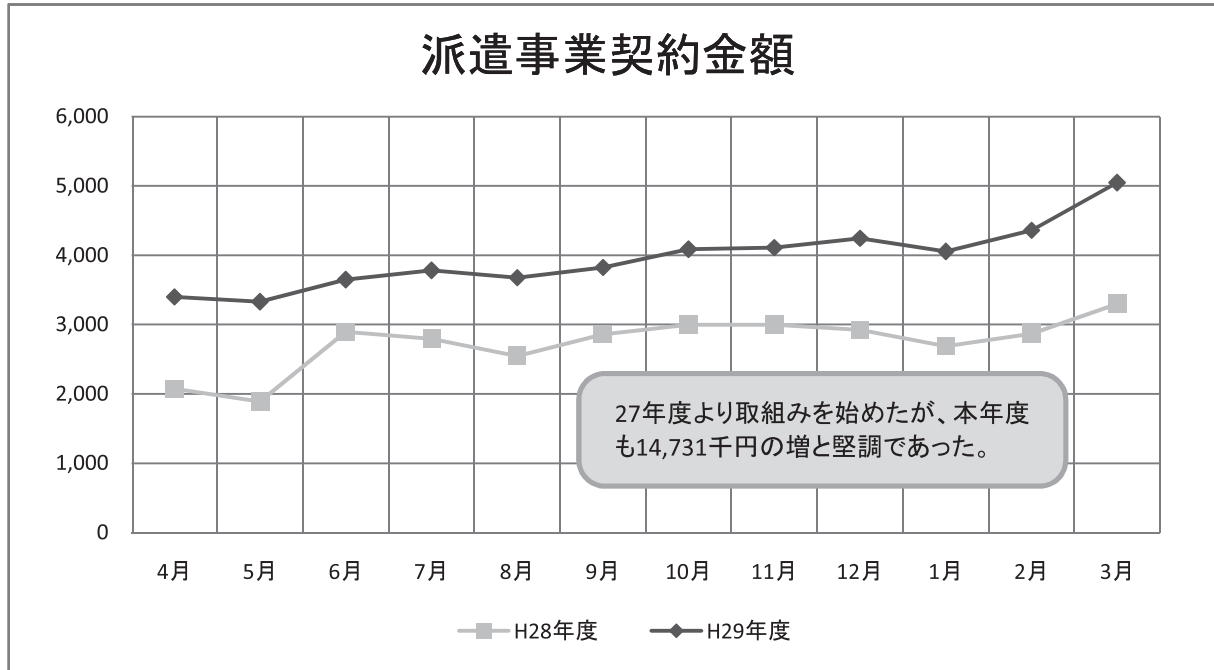
○軽度＝介護予防・生活支援業務 受注金額（単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H29年度	1,260	1,555	1,665	1,687	1,719	1,755	1,717	1,673	1,672	1,380	1,358	1,531	18,972
H28年度	1,026	1,281	1,299	1,443	1,429	1,426	1,462	1,444	1,415	1,251	1,244	1,295	16,015
増減	234	274	366	244	290	329	255	229	257	129	114	236	2,957



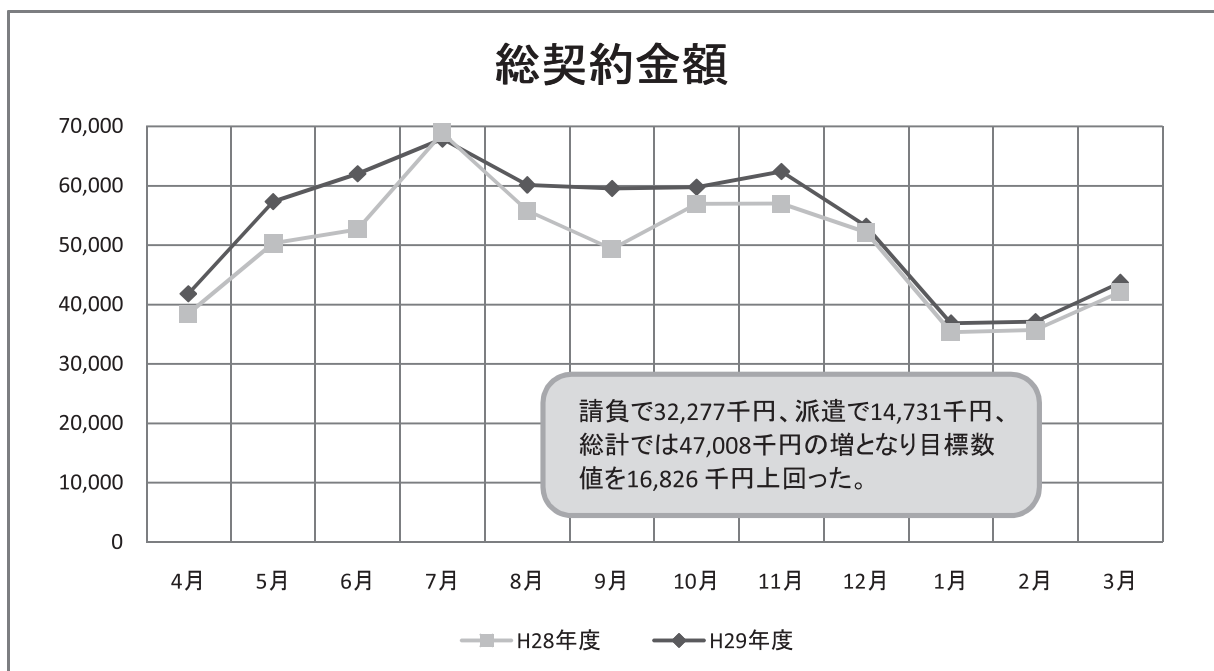
2. 派遣に係る事業（契約額 単位：千円）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H29年度	3,401	3,328	3,647	3,781	3,678	3,825	4,086	4,112	4,246	4,053	4,360	5,047	47,564
H28年度	2,074	1,890	2,896	2,796	2,546	2,858	2,999	2,996	2,924	2,688	2,867	3,299	32,833
増減	1,327	1,438	751	985	1,132	967	1,087	1,116	1,322	1,365	1,493	1,748	14,731



3. 総契約額（請負・委任・派遣の総計 単位：千円）

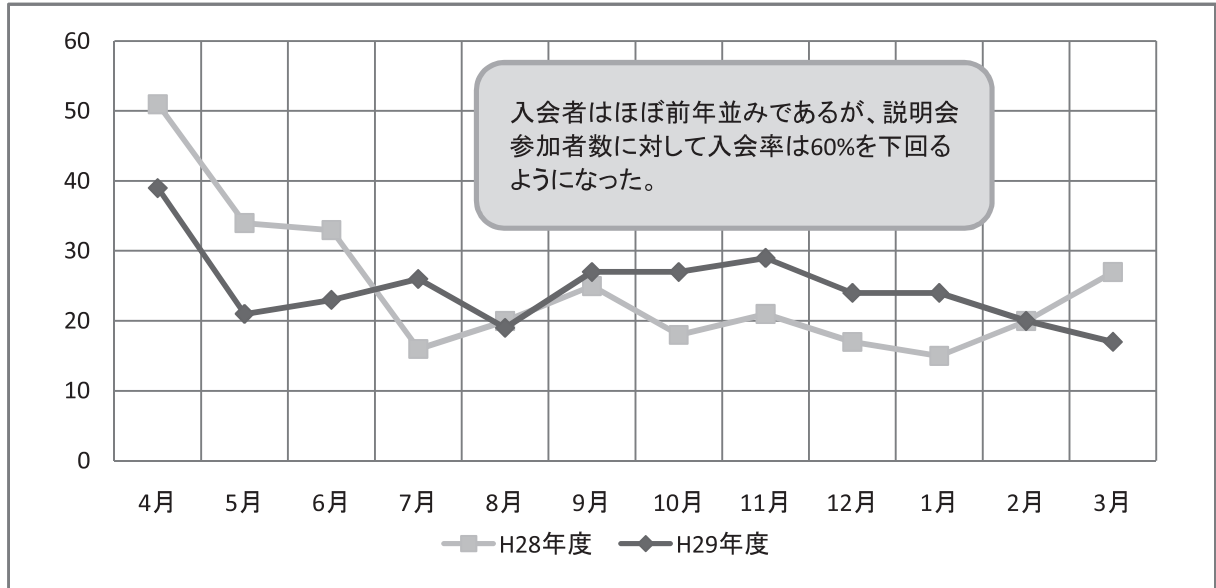
区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H29年度	41,822	57,336	62,023	67,873	60,129	59,540	59,773	62,415	53,184	36,850	37,143	43,684	641,772
H28年度	38,471	50,338	52,645	68,874	55,817	49,349	56,954	57,016	52,168	35,351	35,710	42,071	594,764
増減	3,351	6,998	9,378	▲1,001	4,312	10,191	2,819	5,399	1,016	1,499	1,433	1,613	47,008



#### 4. 入退会の状況

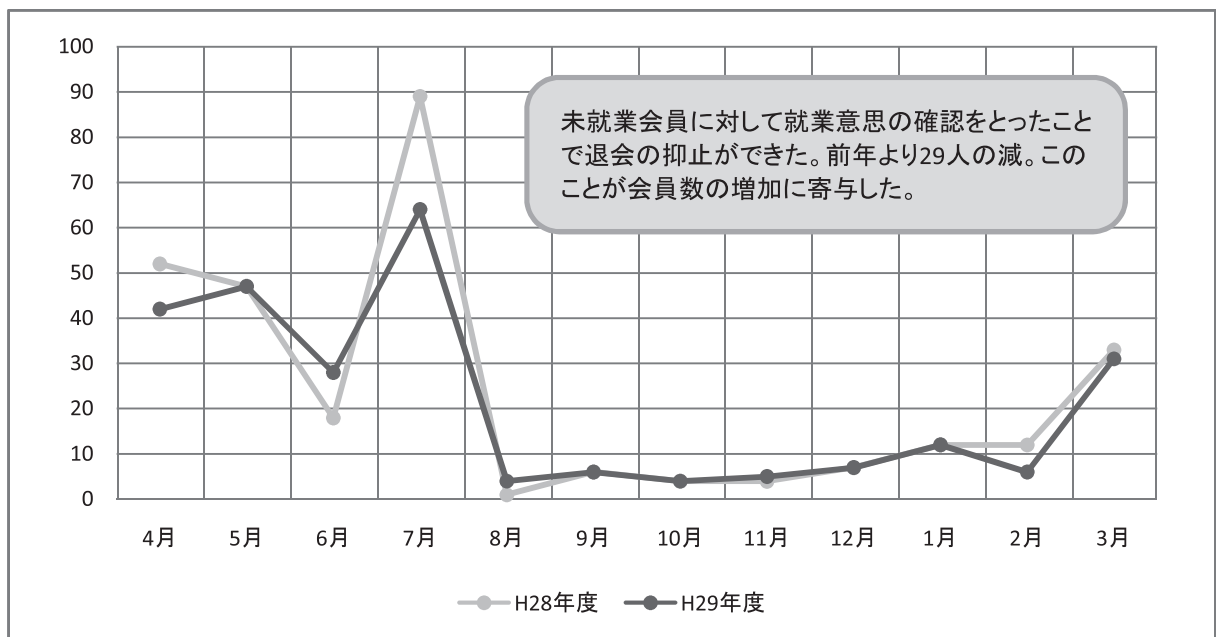
##### ○入会者数の推移（単位：人）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H29年度	39	21	23	26	19	27	27	29	24	24	20	17	296
H28年度	51	34	33	16	20	25	18	21	17	15	20	27	297
増減	▲ 12	▲ 13	▲ 10	10	▲ 1	2	9	8	7	9	0	▲ 10	▲ 1



##### ○退会者数の推移（単位：人）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H29年度	42	47	28	64	4	6	4	5	7	12	6	31	256
H28年度	52	47	18	89	1	6	4	4	7	12	12	33	285
増減	▲ 10	0	10	▲ 25	3	0	0	1	0	0	▲ 6	▲ 2	▲ 29

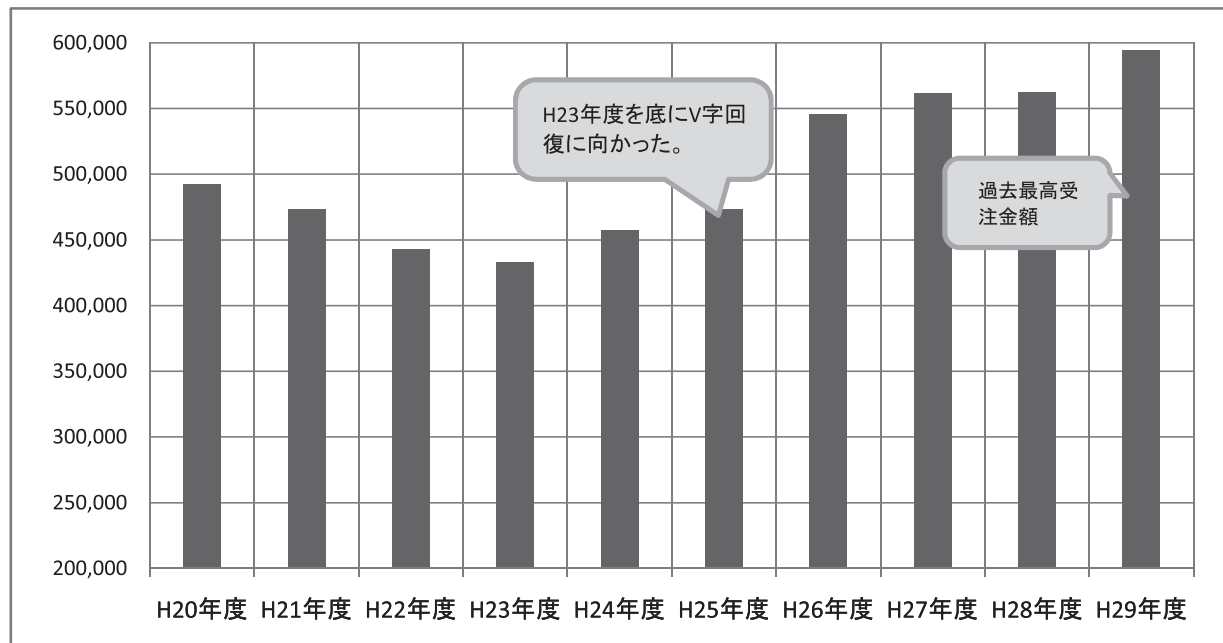


■説明資料④ 直近10年 各種事業実績 (単位：千円、件、人)

1. 請負・委任に係る事業

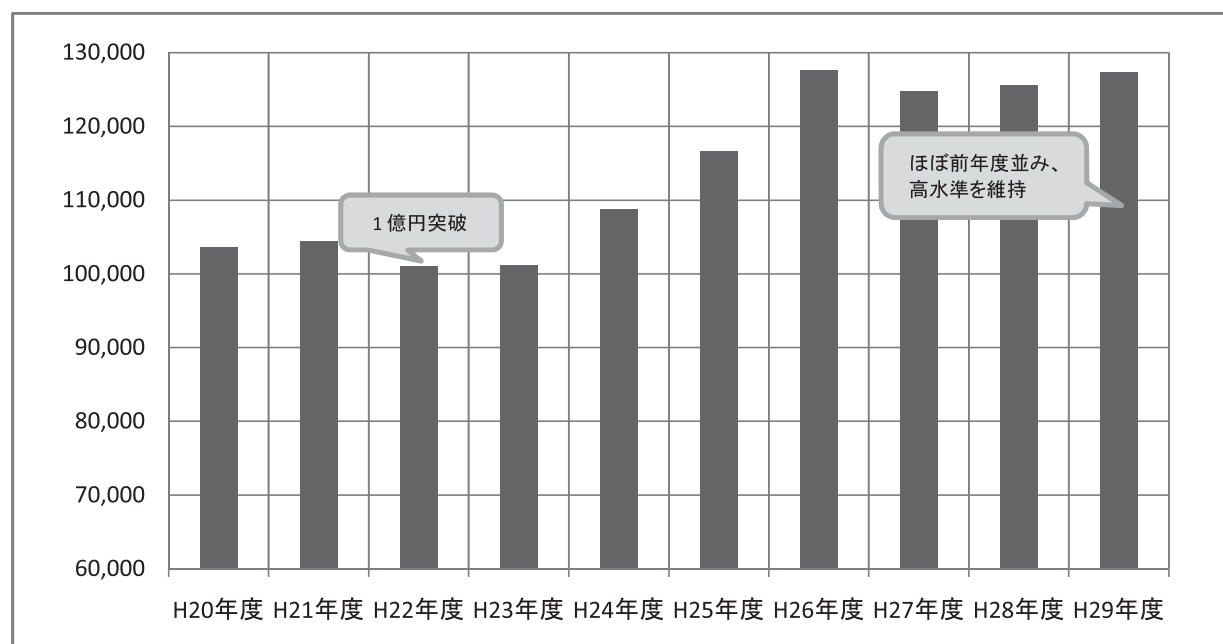
○受注金額の推移

H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
492,636	473,410	443,116	433,241	457,172	473,397	545,563	561,700	561,931	594,208



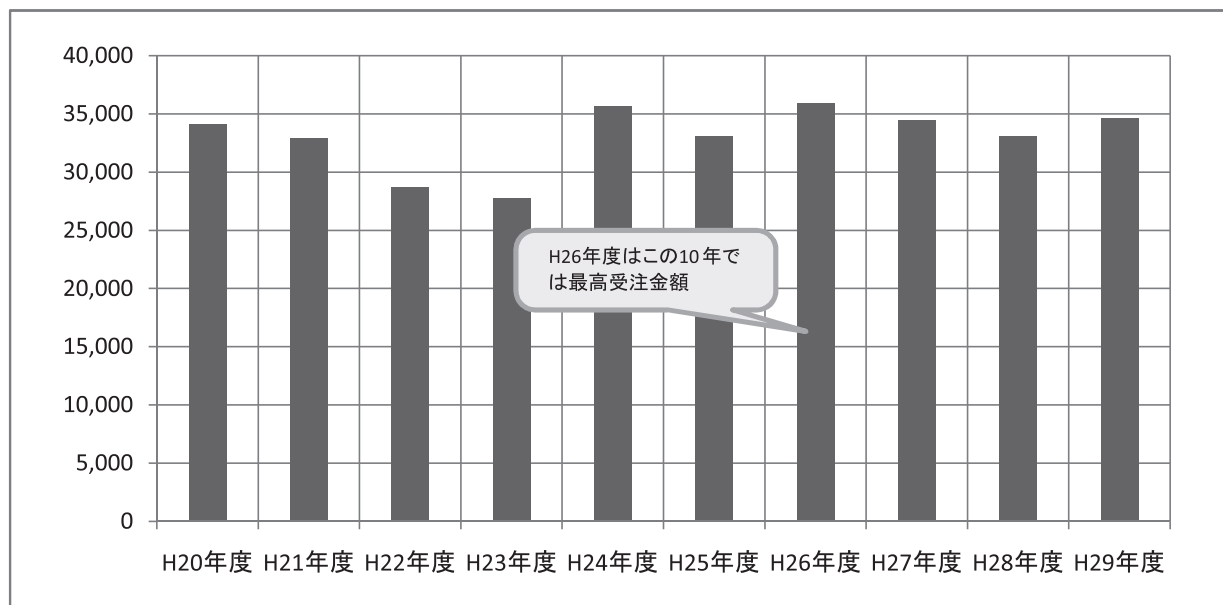
○剪定・運搬処理 受注金額の推移

H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
103,530	104,453	101,073	101,151	108,736	116,557	127,580	124,776	125,510	127,286



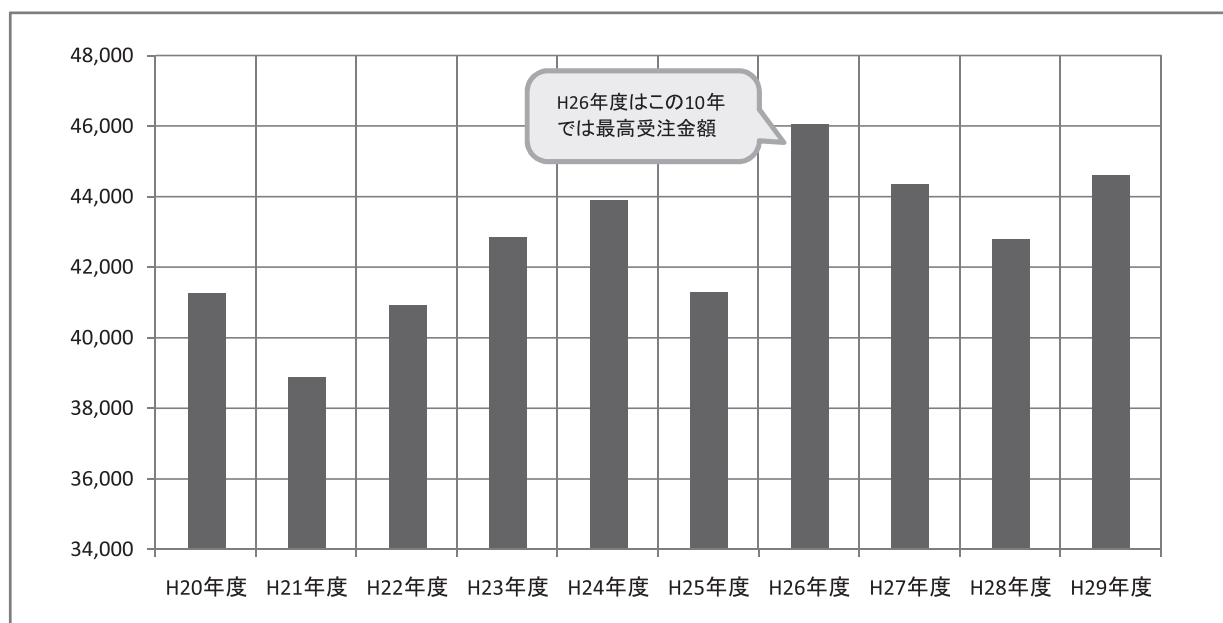
○草取り 受注金額の推移

H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
34,082	32,875	28,666	27,753	35,699	33,123	35,947	34,437	33,114	34,663



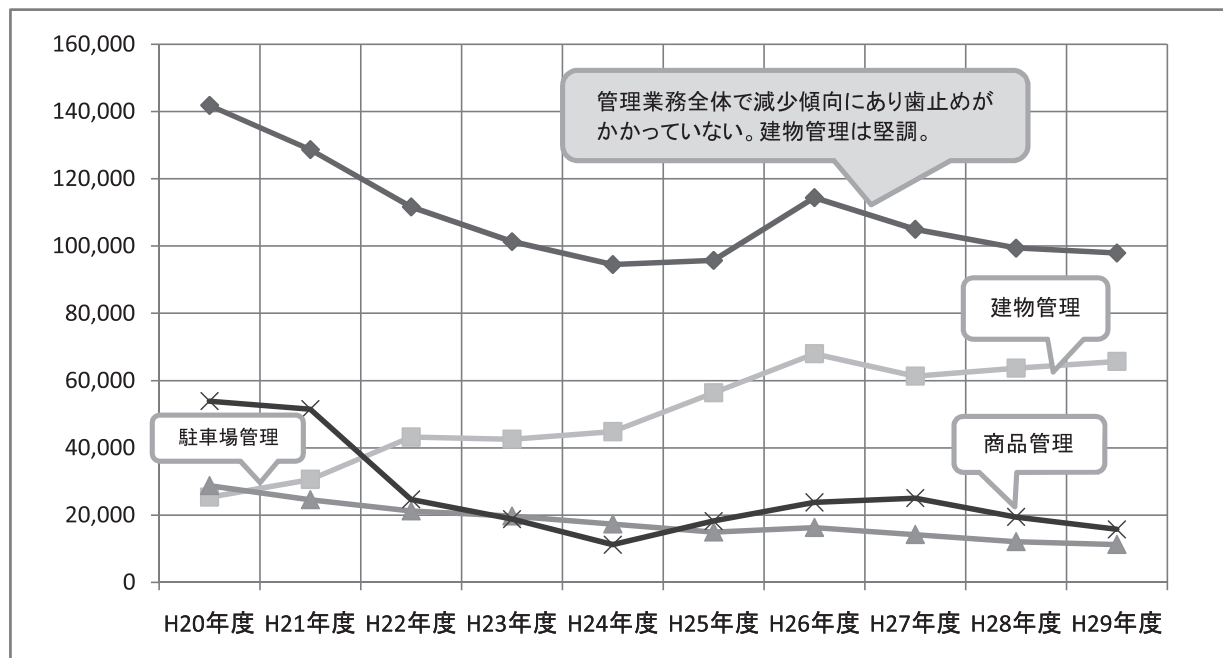
○草刈り 受注金額の推移

H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
41,266	38,875	40,907	42,850	43,898	41,290	46,064	44,337	42,797	44,604



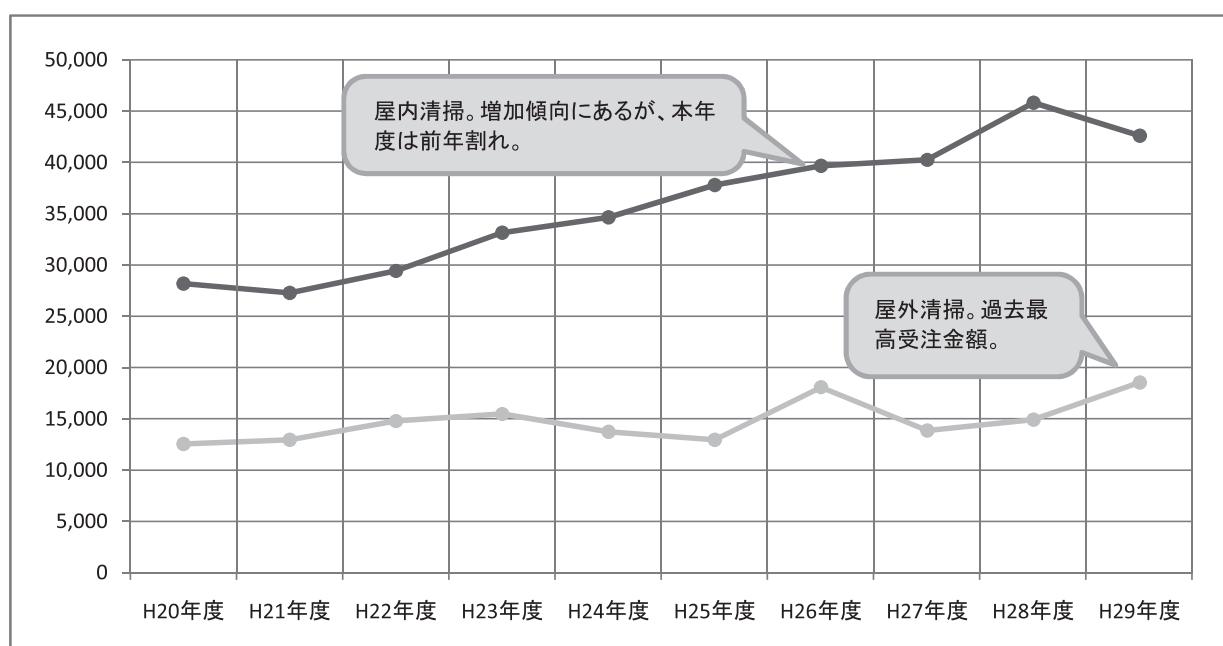
○建物・商品・駐車場等管理業務 受注金額の推移

	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
全体	141,884	128,709	111,645	101,332	94,493	95,734	114,402	104,995	99,408	97,937
うち建物	25,363	30,618	43,228	42,616	44,843	56,406	68,014	61,376	63,754	65,731
うち駐車場	28,796	24,596	21,245	19,760	17,410	14,959	16,365	14,263	12,088	11,269
うち商品	53,920	51,570	24,700	18,810	11,228	18,262	23,810	25,081	19,468	15,792



○屋外・屋内・清掃業務 受注金額の推移

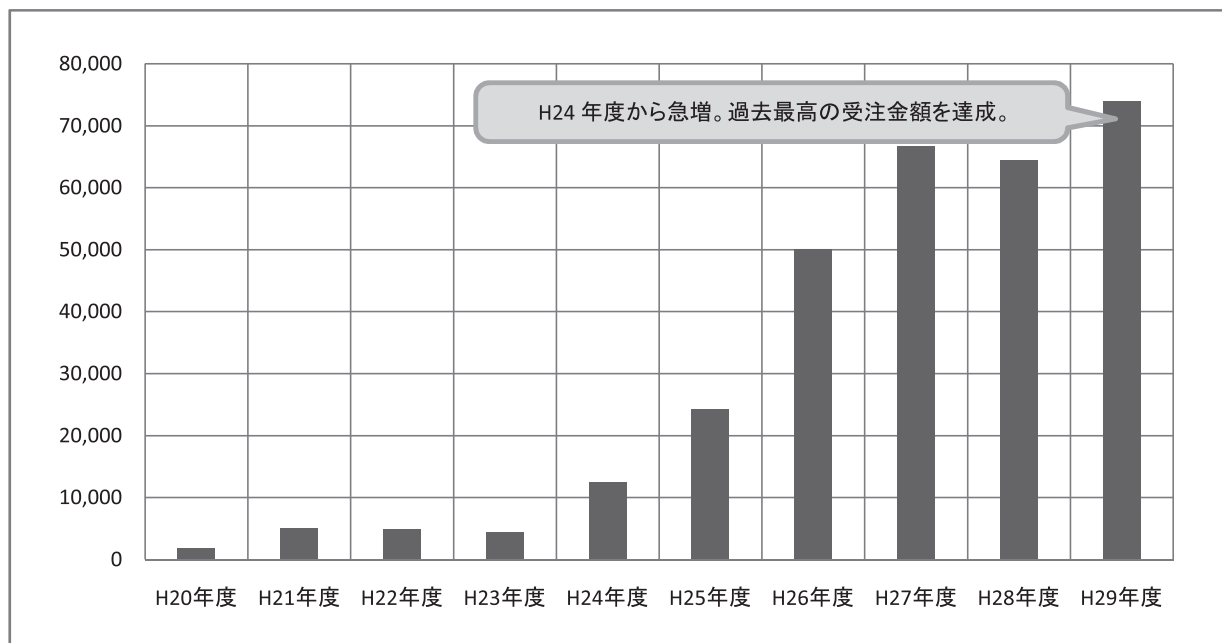
	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
屋外	12,546	12,954	14,779	15,463	13,726	12,961	18,076	13,857	14,918	18,536
屋内	28,188	27,276	29,426	33,159	34,653	37,802	39,687	40,260	45,836	42,621





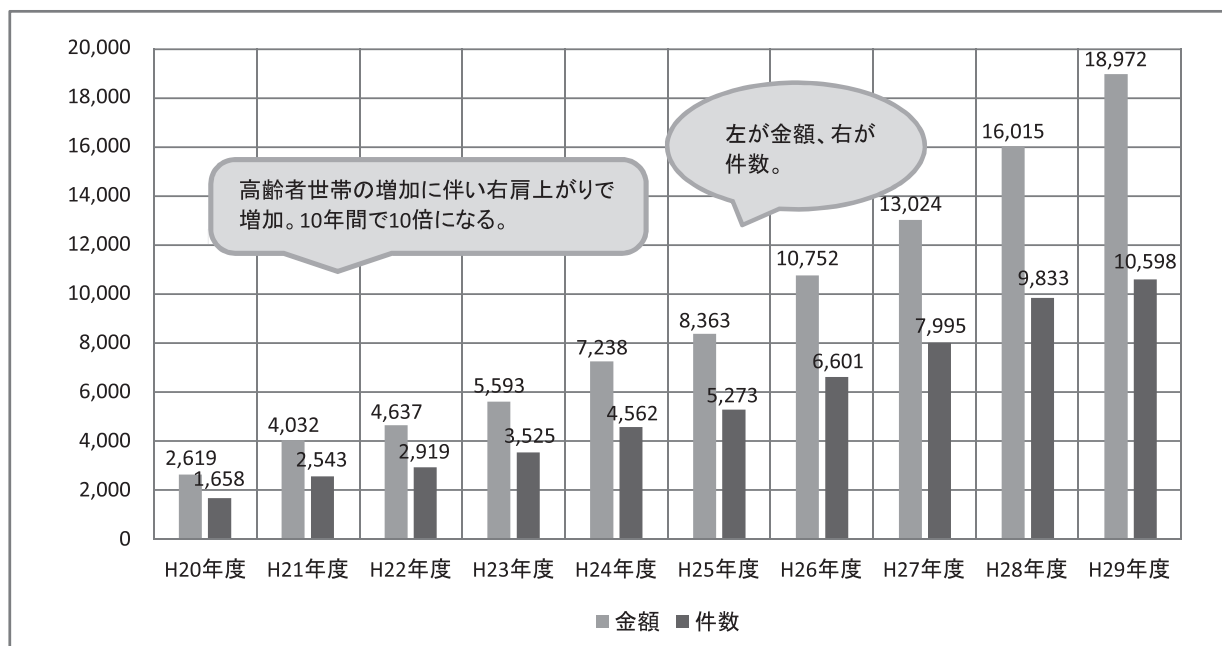
○調理・食品 受注金額の推移

H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
1,922	5,023	4,876	4,446	12,507	24,211	50,074	66,654	64,401	73,996



○軽度生活支援事業 受注金額・件数の推移

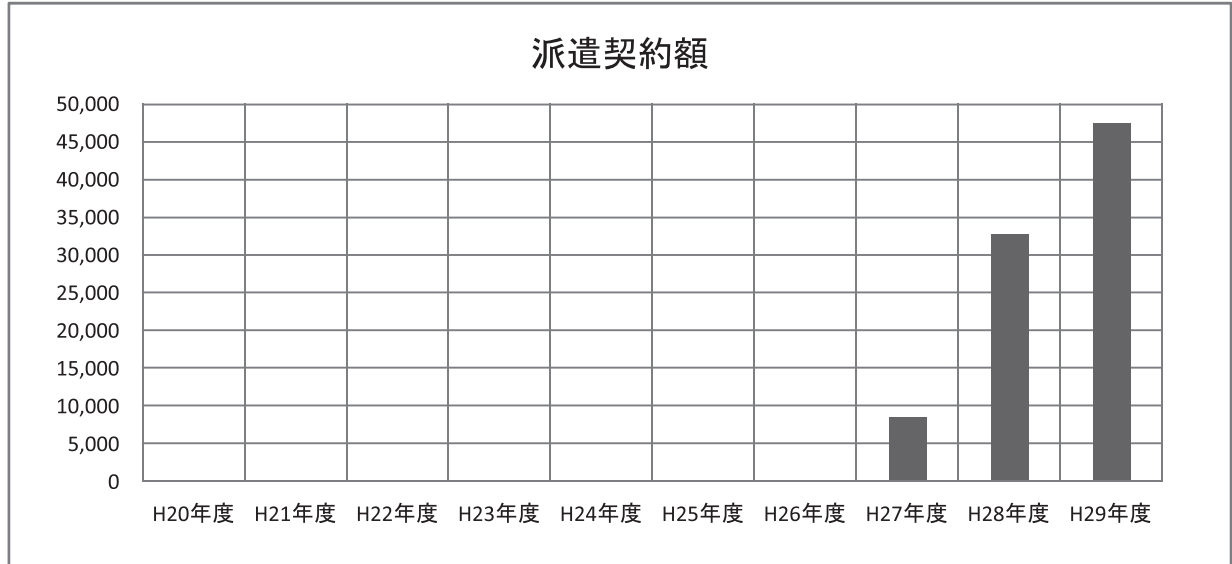
年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
金額	2,619	4,032	4,637	5,593	7,238	8,363	10,752	13,024	16,015	18,972
件数	1,658	2,543	2,919	3,525	4,562	5,273	6,601	7,995	9,833	10,598
月平均 件数	138	212	243	294	380	439	550	666	819	883



## 2. 派遣事業

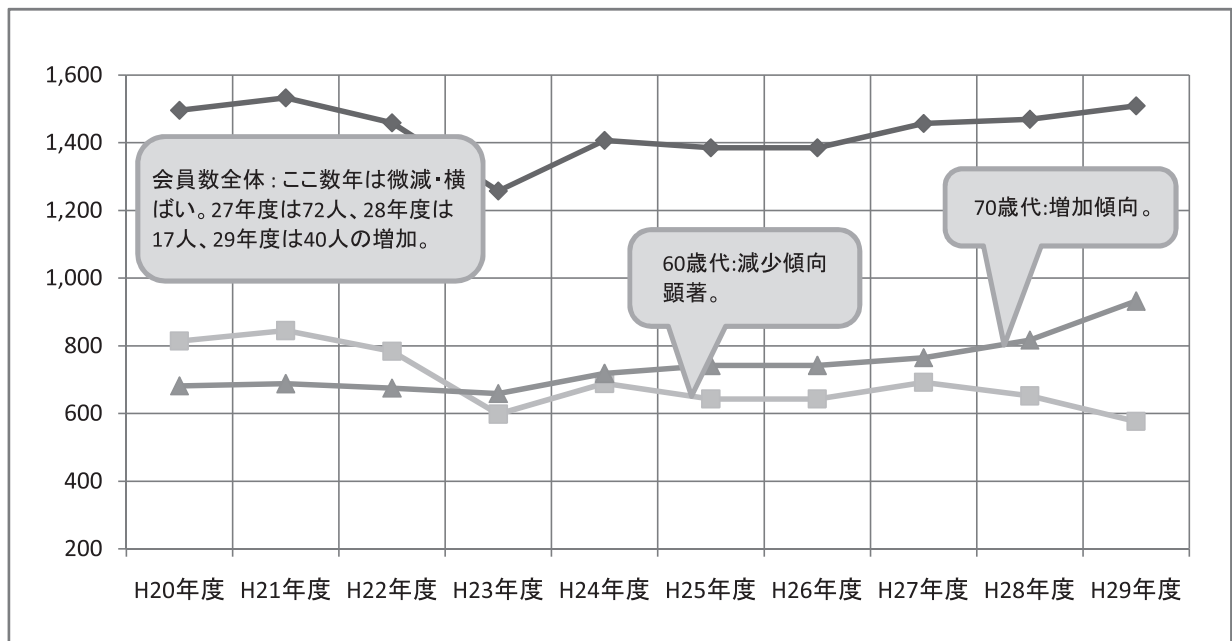
### ○契約金額の推移

H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
0	0	0	0	0	0	0	8,447	32,833	47,564



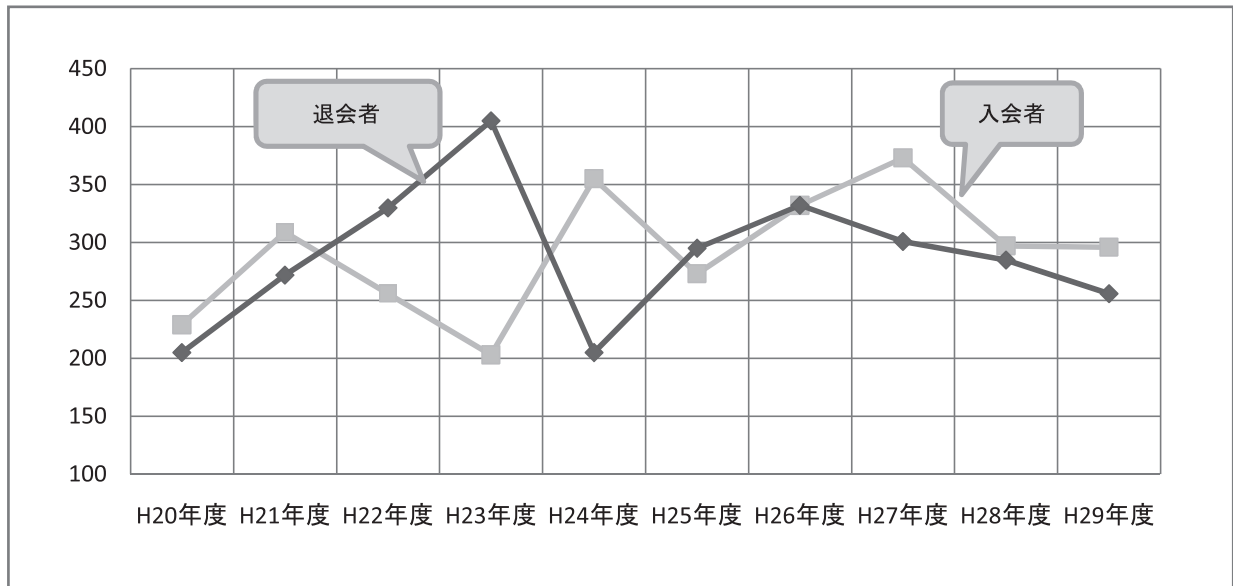
### ○会員数の推移

区分	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
全体	1,496	1,533	1,459	1,257	1,407	1,385	1,385	1,457	1,469	1,509
60歳代	814	845	784	598	689	643	643	692	652	577
70歳以上	682	688	675	659	718	742	742	765	817	932



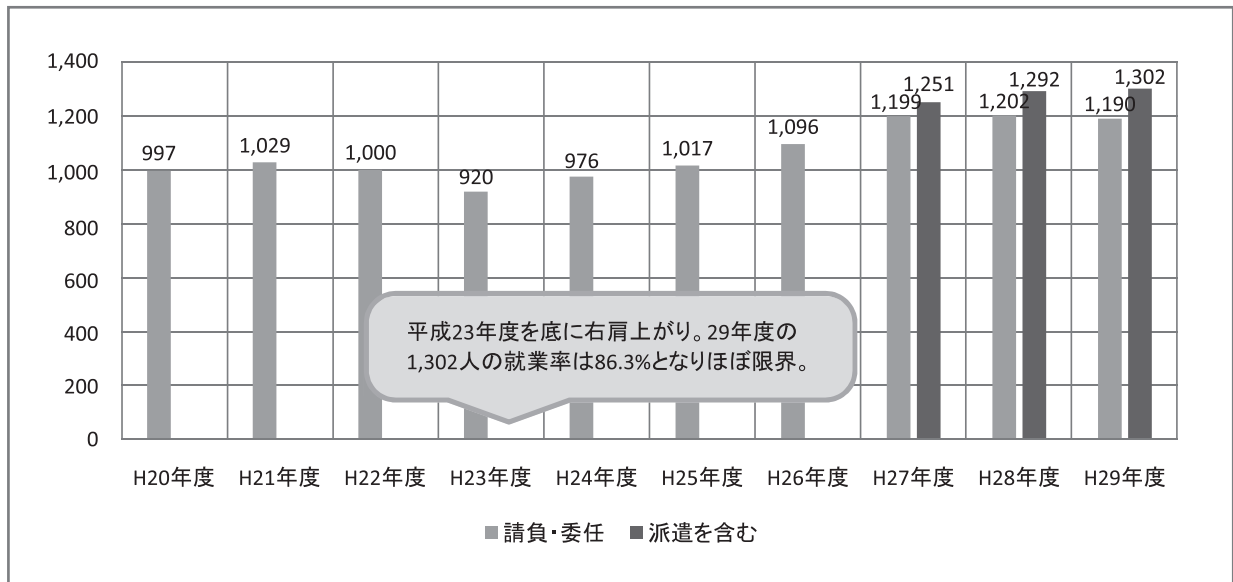
○入・退会者数の推移

区分	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
入会者	229	309	256	203	355	273	332	373	297	296
退会者	205	272	330	405	205	295	332	301	285	256



○就業実人員の推移

年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
請負・委任	997	1,029	1,000	920	976	1,017	1,096	1,199	1,202	1,190
派遣を含む								1,251	1,292	1,302



#### 4 事故発生状況

No.	発生年月日	報告日	作業の種類	性別	年齢	物損	人身	事故の状況	保険適用の有無	費用(見積)千円	処理日(完了)
1	2017.1.14 11:00	2017.4.19	屋外作業	女性	77		○	運動公園の草取り作業終了後、自転車で帰ろうと自転車に乗る際転倒した。病院で診察の結果腰部打撲傷、第12胸椎圧迫骨折の診断、入院。	有	99.0	6/7
2	2017.4.18 11:30	2017.4.23	剪定作業	男性	78		○	剪定作業中に脚立より落下骨折。11月に退院、自宅療養中。保険調査中。	有	査定中	入院・退院
3	2017.5.1 9:00	2017.5.22	家事援助	女性	74		○	家事援助で、家の中で掃除、片付作業中に滑って転んだ。この時右手をついて手首を痛めた。診察の結果、右手首の骨折で入院・手術の診断となった。	有	145.0	9/26
4	2017.5.30 11:00	2017.6.1	草刈り作業	男性	71	○		草刈り機で草刈をした時、飛ばした石が駐車中の普通車後ろガラスを直撃しガラスを破損した。また保護の為ブルーシートをかけたために車に擦り傷を負わした。2台の車に損傷を与えた。	有	610.3	7/18
5	2017.6.12 15:00	2017.6.13	剪定作業	男性	80	○		剪定作業で植木の場所に脚立を運ぶ為に隣家の敷地を通った時に、隣家に駐車中の自家用車に脚立が当たり車を傷つけた。擦り傷。	有	94.0	7/27
6	2017.7.14 15:15	2017.7.14	剪定作業	男性	77		○	剪定作業で、中木の剪定作業が終わり脚立を降る途中に足を踏み外し落下した。腰と背中を打ち救急入院した。腰椎圧迫骨折入院。後遺傷害認定。	有	3,158.0	3/28
7	2017.7.21 7:50	2017.7.21	剪定作業	男性	77	○		剪定作業で草刈機で草刈中に小石を飛ばして駐車中の軽自動車の後部ガラスを破損させた。	有	100.9	8/10
8	2017.7.28 11:30	2017.7.31	通・退勤中(家事援助)	女性	70		○	交通事故。バイクで帰宅途中信号で停車中に前の車が急にバックして追突された。腰の打撲とバイク損傷。被害事故。	交通事故対象外		-
9	2017.8.9 10:00	2017.8.9	草取り作業	男性	68		○	草取り作業中に、草むらの蜂の巣に触りハチの襲撃をうけ左手2ヶ所を刺された。(アシナガ蜂)病院で治療を受けた。	有	2.0	通院1日
10	2017.8.18 14:00	2017.8.18	草刈り作業	男性	83 79		○	草取り作業中に、草むらのスズメ蜂の巣に触りハチの襲撃をうけ2人が受傷した。一人は両手に8カ所刺され意識が遠のき点滴治療を受けた。	有	4.0	通院1日
11	2017.8.27 8:53	2017.8.30	草取り作業	女性	61		○	草取り作業中に、草むらにいた、アシナガ蜂に右手小指の付け根を刺された。腫れがひどくなったので病院を受診して治療を受けた。	有	2.0	通院1日
12	2017.8.29 13:15	2017.8.29	剪定作業	男性	81	○		剪定作業中に、塀の上部にある瓦を破損した。脚立の移動中の接触か、切り枝が当たったものと思われる。	有	10.8	9/12
13	2017.8.31 8:20	2017.8.31	剪定作業	男性	72		○	剪定作業で脚立に上りトリマーで剪定中に、植木に絡んだ葛を左手で取り除こうとした時左手小指がトリマーに触り指先を切傷した。(切断)	有	22.0	10/31
14	2017.9.1 14:30	2017.9.1	剪定作業	男性	75		○	剪定作業中に転倒し、一時意識不明となったがすぐに意識は戻る。救急車で病院へ搬送された。熱中症で点滴処置を受け翌日退院した。	無	-	熱中症
15	2017.9.16 10:00	2017.9.20	草刈り運搬作業	男性	79	○		草刈りをした草を運搬中に、荷台の観音開きの扉が振動で開き、対向車の右ミラーに当たり破損した。	車輛保険	287.1	10/16
16	2017.10.5 8:30	2017.10.5	草取り作業	男性	73		○	除草作業で、除草した草を軽トラックに積むために荷台へ乗るとき手が滑り転落。右手首をついたときに骨折した。	有	249.0	3/26

No.	発生年月日	報告日	作業の種類	性別	年齢	物損	人身	事故の状況	保険適用の有無	費用(見積)千円	処理日(完了)
17	2017.10.7 11:00	2017.10.10	家事援助	男性	76	○		家事援助作業でベットの2階から1階へ移動中にベットが窓ガラスに当たり窓ガラスと網戸を破損した。	有	11.3	11/6
18	2017.10.12 11:10	2017.10.12	剪定作業	男性	76	○		剪定作業中にケーブルTVの光ケーブルにトリマーの刃が当たり一部断線した(ケーブルを傷つけた)。TV/PC使用不可となる。	有	25.3	12/5
19	2017.10.18 19:30	2017.10.18	商品管理	男性	80		○	スーパーで商品を夜間陳列中に、ダンボールに躓き転倒した。その際左ひざを強打し靭帯の剥離骨折の診断を受け入院した。	有	99.0	1/10
20	2017.10.27 11:00	2017.10.27	剪定作業	男性	76	○		剪定作業で草が多く生えていたので草刈機で草刈をした。この時飛び石が発生して隣家の壁数ヶ所に当たりキズをつけた。隣家からの指摘で気が付いた。	有	ハウスメーカー補修済 客先了承 損害ナシ	
21	2017.11.13 13:05	2017.11.13	職員	男性	42	○		客先に向かう途中信号待ちの時の前の車が動き出したのでゆっくり前進しようとブレーキ、アクセルを交互に踏んだ時ブレーキを踏んだ足が滑りアクセルを踏んで前車に追突した。	交通事故	123.5	12/6
22	2017.11.16 14:00	2017.11.16	剪定作業	男性	75	○		剪定作業で作業中に草刈を頼まれたので草刈機で草刈をした。この時飛ばした石が駐車場に駐車中の車の後部ガラスに当たり破損させた。	有	117.4	12/18
23	2017.11.21 13:00	2017.11.21	洗車作業	男性	66	○		お客の車の洗車が終わったので駐車場に移動した時、駐車中の他の車に後部をぶつけた。後部バンパー、ボンネットを損傷した。相手車は特に問題なし。	車輛対象外	-	客先車輛保険
24	2017.11.24 11:30	2017.11.27	草刈り作業	男性	67	○		草刈機で草刈りをした時に飛び石を発生させ依頼者宅の窓ガラスを破損した。作業会員は事故に気が付かず後で剪定会員から指摘され気が付いた。	有	49.1	12/6
25	2018.1.18 10:40	2018.1.18	剪定作業	男性	69	○		剪定作業でカイズカの木を伐採する為、ロープで木を引っ張ったとき枝が郵便受けの上にある外灯に当たりカバーを破損した。外灯器具から取り替え。	有	10.8	2/20

## 5 各種会議、行事、事務事業等の実施状況

### 【1】総会の開催

- ・日 時 H29.6.6（火）13：30開会
- ・場 所 大分市コンパルホール文化ホール
- ・出席会員 1,056名（本人出席 280名・委任状出席 776名）
- ・審議議案 平成28年度事業報告・収支決算の承認等

### 【2】理事会の開催状況

#### ○第1回理事会

- ・日 時 H29.5.15（月）10：00～12：00
- ・出席者 理事12名／監事2名
- ・審議議案 平成28年度事業報告等4議案
- ・報告事項 なし

#### ○第2回理事会

- ・日 時 H29.6.6（火） 定時総会終了後 15：30～15：45
- ・出席者 理事14名／監事2名
- ・審議議案 公益社団法人大分市シルバー人材センターの理事長の選任について等3議案
- ・報告事項 なし

#### ○第3回理事会 定款第38条（決議の省略）に基づく理事会決議

- ・日 時 H29.6.29
- ・審議議案 平成29年度収支補正予算案について

#### ○第4回理事会

- ・日 時 H29.10.30（月）10：00～11：35
- ・出席者 理事15名／監事2名
- ・審議議案 公益社団法人大分市シルバー人材センター個人情報適正管理規程の改正について
- ・報告事項 平成29年度事業報告（4月～9月実績）等3項目

#### ○第5回理事会

- ・日 時 H30.1.29（月）10：00～11：30
- ・出席者 理事15名／監事1名

- ・審議議案 配分金の基準及び料金の改定について
- ・報告事項 H29年度事業報告（4月～12月実績）等3項目
- ・その他 介護予防日常生活支援総合事業（緩やかな訪問介護A型）へ参入

### ○第6回理事会

- ・日時 H30.3.26（月）15：30～17：10
- ・出席者 理事12名／監事2名
- ・審議議案 平成30年度事業計画案等5議案
- ・報告事項 H29年度事業報告（H29.4月～H30.2月実績）  
中期計画進捗状況

### 【3】入会説明会・入会者・退会者の状況

※説明会を月2回開催

出席者総数 518名、入会者総数 296名、退会者総数 256名

- ・H29. 4.10（月） 入会者39名 退会者42名  
4.20（木）
- ・〃 5.10（火） 入会者21名 退会者47名  
5.22（月）
- ・〃 6.12（金） 入会者23名 退会者28名  
6.20（火）
- ・〃 7.10（月） 入会者26名 退会者64名  
7.20（木）
- ・〃 8.10（木） 入会者19名 退会者4名  
8.21（月）
- ・〃 9.11（月） 入会者27名 退会者6名  
9.20（水）
- ・〃 10.10（火） 入会者27名 退会者4名  
10.20（金）
- ・〃 11.10（金） 入会者29名 退会者5名  
11.20（月）
- ・〃 12.11（月） 入会者24名 退会者7名  
12.20（水）
- ・H30. 1.10（水） 入会者24名 退会者12名  
1.22（月）

- ・ H30. 2. 13 (金) 入会者20名 退会者 6 名  
2. 20 (火)
- ・ “ 3. 12 (月) 入会者17名 退会者31名  
3. 20 (火)

#### 【 4 】 各専門部会等の状況

##### ■ 理事専門部会

- ・ 福祉部会 7. 13 (木)、8. 16 (水)、9. 13 (水)
- ・ 総務部会 8. 17 (木)

##### ■ 植木剪定部会

- ・ 総会 H29. 3. 27 (月) 10 : 00 ~ 大分地域職業訓練センター 2 階大会議室
- ・ H28年度末会員数 35班139名
- ・ 研修会等
  - 剪定スクール事前説明会 6. 9、6. 12、6. 20 (S C 第 1 会議室)
  - 剪定スクール開講式・講義 6. 22 (同上)
  - 座学 6. 22~23、6. 29~30 (同上)
  - 松の芽摘み 6. 24 (大分東高校)
  - 実技 (低木) 7. 1 (ソフトパーク)
  - 実技 (低木) 7. 8 (大分県心とからだの相談支援センター)
  - 実技 (中木) 9. 7 (清心園)
  - 松のもみあげ講義 10. 23 (S C 第 1 会議室)
  - 実技 10. 27 (大分東高校)
  - 剪定スクール閉講式 11. 2 (S C 第 1 会議室)
  - その他、役員会、幹事会、班長会等随時実施。

##### ■ 草刈部会

- ・ 総会 H30. 2. 23 (金) 14 : 00 ~ (明治明野公民館集会室)
- ・ H29年度末会員数 15班115名
- ・ 研修会等
  - ①前期草刈り新人講習会 講義 5. 23 (S C 第 1 会議室)
  - “ 実技 5. 25 参加者14名
  - ②後期草刈り新人講習会 講義 10. 24 (S C 第 1 会議室)
  - “ 実技 10. 26 参加者17名



その他、役員会、幹事会、班長会等随時実施。

#### ■福祉・家事援助サービス部会

・総会 H30.3.16(木) 13:00～ コンパルホール400会議室

・H29年度末会員数 234名

・研修会等

※研修会

①「必要のない今だから知っておきたい介護制度の仕組み」

6.23(S C第1会議室) 参加者35名

②「気持ちよく仕事をするためのポイント」

1.16(S C第1会議室) 参加者38名

※地区集会1～5地区それぞれ2回開催

#### ■筆耕

・講習会の開催

7.3、7.7、7.10、7.14、7.19 賞状等の講習

#### ■安全委員会

・4回開催(5.19、8.24、10.26、1.10 安全祈願、安全委員会)

・安全パトロール実施(6.19、7.24、8.29)

・発生事故件数 25件(前年より4件増加)

#### ■就業等適正化委員会

・2回開催 6.27、12.19

#### 【5】地区長・地域班長会議

・H29.4.25(火) 13:30～ S C第2会議室

・事務局長がセンターの事業概要等を説明

・地区班長会及び地域班会議の開催要請

・シルバー啓発週間にボランティア活動を要請

#### 【6】各種事業

○放置自転車リサイクル事業(再生自転車の販売)

・販売台数 322台

- ・事業収入 2,284,500円
- ・配分金等支出 1,901,827円

○第2回「ふれあいフェスタ」開催 H29.11.12（日）9：00～15：00

- ・一般420名、会員68名、互助会役員・ボランティア25名、出展者34名 計513名  
SC事務所を会場に、綿菓子・ポップコーンの無料配布、花苗の無料配布  
抽選会、再生自転車の販売、野菜・果物販売、手芸品販売、バザーなど
- ・野菜販売ブースに障害者施設シンフォニーが出展

○第2回「セカンドライフセミナー」大分市民を対象に実施

- ・草刈り講習会 11.19（日） 大分川左岸河川敷 5名の市民が参加
- ・剪定講習会 11.26（日） 清心園 6名の市民が参加

第2号議案

## 平成29年度収支決算報告並びに監査報告について

公益社団法人大分市シルバー人材センター定款第13条第4号の規定に基づき、総会の承認を求める。

平成30年6月6日

公益社団法人大分市シルバー人材センター

理事長 右 田 芳 明

### 記

○収支決算総括表	別紙1
○貸借対照表	別紙2
○貸借対照表内訳表	別紙3
○正味財産増減計算書	別紙4
○正味財産増減計算書内訳表	別紙5
○財産目録	別紙6
○監査報告	別紙7

## 平成29年度 収支決算総括表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益 合計	647,363,325	601,912,083	45,451,242
○特定資産受取利息			0
○受取会費	2,201,750	2,154,000	47,750
○受託事業収益	594,208,488	561,930,541	32,277,947
※受取配分金	528,917,639	501,677,157	27,240,482
※受取材料費等	12,105,772	11,467,754	638,018
※受取事務費	53,185,077	48,785,630	4,399,447
○受託事業収益(派遣・軽度生活・育成クラブ)	6,095,704	4,585,151	1,510,553
※派遣事業等受託収益	4,647,354	2,639,262	2,008,092
※軽度生活援助事業受託収益		1,945,889	△ 1,945,889
※児童育成クラブ受託収益	1,448,350		1,448,350
○受取補助金等	43,173,980	27,776,000	15,397,980
※受取連合交付金	20,038,000	13,888,000	6,150,000
※受取市区町村補助金	23,135,980	13,888,000	9,247,980
○雑収益	1,683,403	5,466,391	△ 3,782,988
※受取利息	2,506	2,503	3
※雑収益	1,680,897	5,463,888	△ 3,782,991
(2) 経常費用 合計	634,295,400	595,548,868	38,746,532
○支払配分金	528,917,639	501,677,157	27,240,482
○支払材料費等	9,211,079	8,835,779	375,300
○理事長・事務局職員人件費	55,674,177	53,033,119	2,641,058
○消耗品、光熱水費、シルバー保険料等事務局維持管理運営費	38,282,460	28,876,447	9,406,013
○貸倒引当金繰入額	64,734	23,034	41,700
○貸倒損失			0
○減価償却費	2,145,311	3,103,332	△ 958,021
当期経常増減額<(1)-(2)>…A	13,067,925	6,363,215	6,704,710
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	408,589		408,589
(2) 経常外費用	98,738		98,738
当期経常外増減額<(1)-(2)>…B	309,851	0	309,851
◎当期一般正味財産増減額<A+B>	13,377,776	6,363,215	7,014,561
一般正味財産 期首残高	50,844,028	44,480,813	6,363,215
一般正味財産 期末残高	64,221,804	50,844,028	13,377,776
正味財産 期末残高	64,221,804	50,844,028	13,377,776

## 貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	48,937,734	37,759,674	11,178,060
未収金	42,844,002	42,028,273	815,729
前払金	5,134,225	4,179,640	954,585
前払費用	126,844	119,040	7,804
貸倒引当金	△ 248,138	△ 250,174	2,036
貯蔵品	7,290	37,908	△ 30,618
流動資産合計	96,801,957	83,874,361	12,927,596
2. 固定資産			
建物	3,370,039	1,147,294	2,222,745
建物附属設備	3,584,343	3,197,230	387,113
車両運搬具	4	5	△ 1
什器備品	64,748	129,227	△ 64,479
リース資産	2,605,208	4,093,898	△ 1,488,690
電話加入権	358,985	358,985	0
敷金	96,640	88,000	8,640
保証金	178,000	143,000	35,000
再資源化預託金	25,280	36,690	△ 11,410
固定資産合計	10,283,247	9,194,329	1,088,918
資産合計	107,085,204	93,068,690	14,016,514
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	37,982,262	37,136,469	845,793
預り金	618,439	591,895	26,544
前受金	1,645,491	382,900	1,262,591
前受会費	12,000	19,500	△ 7,500
流動負債合計	40,258,192	38,130,764	2,127,428
2. 固定負債			
リース債務	2,605,208	4,093,898	△ 1,488,690
固定負債合計	2,605,208	4,093,898	△ 1,488,690
負債合計	42,863,400	42,224,662	638,738
III 正味財産の部			
一般正味財産合計	64,221,804	50,844,028	13,377,776
(うち 基本財産充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
(うち 特定資産充当額)	( 0)	( 0)	( 0)
正味財産合計	64,221,804	50,844,028	13,377,776
負債及び正味財産合計	107,085,204	93,068,690	14,016,514

## 貸借対照表内訳表

平成30年3月31日現在

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	48,937,734	0	0	48,937,734
未収金	42,844,002	0	0	42,844,002
前払金	5,134,225	0	0	5,134,225
前払費用	126,844	0	0	126,844
貸倒引当金	△ 248,138	0	0	△ 248,138
貯蔵品	7,290	0	0	7,290
公益目的事業会計未収金	0	5,530,603	△ 5,530,603	0
流動資産合計	96,801,957	5,530,603	△ 5,530,603	96,801,957
2. 固定資産				
建物	3,184,687	185,352	0	3,370,039
建物付設備	3,387,204	197,139	0	3,584,343
車両運搬具	4	0	0	4
什器備品	40,268	24,480	0	64,748
リース資産	2,136,198	469,010	0	2,605,208
電話加入権	260,982	98,003	0	358,985
敷金	96,640	0	0	96,640
保証金	178,000	0	0	178,000
再資源化預託金	25,280	0	0	25,280
固定資産合計	9,309,263	973,984	0	10,283,247
資産合計	106,111,220	6,504,587	△ 5,530,603	107,085,204
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	37,887,645	94,617	0	37,982,262
預り金	618,439	0	0	618,439
前受金	1,645,491	0	0	1,645,491
前受会費	12,000	0	0	12,000
法人会計未払金	5,530,603	0	△ 5,530,603	0
流動負債合計	45,694,178	94,617	△ 5,530,603	40,258,192
2. 固定負債				
リース債務	2,136,198	469,010	0	2,605,208
固定負債合計	2,136,198	469,010	0	2,605,208
負債合計	47,830,376	563,627	△ 5,530,603	42,863,400
III 正味財産の部				
指定正味財産合計	0	0	0	0
一般正味財産合計	58,280,844	5,940,960	0	64,221,804
(うち 基本財産充当額)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)
(うち 特定資産充当額)	( 0)	( 0)	( 0)	( 0)
正味財産合計	58,280,844	5,940,960	0	64,221,804
負債及び正味財産合計	106,111,220	6,504,587	△ 5,530,603	107,085,204

# 正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	2,201,750	2,154,000	47,750
正会員受取会費	2,201,750	2,154,000	47,750
受託事業収益	594,208,488	561,930,541	32,277,947
受取配分金	528,917,639	501,677,157	27,240,482
受取材料費等	12,105,772	11,467,754	638,018
受取事務費	53,185,077	48,785,630	4,399,447
受託事業収益(派遣・軽度・育成)	6,095,704	4,585,151	1,510,553
派遣事業等受託収益	4,647,354	2,639,262	2,008,092
軽度生活援助事業受託収益	0	1,945,889	△ 1,945,889
児童育成クラブ受託収益	1,448,350	0	1,448,350
受取補助金等	43,173,980	27,776,000	15,397,980
受取連合交付金	20,038,000	13,888,000	6,150,000
受取市区町村補助金	23,135,980	13,888,000	9,247,980
雑収益	1,683,403	5,466,391	△ 3,782,988
受取利息	2,506	2,503	3
雑収益	1,680,897	5,463,888	△ 3,782,991
経常収益計	647,363,325	601,912,083	45,451,242
(2) 経常費用			
事業費	627,160,039	588,934,445	38,225,594
支払配分金	528,917,639	501,677,157	27,240,482
支払材料費等	9,211,079	8,835,779	375,300
役員報酬	496,800	414,000	82,800
給料手当	39,141,696	34,367,838	4,773,858
臨時雇賃金	2,908,381	6,272,066	△ 3,363,685
法定福利費	7,654,652	7,004,581	650,071
退職給付費用	1,321,985	888,186	433,799
福利厚生費	498,527	466,851	31,676
会議費	0	0	0
役員等旅費交通費	0	1,893	△ 1,893
旅費交通費	2,692,993	2,013,573	679,420
通信運搬費	3,106,105	2,927,606	178,499
減価償却費	1,833,173	2,793,999	△ 960,826

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
消耗品費	1,956,054	1,163,038	793,016
印刷製本費	1,014,969	1,045,144	△ 30,175
光熱水料費	1,108,599	940,307	168,292
賃借料	4,479,624	4,402,510	77,114
保険料	4,341,855	4,395,540	△ 53,685
諸謝金	329,000	361,000	△ 32,000
租税公課	2,655,263	2,366,700	288,563
支払負担金	43,392	43,672	△ 280
委託費	7,343,275	6,410,214	933,061
児童育成クラブ費用	5,800,325	0	5,800,325
支払手数料	119,340	648	118,692
貸倒引当金繰入額	64,734	23,034	41,700
雑費	120,579	119,109	1,470
管理費	7,135,361	6,614,423	520,938
役員報酬	583,200	486,000	97,200
給料手当	1,506,962	1,503,343	3,619
法定福利費	277,766	307,247	△ 29,481
退職給付費用	38,085	30,314	7,771
福利厚生費	106,481	99,713	6,768
会議費	88,379	80,435	7,944
役員等旅費交通費	207,000	292,281	△ 85,281
旅費交通費	459,884	360,027	99,857
通信運搬費	793,014	699,969	93,045
減価償却費	312,138	309,333	2,805
消耗品費	705,787	502,475	203,312
印刷製本費	530,838	436,087	94,751
光熱水料費	60,563	51,174	9,389
賃借料	352,477	436,441	△ 83,964
保険料	116,000	116,000	0
租税公課	4,376	7,456	△ 3,080
支払負担金	442,768	439,328	3,440
委託費	400,548	390,652	9,896
雑費	149,095	66,148	82,947
経常費用計	634,295,400	595,548,868	38,746,532
評価損益等調整前当期経常増減額	13,067,925	6,363,215	6,704,710
当期経常増減額	13,067,925	6,363,215	6,704,710



(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	408,589	0	408,589
経常外収益計	408,589	0	408,589
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
雑損失	98,738	0	98,738
経常外費用計	98,738	0	98,738
当期経常外増減額	309,851	0	309,851
当期一般正味財産増減額	13,377,776	6,363,215	7,014,561
一般正味財産 期首残高	50,844,028	44,480,813	6,363,215
一般正味財産 期末残高	64,221,804	50,844,028	13,377,776
正味財産期末残高	64,221,804	50,844,028	13,377,776

## 正味財産増減計算書内訳表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費	1,100,873	1,100,877	0	2,201,750
正会員受取会費	1,100,873	1,100,877	0	2,201,750
受託事業収益	588,212,802	5,995,686	0	594,208,488
受取配分金	528,917,639	0	0	528,917,639
受取材料費等	12,105,772	0	0	12,105,772
受取事務費	47,189,391	5,995,686	0	53,185,077
受託事業収益(派遣・軽度・育成)	6,095,704	0	0	6,095,704
派遣事業受託収益	4,647,354	0	0	4,647,354
軽度生活援助事業受託収益	0	0	0	0
児童育成クラブ受託収益	1,448,350	0	0	1,448,350
受取補助金等	43,173,980	0	0	43,173,980
受取連合交付金	20,038,000	0	0	20,038,000
受取市区町村補助金	23,135,980	0	0	23,135,980
雑収益	1,644,605	38,798	0	1,683,403
受取利息	2,506	0	0	2,506
雑収益	1,642,099	38,798	0	1,680,897
経常収益計	640,227,964	7,135,361	0	647,363,325
(2) 経常費用				
事業費	627,160,039		0	627,160,039
支払配分金	528,917,639		0	528,917,639
支払材料費等	9,211,079		0	9,211,079
役員報酬	496,800		0	496,800
給料手当	39,141,696		0	39,141,696
臨時雇賃金	2,908,381		0	2,908,381
法定福利費	7,654,652		0	7,654,652
退職給付費用	1,321,985		0	1,321,985
福利厚生費	498,527		0	498,527
会議費	0		0	0
役員等旅費交通費	0		0	0
旅費交通費	2,692,993		0	2,692,993
通信運搬費	3,106,105		0	3,106,105
減価償却費	1,833,173		0	1,833,173
消耗品費	1,956,054		0	1,956,054
印刷製本費	1,014,969		0	1,014,969

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
光熱水料費	1,108,599		0	1,108,599
賃借料	4,479,624		0	4,479,624
保険料	4,341,855		0	4,341,855
諸謝金	329,000		0	329,000
租税公課	2,655,263		0	2,655,263
支払負担金	43,392		0	43,392
委託費	7,343,275		0	7,343,275
児童育成クラブ費用	5,800,325		0	5,800,325
支払手数料	119,340		0	119,340
貸倒引当金繰入額	64,734		0	64,734
雑費	120,579		0	120,579
管理費		7,135,361	0	7,135,361
役員報酬		583,200	0	583,200
給料手当		1,506,962	0	1,506,962
法定福利費		277,766	0	277,766
退職給付費用		38,085	0	38,085
福利厚生費		106,481	0	106,481
会議費		88,379	0	88,379
役員等旅費交通費		207,000	0	207,000
旅費交通費		459,884	0	459,884
通信運搬費		793,014	0	793,014
減価償却費		312,138	0	312,138
消耗品費		705,787	0	705,787
印刷製本費		530,838	0	530,838
光熱水料費		60,563	0	60,563
賃借料		352,477	0	352,477
保険料		116,000	0	116,000
租税公課		4,376	0	4,376
支払負担金		442,768	0	442,768
委託費		400,548	0	400,548
雑費		149,095	0	149,095
経常費用計	627,160,039	7,135,361	0	634,295,400
評価損益等調整前当期経常増減額	13,067,925	0	0	13,067,925
基本財産評価損益等	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0
評価損益等合計	0	0	0	0
当期経常増減額	13,067,925	0	0	13,067,925

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	408,589	0	0	408,589
車両運搬具売却益	408,589	0	0	408,589
什器備品売却益	0	0	0	0
電話加入権売却益	0	0	0	0
経常外収益計	408,589	0	0	408,589
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	0	0	0	0
車両運搬具除却損	0	0	0	0
什器備品除却損	0	0	0	0
リース資産除却損	0	0	0	0
ソフトウェア除却損	0	0	0	0
雑損失	98,738	0	0	98,738
雑損失	98,738	0	0	98,738
経常外費用計	98,738	0	0	98,738
当期経常外増減額	309,851	0	0	309,851
当期一般正味財産増減額	13,377,776	0	0	13,377,776
一般正味財産 期首残高	44,903,068	5,940,960	0	50,844,028
一般正味財産 期末残高	58,280,844	5,940,960	0	64,221,804
正味財産期末残高	58,280,844	5,940,960	0	64,221,804

## ＜財務諸表に対する注記＞

### 1. 重要な会計方針

① 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、定額法によっている。

② 引当金計上基準

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権について法定繰入率により計上する。

③ 消費税の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によっている。

④ リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸取引に係る方法に準じた会計処理を適用している。

### 2. 特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産は保有していない。

### 3. 固定資産の取得価額、減価償却累計及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計及び当期末残高は次のとおりである。 (単位：円)

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当 期 末 残 高
建 物	3,713,847	343,808	3,370,039
建 物 付 属 設 備	4,704,553	1,120,210	3,584,343
車 輜 運 搬 具	5,797,318	5,797,314	4
什 器 備 品	1,285,498	1,220,750	64,748
合 計	15,501,216	8,482,082	7,019,134

### 4. 補助金の名称並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金の名称並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。 (単位：円)

補助金の名称	交付者	前期末 残 高	当期増加額	当期減少額	当期末 残 高	貸借対照表上 の記載区分
連 合 交 付 金 運 営 費 補 助 事 業	(公社)大分県 シルバー人材 センター連合会	0	20,038,000	20,038,000	0	—
大 分 市 補 助 金 児 童 育 成 ク ラ ブ 補 助 事 業	大 分 市	0	3,097,980	3,097,980	0	—
運 営 費 補 助 事 業	大 分 市	0	20,038,000	20,038,000	0	—

## 5. 所有権移転外ファイナンス・リースに係る注記

- ① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額は、次の通りである。

(単位：円)

項 目	シルバーシステム一式
取得価額相当額	8,932,140
減価償却累計額相当額	6,326,932
期末残高相当額	2,605,208

- ② 未経過リース料期末残高相当額は、次の通りである。

(単位：円)

項 目	1年以内	1年超	合 計
未経過リース料期末残高相当額	1,488,690	1,116,518	2,605,208

- ③ 当期の支払リース料、減価償却相当額は、次の通りである。

(単位：円)

項 目	相 当 額
支払リース料	1,488,690
減価償却相当額	1,488,690

- ④ 減価償却相当額の算定方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法によっている。

## 6. その他公益法人の資産・負債及び正味財産の状態ならびに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項

該当なし

# 附属明細書

## 1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産は保有していない。

## 2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	250,174	64,734	66,770		248,138

## 財 産 目 録

平成30年 3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場 所 ・ 物 量 等	使用目的等	金 額
(流動資産)			
現 金	手元保管	運転資金として	229,840
預 金	大分銀行大分市役所出張所	運転資金として	37,511,480
	ゆうちょ銀行	運転資金として	1,174,886
	定期預金 大分銀行大分市役所出張所	運転資金として	10,021,528
		<b>&lt;現金・預金 計&gt;</b>	<b>48,937,734</b>
未 収 金	事業収入分	2,113件	42,844,002
		<b>&lt;未収金 計&gt;</b>	<b>42,844,002</b>
前 払 金	H30年度社団法人役員賠償責任保険料		5,134,225
前 払 費 用	4月分駐車場代及び佐賀関倉庫地代		126,844
		<b>&lt;前払費用・前払金 計&gt;</b>	<b>5,261,069</b>
貯 蔵 品	ヘルメット 5 個		7,290
		<b>&lt;貯蔵品 計&gt;</b>	<b>7,290</b>
貸倒引当金		債権の貸し倒れによる損失に備えるため	△ 248,138
流動資産合計			96,801,957
(固定資産)			
その他固定資産			
建 物	別棟内装工事一式	公益目的事業及び法人会計に使用	3,370,039
建物付属設備	第2会議室空調及び別棟空調設備等	公益目的事業及び法人会計に使用	3,584,343
車輛運搬具	普通車、塵芥車、ダンプ 合計 4 台	公益目的事業に使用する車両	4
什 器 備 品	物置(5台)、金庫(1台)、エアコン(3台)	公益目的事業及び法人会計に使用する備品	64,748
リース資産	シルバーシステム一式	公益目的事業及び法人会計に使用する備品	2,605,208
電話加入権	538-5575 他	公益目的事業及び法人会計に使用する備品	358,985
敷 金	駐車場借入時敷金		96,640
保 証 金	大分県	契約保証金	178,000
預 託 金	4 台分	自動車リサイクル法による預託金	25,280
その他固定資産合計			10,283,247
固定資産合計			10,283,247
資 産 合 計			107,085,204
(流動負債)			
未 払 金	日立キャピタル(株)	前シルバーシステム規定損害金	525,892
	(株)アトムス 他	3 月分システム保守料 外	2,853,592
	会員	3 月分配分金	34,602,778
		<b>&lt;未払金 計&gt;</b>	<b>37,982,262</b>
預 り 金	大分税務署 大分市 他	職員 源泉所得税、住民税	96,518
	大分市労働省年金局 他	健康保険料・職員厚生年金	521,324
	その他	大分県農林水産部園芸振興課 過入金分	597
		<b>&lt;預り金 計&gt;</b>	<b>618,439</b>
前 受 金	大分市 他	作業代等清算金	1,645,491
		<b>&lt;前受金 計&gt;</b>	<b>1,645,491</b>
前 受 会 費	会員	年会費 8 名分	12,000
		<b>&lt;前受金 計&gt;</b>	<b>12,000</b>
流動負債合計			40,258,192
(固定負債)			
リース債務	日立キャピタル	シルバーシステム一式	2,605,208
固定負債合計			2,605,208
負 債 合 計			42,863,400
正 味 財 産			64,221,804



## 監 査 報 告

平成30年 5 月 8 日

公益社団法人 大分市シルバー人材センター  
理事長 右 田 芳 明 殿

私たち監事は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

### 1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び事務局長外担当職員と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席し、理事及び事務局長外担当職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

### 2. 監査意見


#### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

#### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

公益社団法人 大分市シルバー人材センター

監 事 大 崎 和 吉 

監 事 梶 原 晃 

## 定款の一部改正（案）について

公益社団法人大分市シルバー人材センター定款第13条第5号及び第45条の規定に基づき、当センターの定款の一部を別紙のとおり改正いたしたく総会の承認を求める。

平成30年6月6日

公益社団法人大分市シルバー人材センター  
理事長 右田芳明

### <提案理由>

高年齢者等の雇用の安定等に関する法律の改正に伴い、労働者派遣事業及び職業紹介事業に限り、週20時間の就業時間の規定を上回り、週40時間までの就業を可能とするため。

現 行	変 更 案
<p>○公益社団法人 大分市シルバー人材センター 定款</p> <p>・ ・ 第 1 条から第 3 条まで省略 ・ ・</p> <p>(事業)</p> <p>第 4 条 センターは、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。</p> <p>(1) 省略</p> <p>(2) 臨時的かつ短期的な雇用による就業又はその他軽易な業務に係る就業（雇用によるものに限る。）を希望する高齢者のための職業紹介事業又は労働者派遣事業</p> <p>(3) 省略</p> <p>(4) 省略</p> <p>(5) 省略</p>	<p>○公益社団法人 大分市シルバー人材センター 定款</p> <p>・ ・ 第 1 条から第 3 条まで省略 ・ ・</p> <p>(事業)</p> <p>第 4 条 センターは、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。</p> <p>(1) 省略</p> <p>(2) 臨時的かつ短期的な雇用による就業又はその他軽易な業務に係る就業（雇用によるものに限る。）を希望する高齢者のための職業紹介事業又は労働者派遣事業</p> <p><u>なお、大分県知事から「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律（昭和46年法律第68号）」第39条に規定する業務拡大に係る業種及び職種等の指定を受けた場合は、同種の事業を週40時間までとすることが出来る。</u></p> <p>(3) 省略</p> <p>(4) 省略</p> <p>(5) 省略</p> <p><u>附 則</u></p> <p><u>この規約は、平成30年 6 月 7 日から施行する。</u></p>

## 第4号議案

# 役員を選任（補充）について

公益社団法人大分市シルバー人材センター定款第24条第1項の規定に基づき、役員を選任（補充）について下記のとおり総会の承認を求める。

平成30年6月6日

公益社団法人大分市シルバー人材センター  
理事長 右田芳明

記

### ○候補者氏名等

項目	氏名	選考基準	備考
退任理事	江藤郁	大分市福祉保健部長	平成30年4月1日転任
◎新任理事	小畑裕之	同上	平成30年4月1日就任
退任理事	藤元康保	安全委員会代表	平成30年1月26日退会
◎新任理事	幸よしひろ 義広	同上	平成30年4月24日就任
退任理事	木元利廣	剪定部会代表	平成30年3月23日退任
◎新任理事	佐藤さとし 藤聰	同上	平成30年3月23日就任

○任期 本総会から平成31年度定時総会の終結の時まで

### <提案理由>

現理事江藤氏の辞職願及び藤元氏からの退会届等を受け、当センター「理事及び監事選考基準」により次期役員候補者の承認を得るため。

## 平成29年度 収支補正予算について

公益社団法人大分市シルバー人材センター財務規程第45条の規定に基づき、平成29年度収支補正予算を総会に報告する。

# 平成29年度 収支補正予算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	当初予算額	補正予算額	予算現額
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	2,538,000	0	2,538,000
正会員受取会費	2,538,000	0	2,538,000
受取事業収益	549,946,000	0	549,946,000
受取配分金	489,816,000	0	489,816,000
受取材料費等	10,562,000	0	10,562,000
受取事務費	49,568,000	0	49,568,000
受託事業収益(派遣・軽度)	3,580,000	5,295,000	8,875,000
派遣事業等受託収益	3,580,000	0	3,580,000
大分市軽度生活援助事業収益	0	0	0
児童育成クラブ事業受託収益	0	5,295,000	5,295,000
受取補助金	43,196,000	△ 3,120,000	40,076,000
受取連合交付金	20,038,000	0	20,038,000
受取市町村補助金	23,158,000	△ 3,120,000	20,038,000
雑収益	1,503,000	0	1,503,000
受取利息	3,000	0	3,000
雑収益	1,500,000	0	1,500,000
経常収益計	600,763,000	2,175,000	602,938,000
(2) 経常費用			
事業費	591,586,000	3,719,000	595,305,000
支払配分金	489,816,000	0	489,816,000
支払材料費等	9,717,000	0	9,717,000
役員報酬	497,000	0	497,000
給料手当	38,507,000	0	38,507,000
臨時雇賃金	4,540,000	0	4,540,000
法定福利費	7,575,000	0	7,575,000
退職給付費用	1,400,000	0	1,400,000
福利厚生費	619,000	0	619,000
会議費	0	0	0
役員旅費交通費	4,000	0	4,000
旅費交通費	2,412,000	0	2,412,000
通信運搬費	3,451,000	0	3,451,000
減価償却費	1,672,000	0	1,672,000
什器備品費	412,000	0	412,000
消耗品費	3,203,000	0	3,203,000
印刷製本費	1,646,000	0	1,646,000

勘定科目	当初予算額	補正予算額	予算現額
光熱水料費	1,473,000	0	1,473,000
賃借料	5,156,000	0	5,156,000
保険料	4,608,000	0	4,608,000
諸謝金	914,000	0	914,000
租税公課	3,757,000	0	3,757,000
支払負担金	46,000	0	46,000
委託費	9,744,000	△ 2,571,000	7,173,000
児童育成クラブ費用	0	6,290,000	6,290,000
支払手数料	1,000	0	1,000
貸倒引当金繰入額	0	0	0
雑費	416,000	0	416,000
管理費	9,801,000	△ 549,000	9,252,000
役員報酬	583,000	0	583,000
給料手当	1,267,000	0	1,267,000
法定福利費	267,000	0	267,000
退職給付費用	40,000	0	40,000
福利厚生費	132,000	0	132,000
会議費	406,000	0	406,000
役員旅費交通費	425,000	0	425,000
旅費交通費	515,000	0	515,000
通信運搬費	737,000	0	737,000
減価償却費	357,000	0	357,000
什器備品費	88,000	0	88,000
消耗品費	684,000	0	684,000
印刷製本費	352,000	0	352,000
光熱水料費	86,000	0	86,000
賃借料	1,101,000	0	1,101,000
保険料	116,000	0	116,000
租税公課	8,000	0	8,000
支払負担金	467,000	0	467,000
委託費	2,081,000	△ 549,000	1,532,000
雑費	89,000	0	89,000
経常費用計	601,387,000	3,170,000	604,557,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 624,000	△ 995,000	△ 1,619,000
当期経常増減額	△ 624,000	△ 995,000	△ 1,619,000
2. 経常増減の部			
経常費用計	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 624,000	△ 995,000	△ 1,619,000
一般正味財産期首残高	36,441,906	0	36,441,906
一般正味財産期末残高	35,817,906	△ 995,000	34,822,906
Ⅱ 正味財産期末残高	35,817,906	△ 995,000	34,822,906

## 平成30年度 事業計画について

標記については、下記のとおり作成し平成30年3月26日開催の平成29年度第6回理事会において承認されたので報告する。

### 1 平成30年度の事業運営の基本方針・重点項目

#### □基本方針

平成30年度の県下の経済情勢は、大銀経済経営研究所によると実質成長率が29年度のプラス1.1%を0.2ポイント上回りプラス1.3%と4年連続のプラス成長になるとの見通し。海外の景気拡大や回復に伴う輸出の増加により生産活動が緩やかに回復し、個人消費は雇用・所得環境の改善でやや上向き「緩やかな持ち直しの動きが続く」と分析されている。

このような経済情勢の下、事業運営については、平成29年度に策定した中期計画に基づき進めるものとする。

中期計画は、平成29年度から33年度までの5カ年を計画期間とし、基本方針に<地域と共に未来に輝く大分市シルバー人材センターをめざして>を掲げ ①組織力の強化 ②財政基盤の確立 ③安心安全な就業環境の確立 ④会員の増強 以上4点を基本目標に計画期間最終年度の契約金額の目標を744,000千円、会員数を1,860人に設定した。

計画では、剪定や草刈あるいは福祉家事援助など従前から主力となる事業への注力はもとより労働者派遣事業の分野を強化し、これによる国あるいは大分市からの助成金の確保を図る中で財政基盤の確立も併せて図ることとしている。

計画2年目の平成30年度の数値目標は、別表の通りであり、中期計画の方針に則り国の補助金施策に対応するため、スーパー・福祉施設等における管理業務については派遣による就労へと取組みを強める。また、会員の増強については、理事をはじめ会員ひとり一人が一人の会員を必ず確保する「1会員1名増強運動」を展開することにしており会員皆様のご協力をお願いする中で1,630名への増強を図ることとする。

また、新規事業として平成30年度には大分市が実施する「新しい介護予防・日常生活支援総合事業」について当センターとしても運用を開始する。この事業は、介護保険制度の要支援1、2の対象者の家庭に訪問して清掃、洗濯、ゴミ出しそして調理などのサービスを提供するもので、今後も高齢者人口の増加を考えると就業機会の拡大という意味で極めて有望な事業であり積極的な取組みを図りたい。



## □重点項目

### I 会員の増強

#### 1 会員の獲得を推進

⇒ 具体的には「1 会員 1 名増強運動」の展開

- ① 理事及び会員の口コミによる 1 会員 1 名の会員登録の呼びかけを行う。
- ② 入会説明会を毎月10日、20日と 2 回実施し、参加者を増やす。
- ③ 地元紙への会員募集折り込みチラシ
- ④ 地元紙による新聞広告（ぶんぶん）
- ⑤ 団地等区域を限定して広告。（団地新聞での広報）
- ⑥ 地区公民館（12ヶ所）、校区公民館・自治公民館にポスター貼付の依頼、広告チラシ、パンフレット等を配置。

#### 2 退会者抑止に向けた取り組み

⇒ 具体的には「10月、2月に未就業会員への電話での就業意思を確認」

- ① 未就業会員に対して電話での就業意思の確認及び就業斡旋を行う。
- ② 求人情報を「事務局だより」に掲載、HPで求人情報を随時提供する。

### II 財政基盤の確立（新規事業の開拓、既存事業の拡充）

⇒ 具体的には、「就業開拓員を 2 名採用」の営業活動及び広報を強化する

- ① スーパー等商品管理業務、福祉施設等に特化して集中的に営業する。
- ② 上記業務に取り組む中で、派遣契約への積極的な取り込みを進める。
- ③ 地元紙による新聞広告
- ④ 団地等区域を限定して広告（団地新聞での広報）
- ⑤ 地域包括支援センターへの営業
- ⑥ ハローワーク及び関係機関との連携を深める。
- ⑦ リピート率向上のためDM送付
- ⑧ 自治会など各種団体との地域の共同活動を通じて業務の受注に繋げる

### III 安心安全な就業環境の確立強化

⇒ 具体的には、安全委員会や部会での安全対策の強化を図る

- ① 事故の発生は、7月、8月、9月の3ヵ月に集中しており、注意喚起のために、集中期の前に安全標語の募集、ヒヤリハット事例の募集を行う。
- ② 植木剪定部会、草刈り部会及び福祉・家事援助サービス部会、それぞれの部会において事故防止策を検討・実践する。

- ③ 安全ニュースを適宜発行し、安全意識の高揚に努める。
- ④ 安全パトロールの計画的実施
- ⑤ 就業等適正化委員会を適宜開催し事故原因の精査を行い事故発生抑止の具体策を検討、実施。
- ⑥ 会員就業基準の遵守により適正就業に努める

#### IV 組織力の強化

⇒ 具体的には、事務局や職群班部会の組織強化を図るとともに会員の意識改革、地域班の充実強化に努める

##### 1 事務局体制

- ① 職員研修の実施
- ② 事務局組織の指揮命令系統の明確化を図り業務の効率化を追求
- ③ 職員の正職員化により業務執行の継続性と効率化を図る

##### 2 職群班部会

- ① 接遇研修の実施
- ② 剪定・草刈りの技術研修の実施
- ③ 剪定・草刈りの見積り研修の実施
- ④ 新任班長研修の実施
- ⑤ 女性部会、除草部会等新たな部会の設立を検討

##### 3 会員の意識改革

- ① 新入会員に対して接遇研修の実施

##### 4 地域班の充実強化

- ① 各地区班でボランティア活動の実施
- ② 地区長招集による地区班長会の実施
- ③ 地域班長招集による地域班会議の実施

## 2 本年度の目標設定

本年度の目標数値を次のとおり設定する。

<別 表>

項 目		目 標 数 値
粗入会率（60歳以上人口に占める会員の割合）		1.0%
会員数		1,630人
受注件数（請負・委任）		23,000件
契約金額	請負・委任	585,000千円
	派遣	82,000千円
	計	667,000千円
就業実人員（1年間で最低1回でも就業経験がある会員の数）	請負・委任	1,120人
	派遣	230人
	計	1,350人
就業率（会員に対する就業実人員の割合）	請負・委任	68.7%
	請負・委任・派遣	82.8%
派遣就業延人員		14,810人日
事故件数の抑制		10件未満

## 平成30年度 収支予算について

標記については別紙のとおり作成し、平成30年3月26日開催の平成29年度第6回理事会において承認されたので報告する。

## 平成30年度 収支予算(案)説明資料

### ●収 入

(単位：千円)

費 目	説 明	金 額	備 考
◎受託事業収入 (受注金額：a+b+c)	新年度 事業計画(案)における目標数値	585,000	
a 配分金収入	一旦センターがお客様から受け入れ、最終的には、請負業務を担当した会員へ配分金として支出することになります。	520,623	} 585,000
b 材料費等収入	お客様からいただく請負業務に必要な材料費等のこと。	12,222	
c 事務費収入	配分金の原則10%相当分をセンター事業運営費に充当するためにいただきます。	52,155	
◎補助金等収入	国：27,236/市31,406、派遣事業収益：7,052、児童育成クラブ収益：2,298⇒人件費、事業費・管理費に充当します。	67,992	
◎会費収入	年会費1名1,500円。⇒主にシルバー保険の保険料に充当します。	2,559	
◎雑収入等	預貯金利子等。	1,203	
合 計		656,754	

### ●支 出

費 目	説 明	金 額	備 考
◎配分金支出	お客様から頂く請負業務に見合う配分金のこと。	520,623	配分金収入 aと同額
◎材料費等支出	請負業務に必要な材料費等のこと。	10,585	
◎人件費・法定福利費	理事長・事務局職員の給与、社会保険料など。	65,775	
◎センター事業運営費	シルバー保険、地区長・班長手当、車両維持管理費、パソコン等事務機器維持管理費、広報紙道標発行経費、事務用消耗品、通信運搬費、委託料、庁舎維持管理費、児童育成クラブ費用等。	60,601	
合 計		657,584	

■収入不足830千円は、前年度からの繰越金を充当いたします。

# 平成30年度 収支予算について

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

勘定科目	予算額	前年度予算額	比較増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収支			
受取会費	2,559,000	2,538,000	21,000
正会員受取会費	2,559,000	2,538,000	21,000
受託事業収益	585,000,000	549,946,000	35,054,000
受取配分金	520,623,000	489,816,000	30,807,000
受取材料費等	12,222,000	10,562,000	1,660,000
受取事務費	52,155,000	49,568,000	2,587,000
受託事業収益(派遣・軽度・育成)	9,350,000	3,580,000	5,770,000
派遣事業受託収益	7,052,000	3,580,000	3,472,000
軽度生活援助事業受託収益	0	0	0
児童育成クラブ受託収益	2,298,000		2,298,000
受取補助金等	58,642,000	43,196,000	15,446,000
受取連合交付金	27,236,000	20,038,000	7,198,000
受取市区町村補助金	31,406,000	23,158,000	8,248,000
雑収益	1,203,000	1,503,000	△ 300,000
受取利息	3,000	3,000	0
雑収益	1,200,000	1,500,000	△ 300,000
経常収益計	656,754,000	600,763,000	55,991,000
(2) 経常費用			
事業費	646,207,000	591,586,000	54,621,000
支払配分金	520,623,000	489,816,000	30,807,000
支払材料費等	10,585,000	9,717,000	868,000
役員報酬	497,000	497,000	0
給料手当	49,105,000	38,507,000	10,598,000
臨時雇賃金	2,196,000	4,540,000	△ 2,344,000
法定福利費	8,597,000	7,575,000	1,022,000
退職給付費用	1,643,000	1,400,000	243,000
福利厚生費	1,192,000	619,000	573,000
役員等旅費交通費	0	4,000	△ 4,000
旅費交通費	3,208,000	2,412,000	796,000
通信運搬費	3,886,000	3,451,000	435,000
減価償却費	1,803,000	1,672,000	131,000
什器備品費	0	412,000	△ 412,000
消耗品費	3,157,000	3,203,000	△ 46,000
印刷製本費	2,566,000	1,646,000	920,000
光熱水料費	1,836,000	1,473,000	363,000

勘 定 科 目	予 算 額	前年度予算額	比 較 増 減
賃 借 料	5,508,000	5,156,000	352,000
保 険 料	5,710,000	4,608,000	1,102,000
諸 謝 金	1,050,000	914,000	136,000
租 税 公 課	4,211,000	3,757,000	454,000
支 払 負 担 金	85,000	46,000	39,000
委 託 費	11,368,000	9,744,000	1,624,000
児童育成クラブ費用	6,646,000	0	6,646,000
支 払 手 数 料	200,000	1,000	199,000
雑 費	535,000	416,000	119,000
管 理 費	11,377,000	9,801,000	1,576,000
役 員 報 酬	583,000	583,000	0
給 料 手 当	1,347,000	1,267,000	80,000
法 定 福 利 費	368,000	267,000	101,000
退 職 給 付 費 用	37,000	40,000	△ 3,000
福 利 厚 生 費	210,000	132,000	78,000
会 議 費	526,000	406,000	120,000
役 員 等 旅 費 交 通 費	876,000	425,000	451,000
旅 費 交 通 費	566,000	515,000	51,000
通 信 運 搬 費	921,000	737,000	184,000
減 価 償 却 費	396,000	357,000	39,000
什 器 備 品 費	0	88,000	△ 88,000
消 耗 品 費	557,000	684,000	△ 127,000
印 刷 製 本 費	923,000	352,000	571,000
光 熱 水 料 費	82,000	86,000	△ 4,000
賃 借 料	972,000	1,101,000	△ 129,000
保 険 料	205,000	116,000	89,000
租 税 公 課	43,000	8,000	35,000
支 払 負 担 金	429,000	467,000	△ 38,000
委 託 費	2,006,000	2,081,000	△ 75,000
雑 費	330,000	89,000	241,000
経 常 費 用 計	657,584,000	601,387,000	56,197,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 830,000	△ 624,000	△ 206,000
当 期 経 常 増 減 額	△ 830,000	△ 624,000	△ 206,000
2. 経常外増減の部			
経 常 外 収 益 計	0	0	0
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 830,000	△ 624,000	△ 206,000
一般正味財産期首残高	35,817,906	36,411,906	△ 624,000
一般正味財産期末残高	34,987,906	35,817,906	△ 830,000
Ⅱ 正 味 財 産 期 末 残 高	34,987,906	35,817,906	△ 830,000

## ＜平成30年度 収支予算書に係る注記＞

投資活動及び財務活動に関する見込み

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	比 較 増 減	備 考
<b>【投資活動収支の部】</b>				
＜投資活動収入＞				
特定資産取崩収入				
減価償却引当資産取崩収入				
貸倒引当金取崩収入				
財政運営資金資産取崩収入				
投資活動収入計				
＜投資活動支出＞				
固定資産取得支出				
車 輛 運 搬 具 取 得 支 出				
敷金・保証金等支出				
預 託 金 支 出				
特定資産取得支出				
減価償却引当資産取得支出				
財政運営資金資産取得支出				
貸倒引当金取得支出				
投資活動支出計				
<b>【財務活動収支の部】</b>				
＜財務活動収入＞				
借入金収入				
短 期 借 入 金 収 入				
財務活動収入計				
＜財務活動支出＞				
借入金返済支出				
短 期 借 入 金 返 済 支 出				
リ ー ス 債 務 返 済 支 出	1,488,690	1,488,690	0	
財務活動支出計	1,488,690	1,488,690	0	



# 公益社団法人大分市シルバー人材センター中期計画

## 目次

---

○ はじめに	
○ 第1章 シルバー人材センターとは.....	1
○ 第2章 計画策定にあたって.....	4
○ 第3章 現状と課題の分析.....	6
○ 第4章 基本方針、基本目標、基本計画、実施計画.....	11
○ 第5章 目標数値.....	16
○ 参考資料.....	17



## はじめに

---

大分市シルバー人材センターは、昭和 59 年に設立され、その後、平成 17 年の市町村合併に伴う組織統合、さらには、平成 24 年の公益社団法人化を経て、今日まで、着実に歩を進めてきております。

全国的には、シルバー人材センターの会員数は、平成 21 年の 79 万人をピークに減少傾向となり、最近では 72 万人前後で推移し、また、年間契約額も、平成 19 年の 3,270 億円から若干減少し、近年は 3,000 億円前後で伸び悩んでいる現状にありますが、大分市シルバー人材センターの会員数及び年間契約額は、順調に伸びてきております。



ご案内のとおり、現在、我が国の景気は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、国の各種政策・施策の効果もあり、緩やかな回復にありますが、一方では、世界に例を見ないスピードで高齢化が進み、今後の大幅な人口減少も見込まれるなかで、社会保障費の膨張と労働力人口の減少が、今後の日本経済を揺るがしかねないことが懸念されているところでもございます。

政府は、日本一億総活躍プランにおいて、高齢者の就労促進を掲げ、人口が減少していくなかで、我が国の成長率を維持するためには、高齢者の就業率を高めることが重要としています。

こうしたなかで、シルバー人材センターは、高齢者雇用安定法に基づき、「自主・自立・共働・共助」の理念のもと、高齢者の就業機会の拡大を図り、併せて活力ある地域社会づくりに寄与することを目的に設置された公益社団法人であり、その果たすべき役割は、今後ますます重要となってくるものと考えております。

このような観点に立ち、大分市シルバー人材センターにおける、事務局及び会員の組織力の強化はもとより、新規事業の開拓などによる財政基盤の確立、安心安全な就業環境の整備、さらには新規会員の入会促進等による会員の拡大を図るため、平成 29 年度から 33 年度までの中期計画を策定いたしました。

まさにアクティブシニアといわれる、健康でお元気で、社会貢献意欲が高く、豊かな知識・経験をもたれている高齢者の皆さんによる生涯現役社会の実現と地域社会の活性化に向け、この中期計画を実効性あるものとしながら、全国に誇れる大分市シルバー人材センターを目指して取り組んでまいり所存でございます。

公益社団法人大分市シルバー人材センター  
理事長 右田 芳明

## 『中期（5ヶ年）計画』策定にあたって

シルバー人材センター法制化 30 周年にあたり、大分市シルバー人材センターの目指すべき方向を明確にし、会員一丸となって達成すべく、この計画を作成しました。

『理念』我々大分市シルバー人材センターは、地域社会に密着し、地域社会に貢献することです。この貢献度を推し計るバロメーターとなるのは、会員数と受注件数（≒契約金額）といえます。

そこで、会員数を増強し、その活動を通じて幅広く認知されることにより、契約金額を確保し、健全な運営を継続していくことが重要であります。

『目標』として、会員数と契約金額を設定しました。

・会員数については、大分市の人口動態統計（60 歳以上）を基本にし、過去の会員数との整合性を見て設定しました。

・契約金額については、直近の会員一人当たりの契約金額を基準に設定しました。

なお、顧客アンケートの結果も良好なので、現状主力部門である剪定部会、草刈部会はもとより、今後主力となるであろう家事援助・軽度作業部門の主体となる女性会員の更なる増強に努めると共に、派遣事業等の新規分野の開拓、進出を積極的に模索し、かつ安全・安心な働きやすい職場を確立し、目標達成に向け、全会員・事務局員一体となって頑張ります。



中期計画策定委員会委員長  
台 博美

## 計 画 の 目 標

(平成 33 年度)

契 約 金 額	会 員 数
744,000 千円（うち派遣 226,000 千円）	1,860 名

I	組織力の強化
II	財政基盤の確立
III	安心・安全な就業環境の確立
IV	会員の増強（拡大）

# 第1章 シルバー人材センターとは

---

## 1. 基本理念

シルバー人材センターは高齢のために現役をリタイアした登録会員により「自主・自立・共働・共助」という基本理念のもとに運営される公共性、公益性のある公益社団法人です。会員には就業の機会を提供するとともに就業に必要な技術や能力を習得するための研修及び講習などを実施しています。

### (1) 自主・自立

会員が全員の力で組織を主体的に運営し、また就業においても会員が自主的に自立して行う。

### (2) 共働・共助

会員が生活をするその地域を中心に、仲間と共に働き、ともに助け合って活動する。

### (3) 公共性・公益性

利益を追求するのではなく、より多くの高齢者を仲間に入れて、健康で生きがいを持って働くことにより地域社会に貢献する。

## 2. 目的

センターは、社会参加の意欲のある健康な高齢者に対し、地域社会と連携を保ちながら、その希望、知識及び経験に応じて就業並びに社会奉仕等の活動機会を確保し提供することにより、生活の充実及び福祉の増進を図るとともに高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。

## 3. 事業

センターは、目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 臨時的かつ短期的な就業(雇用によるものを除く。)又はその他の軽易な業務に係る就業(雇用によるものを除く。)を希望する高齢者のための就業機会の確保及び提供
- (2) 臨時的かつ短期的な雇用による就業又はその他の軽易な業務に係る就業(雇用によるものに限る。)を希望する高齢者のための職業紹介事業又は労働者派遣事業の実施
- (3) 高齢者に対し、臨時的かつ短期的な就業及びその他の軽易な業務に係る就業に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習の実施
- (4) 社会奉仕活動等を通じて高齢者の生きがいの充実及び社会参加の推進を図るために必要な事業
- (5) その他センターの目的を達成するために必要な事業

#### 4. 公益社団法人大分市シルバー人材センターの歩み

昭和 59 年 11 月 8 日、高齢者の労働力活用事業として国、県、大分市の指導の下に組織を設立し、12 月 8 日に大分県知事の認可を受けて社団法人大分市シルバー人材センターとしてスタートしました。初年度は、会員数 262 名、受注件数 135 件、受注額 471 万円の実績を挙げております。

昭和 61 年には全国に先駆けてセンター独自の事務所を建設し、会員と事務局との一体化が実現しました。また、リサイクル事業として放置自転車の再生事業の取組みを開始しております。

平成元年度には、受注額が 1 億円の大台を突破し、平成 10 年度には 2 億円、平成 13 年度には 3 億円、平成 15 年度には 4 億円を上回り順調に発展を遂げています。

平成 17 年 1 月 1 日付で大分市、佐賀関町、野津原町の市町村合併が行われ、当センターにおいても 1 市町村 1 センターの原則に則り、平成 17 年 4 月 1 日付で社団法人佐賀関町シルバー人材センターを統合したところです。

統合後も当センターは順調に業績を伸ばし、平成 27 年度には会員数も 1,457 名、受注件数 19,951 件、受注額 5 億 6 千 170 万円に達するなど設立当初から大きく変貌し今日に至っています。

#### 5. センターの組織

組織図のとおり、当センターの最高の意思決定機関は総会です。総会では、理事及び監事の選任又は解任、各事業年度の貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の承認、定款の変更などを決議することになっています。また、理事会は、当センターの執行機関としてセンターの業務運営に責任をもってあたるとともに理事長及び常務理事の選定及び解職や各事業年度の事業計画及び収支予算の承認を行うことになっておりますが、理事会で承認した事業計画や収支予算は総会において報告事項として提案されるため、総会に参加していれば当センターの活動状況のすべてを把握できることとなります。

次に、当センターには安全委員会と就業等適正化委員会の二つの委員会があります。

まず、安全委員会ですが、その目的は当センター会員の健康と就業の安全に関する事項を検討しその対策を推進することとしております。具体的には、会員の就業上の事故の分析とそれに伴う事故防止策の樹立など会員の安全就業がどうすれば確保できるかということを考え活動しております。

また、就業等適正化委員会は、会員の安全就業基準違反による事故や不適切な行為等を防止又は是正するために事故原因等の事情聴取や改善策の検討を行い会員に対しルール遵守の自覚を促すことを目的としています。従って、会員が会員就業規約、基準や安全就業基準を守って就業頂いていれば、この委員会の対象になることはありません。例えば、無届就業など重大な違反等があれば退会勧告などの処分ということになります。

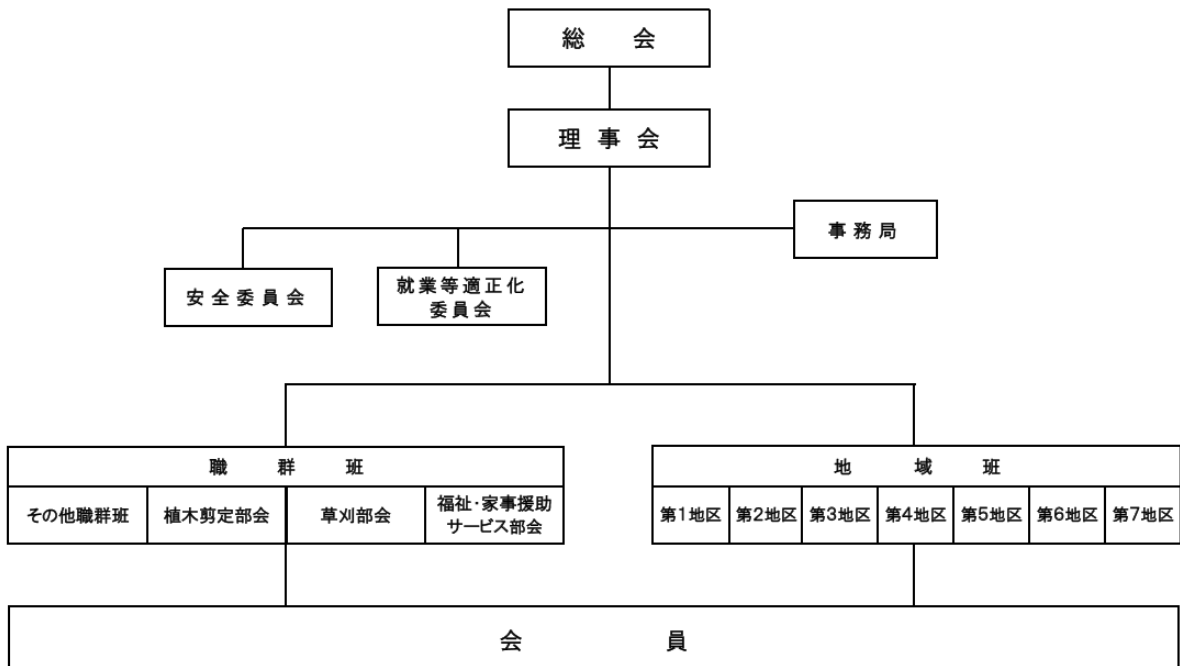
会員の皆さんは入会と同時に地域班に配属されます。地域班にはすべての会員が所属することになります。7 人の地区長のもとに 98 人の班長が属し、班長は月に一度「事務局だより」と配分金明細書を各会員に届けています。

職群には、植木剪定部会、草刈り部会そして福祉・家事援助サービス部会の三つの部会があります。この部会には会員の希望により入会することが出来ます。それぞれの部会は部会の規約により所属する会員相互の連帯感や協調心を養いながら顧客のニーズに的確に対応できる体

制づくりに努めています。

事務局は、センターの事務全般を処理していますが基本的には発注者と会員をつなぎ、シルバー事業が円滑に進むように努めています。

公益社団法人 大分市シルバー人材センター 組織図



## 第2章 計画策定にあたって

---

### 1. 中期計画策定の背景

#### (1) センターを取り巻く社会経済情勢

少子高齢社会を迎え我が国の労働力人口は次第に減少しており 2000 年には 6,766 万人であったものが 2030 年には 6,180 万人へと 580 万人の減少になると予想されています。実際に経済成長率は 2000 年の 2.6%から 2015 年には 0.47%と鈍化しておりこのままでは社会の活力は次第に沈滞化していくものと思われます。

労働力人口を増やし活力ある社会を維持するにはこれまで以上に高齢者や女性の労働市場への参入が求められています。

また、この低成長のもとでも有効求人倍率が 1.37 倍(2016 年 7 月)にみられるように労働市場は売り手市場の状態が続いています。

大分県下においても有効求人倍率は 1.15 倍(2016 年 6 月)と雇用情勢は改善傾向にあり、関係当局においては人手不足感があるとの認識です。

このような状況の下、当センターの会員数は 1,500 名を数え県下最大のセンターであり 1,200 名以上の会員が地域に密着した業務に携わる中で地域の活性化に貢献しているところであり、その存在感は益々大きくなっています。

自主・自立、共働・共助の理念のもと今後も会員皆さんが未来の輝きを信じて就労していただければ当センターも引き続き更に発展することとなります。

#### (2) センターの財政状況

平成 23 年度から平成 27 年度までの正味財産増減計算書の推移を掲載しております。

経常収益は受注額の増加とともに毎年伸びており、平成 25 年度から 26 年度にかけては 7 千 5 百万円ほどと大幅な伸びを示しています。同時に経常費用についても会員への配分金の伸びにより増加しており、平成 26 年度の当期正味財産増減額はマイナス 209 万 7 千 401 円となっております。

背景には経常収益のうち受取補助金等について、表には現れていないが 21 年度の 3600 万 500 円から 26 年度の 1776 万円へと 1824 万円の減と大幅に減少しています。

27 年度においては若干増額となっておりますが、一般財源による運営費補助金はほぼ同額であり、増加要因は労働保険特別会計を財源とし派遣業務などを対象とする事業費補助金の増額によるものです。

この傾向は今後も変わらないようであり、このことを踏まえて財政運営を考慮する必要があります。なお、27 年度の正味財産増減額は、センター事務所が高城から金池に移転したため移転費用を計上したことによるものです。



(単位:円)

項目	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
経常収益計	458,916,083	481,315,490	497,071,893	572,090,726	588,646,663
うち受取補助金	23,414,000	20,975,000	17,400,000	17,760,000	19,680,000
経常費用計	453,443,746	489,986,316	497,855,018	574,188,126	599,634,057
当期経常増減額	5,472,337	△8,670,826	△783,125	△2,097,400	△10,987,394
当期経常外増減額	0	13,348,166	△3,308,034	△1	△529,331
当期正味財産増減額	5,472,337	4,677,340	△4,091,159	△2,097,401	△11,516,725
正味財産期末残高	57,508,758	62,186,098	58,094,939	55,997,538	44,480,813

## 2. 計画の名称

「 公益社団法人大分市シルバー人材センター中期計画 」

## 3. 計画の目的

今後5年間のセンターの目指す方向性を示し、会員、役員及び事務局がその方向性を共有し、一体となって実現に向かってまい進するためにこの計画を策定する。

## 4. 計画の期間

平成29年度から平成33年度までの5年間

## 5. 計画の構成

この計画は次のとおり構成されている。

### ●基本方針

センターの将来像を示している。

### ●基本目標

センターの現状と課題を分析し、今後目指すべき大きな方向性を示している。

### ●基本計画

基本目標を達成するための基本方針を示している。

### ●実施計画

基本計画を実現するための具体的な方策を示している。

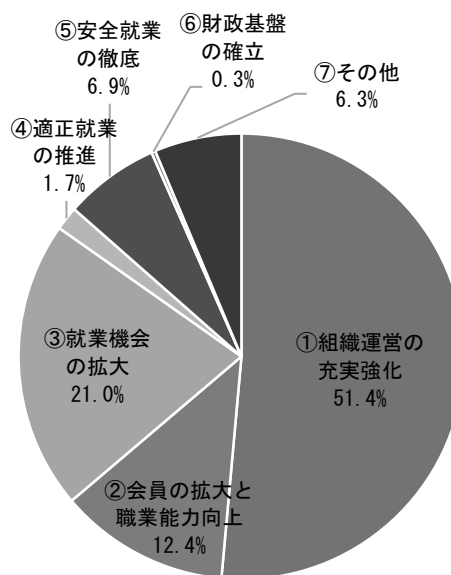
### 第3章 現状と課題の分析

中期計画を作成するにあり、当センターの現状について会員、事務局職員及び県連合等関係機関がどのように受け止めているかを把握するためにカード形式による意見集約を行いました。348件の意見等が寄せられ、これらの内容を ①組織運営の充実強化 ②会員の拡大と就業能力向上 ③就業機会の拡大 ④適正就業の推進 ⑤安全就業の徹底 ⑥財政基盤の確立 ⑦その他 に分類仕分けしました。

結果は、次の表の通りです。

アンケートから見る関心度

項目	件数	%	
①組織運営の充実強化	179	51.4	
自主運営体制	62	17.8	2位
職群班	37	10.6	
他	25	7.2	
事務局機能	117	33.6	1位
策定委	70	20.1	
事務局	44	12.6	
他	3	0.9	
②会員の拡大と職業能力向上	43	12.4	
広報活動	31	9.0	4位
他	12	3.4	
③就業機会の拡大	73	21.0	
就業機会の均等化	33	9.5	3位
就業開拓	22	6.3	
就業能力	16	4.6	
他	2	0.6	
④適正就業の推進	6	1.7	
適正就業	6	1.7	
⑤安全就業の徹底	24	6.9	
安全就業	24	6.9	5位
⑥財政基盤の確立	1	0.3	
自主財源	1	0.3	
⑦その他	22	6.3	
合計	348	100.0	



また、お客様は当センターをどのように評価しているのかを知る必要があり、顧客満足度アンケートを実施しました。その結果は、次のとおりであり、仕事の出来映え、料金、会員のマナーなど概ね良好であるとの評価をいただいています。

# 顧客満足度アンケート調査報告書

【調査対象】 H28年4月にセンターを利用された下記職種ご依頼の発注者

【調査方法】 請求書（振込用紙）にアンケート用紙と返信用封筒を同封し、返送して頂く

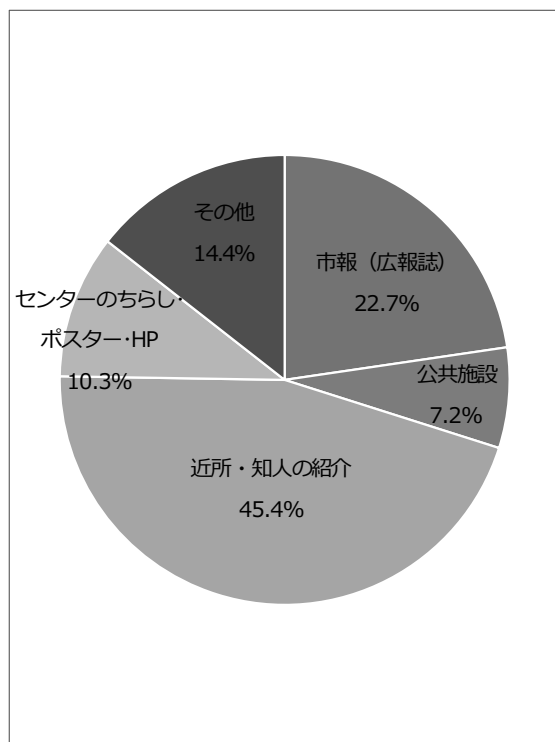
【調査件数】 職種毎の内訳は下記のとおり

コード	職種	件数	回答数	回答率
2F60	剪定・運搬投棄	30	20	66.7%
6O10	除草作業	30	20	66.7%
6O11	草刈り	25	15	60.0%
6P00	屋内清掃作業	20	12	60.0%
6P30	調理・食品関係	10	5	50.0%
7R50	家事援助サービス	25	12	48.0%
7R80	軽度生活援助	10	7	70.0%
計		150	91	60.7%

平成28年6月9日現在

## 1 シルバー人材センターを何でお知りになりましたか？ [複数回答あり]

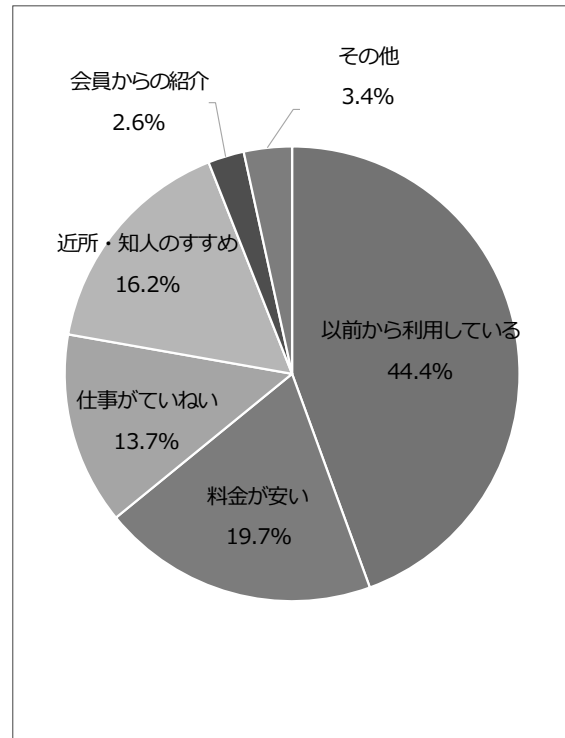
回答	回答数	回答率
市報（広報誌）	22	22.7%
公共施設	7	7.2%
近所・知人の紹介	44	45.4%
センターのちらし・ポスター・HP	10	10.3%
その他	14	14.4%
計	97	100.0%



- 「近所・知人の紹介」が45.4%となり、「近所・知人の紹介」「市報（広報誌）」で、68.1%となりました。
- 「その他」の回答の中には、「以前から知っていた（利用していた）5件」、「営業2件」「自分で探した」「ずいぶん前のことなので忘れた」がありました。

2 シルバー人材センターをご利用されたきっかけは？ [複数回答あり]

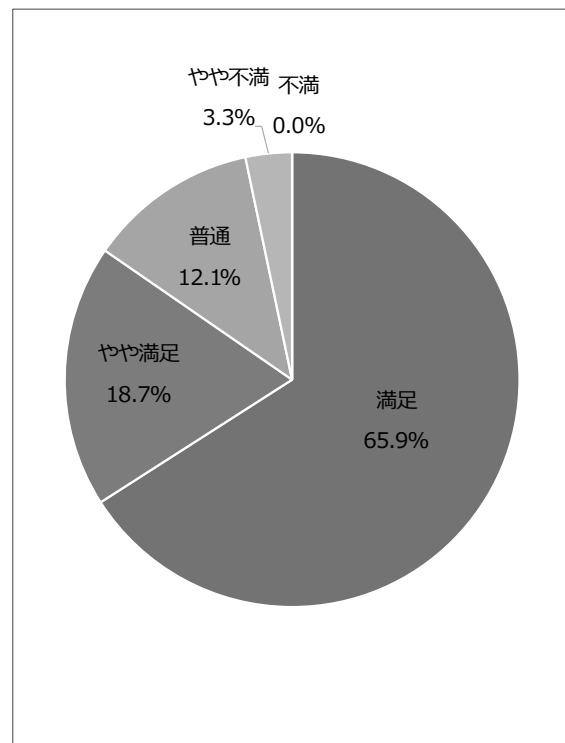
回答	回答数	回答率
以前から利用している	52	44.4%
料金が安い	23	19.7%
仕事がいねい	16	13.7%
近所・知人のすすめ	19	16.2%
会員からの紹介	3	2.6%
その他	4	3.4%
計	117	100.0%



- 「以前から利用している」と回答いただいた方が44.4%となりました。続いて、「料金が安い」、「近所・知人のすすめ」「仕事がいねい」の順となっています。
- 「その他」の回答の中には、「いつでも頼める」「気軽に頼める」「信頼感」の意見がありました。

3 今回の仕事の出来栄え・満足度はどうでしたか？

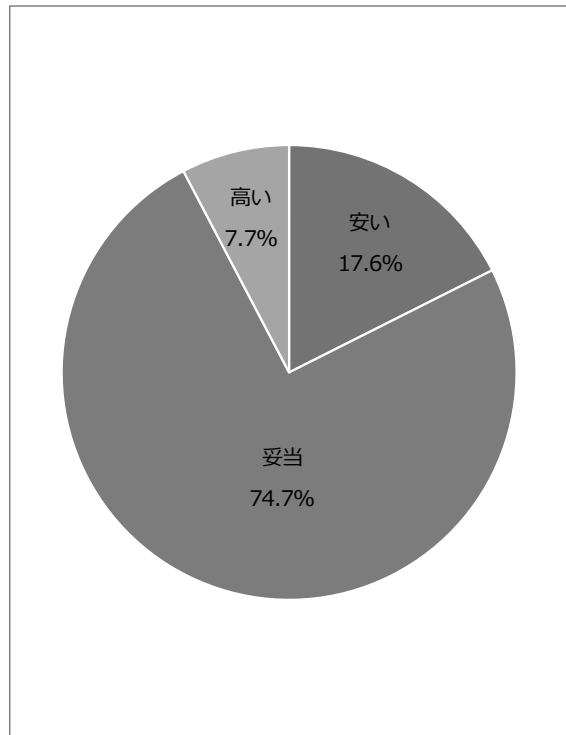
回答	回答数	回答率
満足	60	65.9%
やや満足	17	18.7%
普通	11	12.1%
やや不満	3	3.3%
不満	0	0.0%
計	91	100.0%



- 「満足」「やや満足」されているご利用者の方が84.6%となり、多くのご利用者の方から仕事の出来栄えについて高い評価を頂いていると思います。
- 「やや不満」と回答いただいた方の職種の内訳は、剪定作業2件、屋内清掃作業1件となっています。

4 今回の仕事に対する料金はいかがでしたか？

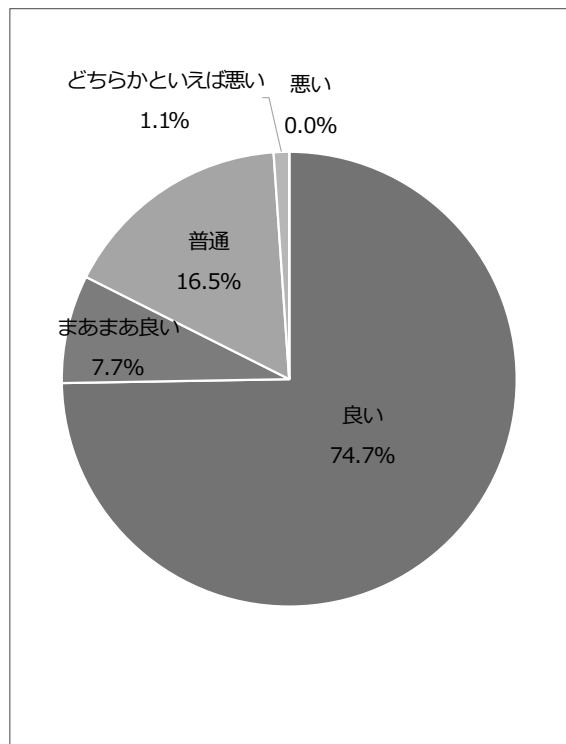
回答	回答数	回答率
安い	16	17.6%
妥当	68	74.7%
高い	7	7.7%
計	91	100.0%



- 「妥当」との評価が74.7%を占めました。また、「安い」と回答いただいた方も17.6%となっています。
- 「高い」と回答いただいた方の職種の内訳は、剪定作業4件、除草作業1件、草刈作業1件、調理食品関係1件となっています。

5 今回就業（仕事）した会員のマナー「挨拶・言動など」はいかがでしたか？

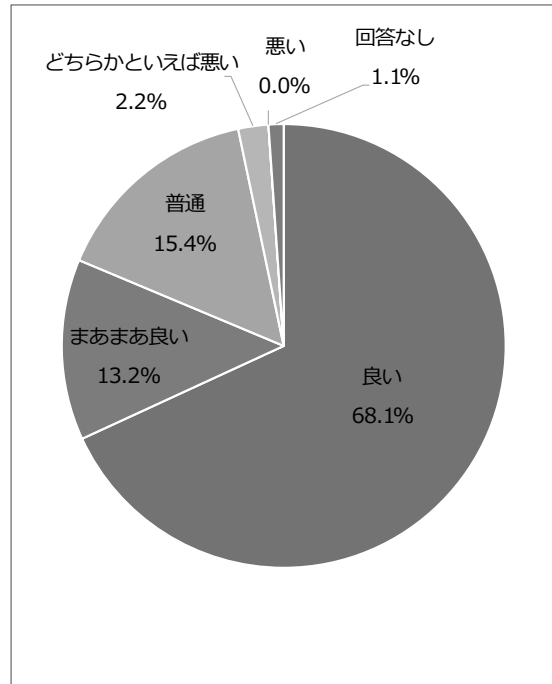
回答	回答数	回答率
良い	68	74.7%
まあまあ良い	7	7.7%
普通	15	16.5%
どちらかといえば悪い	1	1.1%
悪い	0	0.0%
計	91	100.0%



- 「良い」「まあまあ良い」との評価が82.4%となりました。
- 「どちらかといえば悪い」と回答いただいた方は、剪定作業をご依頼いただいた1件となっています。

6 今回、事務局職員の電話対応等はいかがでしたか？

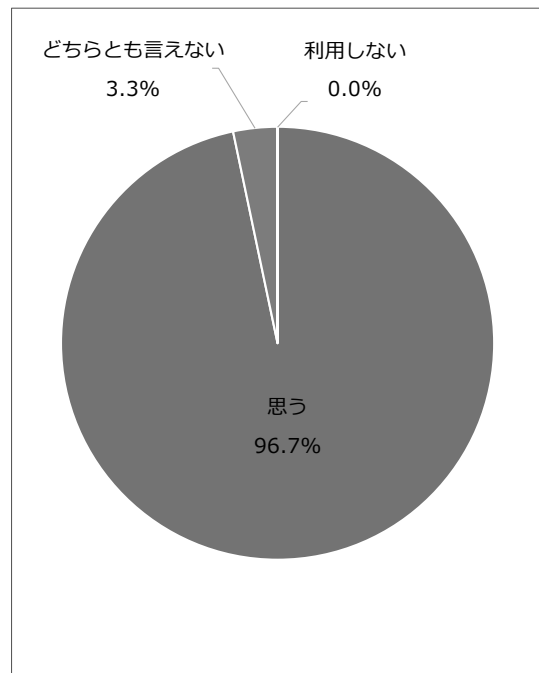
回答	回答数	回答率
良い	62	68.1%
まあまあ良い	12	13.2%
普通	14	15.4%
どちらかといえば悪い	2	2.2%
悪い	0	0.0%
回答なし	1	1.1%
計	91	100.0%



- 「良い」「まあまあ良い」との評価が81.3%となりました。
- 「どちらかといえば悪い」と回答いただいた方の職種の内訳は、剪定作業1件、屋内清掃1件となっています。

7 今後もシルバー人材センターを利用してみようと思いますか？

回答	回答数	回答率
思う	88	96.7%
どちらとも言えない	3	3.3%
利用しない	0	0.0%
計	91	100.0%



- 約97%のご利用者の方から、今後もシルバー人材センターを利用してみようと「思う」の声をいただきました。
- 「どちらとも言えない」と回答いただいた方の職種の内訳は、剪定作業1件、屋内清掃作業1件、家事援助作業1件となっています。

以上の結果を踏まえると、現状のセンターの運営状況はお客様の評価も良好であることから、基本的な運営方針を大きく変える必要性が薄いこと、また会員等の意見等についてもグルーピングや優先順位をつけることにより強化すべき内容が集約されることから 7 つの基本目標を<基本方針>と①組織力の強化 ②財政基盤の確立 ③安心安全な職場の確立 ④会員の拡大 の 4 つの基本目標とすることとし、基本計画や実施計画の内容について検討しました。

## 第4章 基本方針、基本目標、基本計画、実施計画

---

### 1. 基本方針

< 地域と共に未来に輝く大分市シルバー人材センターをめざして >

### 2. 計画の体系

#### I 組織力の強化(基本目標)

##### 1 事務局体制の強化・効率化(基本計画)

###### ①事務局職員の意識改革(実施計画)

- 職員研修の実施(実施内容)
  - ・職員としての基礎研修(職員と会員とのあり方など)
  - ・業務班ごとの実務研修の実施
  - ・管理職員(主幹)研修の実施

###### ② 事務局組織の見直し

- 指揮命令系統の明確化を図り業務の効率化を追求
  - ・H28.4.1 に実施した組織改編後の主幹制度の定着化を図る

###### ③ 業務分担のローテーション化

- 各業務の内容、業務間の理解を深めるため業務のローテーション化を図る

###### ④ 職員の正職員化と処遇の改善

- 職員の正職員化について引き続き検討し業務執行の継続性を確保する
  - ・定期昇給の実施等引き続き処遇改善を図る(H28.4.1 定期昇給の導入)
  - ・職員の給与体系を見直す

##### 2 会員の意識改革

###### ① 定期的に研修会を実施

- 新入会員について諸規程を中心に実施する

##### 3 部会の組織強化

###### ① 基礎研修の強化

- 接遇研修の実施

###### ② 技術研修の強化

- 剪定・草刈りの技術研修の実施

###### ③ リーダー研修の実施

- 見積み研修の実施
- 新任班長研修の実施

#### ④ 新規部会の設立

- 女性部会、除草部会、筆耕部会等新たな部会の設立を検討する

### 4. 地域班の充実強化

#### ① 地区班長会の実施

- 年1回以上地区長が招集し開催する

#### ② 地域班会議の実施

- 会員相互の親睦を深めるため年1回以上班長が招集して開催する

#### ③ 地区毎にボランティア活動の実施

- 地域社会との連携を保ち地域の中で輝くセンターとなるため年1回ボランティア活動を実施する

## II 財政基盤の確立

### 1 既存事業の拡充

#### ① 実績のあるお客様への営業訪問活動の実施

- 継続業務及び派遣業務について実施する

#### ② リピート率向上のための DM 送付

- 剪定及び草刈りについて適切な時期を検討の上実施

### 2 新規事業の開拓

#### ① 継続業務及び派遣業務担当職員による営業活動の強化

- ハローワーク及び関係機関との連携を深め実施する  
福祉施設及び病院などに集中して営業活動を強化する

#### ② 就業開拓員の採用による営業強化

- 就業開拓員による営業活動を強化する

### 3 自治会、老人会、団地自治会など各種団体との緊密な連携

#### ① 各種団体との地域の共同活動等を通じて業務の受注に繋げる

- シルバーとして自治会、老人会、団地自治会及び地域社協など協調できる事業については積極的に参加しシルバーに対する理解をいただく中で業務の受注に繋げる

### 4 経費の適正な執行

#### ① 適正な予算、厳正な予算執行により継続的に単年度の黒字を確保する

- 財務規程に基づき厳正な予算執行により経費の節減を図る

### 5 国の補助制度に沿った事業展開の強化



- ① 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業の推進により安定財源を確保する
  - 一般財源による運営費補助金の増額は望めないことから派遣事業を強化し補助金の増額に努める
- ② 新規事業の提案に対しては積極的に対応する
  - 新規の補助事業について積極的に取り組む

### Ⅲ 安心安全な就業環境の確立

#### 1 安全就業の徹底

- ① 安全委員会の活動強化
  - 活動を強化し事故件数の一桁台をめざす
- ② 各部会の安全活動の強化
  - 剪定部会及び草刈り部会等部会の安全活動を強化し事故ゼロをめざす

#### 2 適正就業の徹底

- ① 会員就業基準の遵守
  - 会員の意識変革、就業先の理解を求め適正就業に努める  
具体的には、ワークシェアリング、ローテーション就業による適正就業

### Ⅳ 会員の増強

#### 1 新規会員の入会促進

- ① HPの充実、地元紙や団地新聞の活用による広報活動の強化
  - HPの求人欄の充実等会員及びお客様にとって役立つHPに努める  
地元紙及び団地新聞の掲載内容の充実を図る
- ② 理事及び会員による1会員1名入会促進活動
  - 全ての会員に紹介カードを配布し声掛けと入会促進を実施
- ③ 入会説明会の回数、場所などの検討
  - 月1回の説明会を2回に増やし、開催場所についても支所管内等を検討する

#### 2 退会会員の抑制

- ① 未就業会員に対する電話での就業案内の徹底
  - 年に2回以上は電話での就業案内を実施
  - 会員の親睦と融和を図る互助会の魅力を高める

基本目標	基本計画	実施計画	実施内容	H29	H30	H31	H32	H33
Ⅰ 組織力の強化	1 事務局体制の強化・効率化	① 事務局職員の意識改革	職員研修の実施	実施				
		② 事務局組織の見直し	指揮命令系統の明確化を図り業務の効率化を追求	実施				
		③ 業務分担のローテーション化	各業務の内容、業務間の理解を深めるため業務のローテーション化を図る	検討	実施			
		④ 職員の正職員化と処遇の改善	職員の正職員化により業務執行の継続性を確保する	実施				
	2 会員の意識改革	① 定期的に研修会を実施	新入会員について諸規程を中心に実施する	検討	実施			
		① 基礎研修の強化	接遇研修の実施	検討	実施			
		② 技術研修の強化	剪定・草刈りの技術研修の実施	検討	実施			
	3 部会の組織強化	③ リーダー研修の実施	新規班長研修の実施	見積り研修の実施	検討	実施		
				新規班長研修の実施	検討	実施		
				女性部会	検討	実施		
		④ 新規部会の設立	女性部会、除草部会、筆耕部会等新たな部会の設立を検討する	除草部会	検討	実施		
				筆耕部会	検討	実施		
その他				検討				
年1回以上地区長が招集し開催する				実施				
4 地域班の充実強化	① 地区班長会の実施	会員相互の親睦を深めるため年1回以上班長が招集して開催する	検討	実施				
	② 地域班会議の実施	地域社会との連携を保ち地域の中で輝くセンターとなるため年1回ボランティア活動を実施する	検討	実施				
	③ 地区毎にボランティア活動の実施	継続業務及び派遣業務について実施する	検討	実施				
1 既存事業の拡充	① 実績のあるお客様への営業訪問活動の実施	剪定及び草刈りについて適切な時期を検討の上実施	実施					
	② リピート率向上のためのDM送付	ハロワーワーク及び関係機関との連携を深め実施する	実施					
2 新規事業の開拓	① 継続業務及び派遣業務担当職員による営業活動の強化	福祉施設及び病院などに集中して営業活動を強化する	実施					
	② 就業開拓員の採用による営業強化	就業開拓員による営業活動を強化する	実施					

基本目標	基本計画	実施計画	実施内容	H29	H30	H31	H32	H33
目 財政基盤の確立	3 自治会、老人会、団地自治会など各種団体との緊密な連携	① 各種団体との地域の共同活動等を通じて業務の受注に繋げる	自治会・団地自治会	実施	→			→
			老人会・地域社協・地域包括支援センター	検討	→	実施		→
	4 経費の適正な執行	① 適正な予算、厳正な予算執行により継続的に単年度の黒字を確保する	財務規程に基づき厳正な予算執行により経費の節減を図る	実施	→			→
	5 国の補助制度に沿った事業展開の強化	① 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業の推進により安定財源を確保する	一般財源による運営費補助金の増額は望めないことから派遣事業を強化し補助金の増額に努める	実施	→			→
		② 新規事業の提案に対しては積極的に対応する	新規の補助事業について積極的に取り組む	実施	→			→
目 安心安全な就業環境の確立	1 安全就業の徹底	① 安全委員会の活動強化	活動を強化し事故件数の一桁台をめざす	実施	→			→
		② 各部会の安全活動の強化	剪定部会及び草刈り部会等部会の安全活動を強化し事故ゼロをめざす	実施	→			→
	2 適正就業の徹底	① 会員就業基準の遵守	会員の意識変革、就業先の理解を求め適正就業に努める 具体的には、ワークシェアリング、ローテーション就業による適正就業	実施	→			→
		① HPの充実、地元紙や団地新聞の活用による広報活動の強化	HPの求人欄の充実等会員及びお客様にとって役立つHPに努める	実施	→			→
		② 理事及び会員による1会員1名(1年間)入会促進活動	全ての会員に紹介カードを配布し声掛けと入会促進を実施	検討	→	実施		→
目 会員の増強	1 新規会員の入会促進	③ 入会説明会の回数、場所などの検討	月1回の説明会を2回に増やし、開催場所についても支所管内等を検討する	実施	→			→
		① 未就業会員に対する電話での就業案内の徹底	年に2回以上は電話での就業案内を実施 会員の親睦と融和を図る互助会の魅力を高める	実施	→			→

## 第5章 目標数値

区分	実績					
	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度 (見込み)	
高齢者(人)	142,644	145,772	148,360	151,204	154,077	
粗入会率(%)	0.99	0.95	0.93	0.96	0.97	
会員数(人)	1,407	1,385	1,385	1,457	1,500	
受注件数(請負・委任:件)	15,453	16,239	18,502	19,951	21,000	
契約金額(千円)	請負・委任	157,172	473,397	545,563	561,700	566,000
	派遣				8,447	33,860
	計				570,147	599,860
就業実人員(人)	請負・委任	976	1,017	1,096	1,199	1,210
	派遣				52	70
	計				1,251	1,280
就業率(%)	請負・委任	69.4	73.4	79.1	82.3	80.7
	請負・委任・派遣				85.9	85.3
派遣就業延人員(人日)				1,974	6,400	
事故件数の抑制(件)	18	17	26	28	15	

区分	目標数値					
	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	
高齢者(人)	157,000	160,000	163,000	166,000	169,000	
粗入会率(%)	1.00	1.02	1.05	1.07	1.10	
会員数(人)	1,570	1,630	1,710	1,775	1,860	
受注件数(請負・委任:件)	22,000	23,000	24,000	25,000	26,000	
契約金額(千円)	請負・委任	548,000	504,000	498,000	499,000	518,000
	派遣	75,000	145,000	184,000	210,000	226,000
	計	623,000	649,000	682,000	709,000	744,000
就業実人員(人)	請負・委任	1,160	1,120	1,130	1,150	1,210
	派遣	130	230	300	340	370
	計	1,290	1,350	1,430	1,490	1,580
就業率(%)	請負・委任	73.9	68.7	66.1	64.8	65.1
	請負・委任・派遣	82.2	82.8	83.6	83.9	84.9
派遣就業延人員(人日)	10,280	15,260	20,420	22,640	24,920	
事故件数の抑制(件)	10件以内	10件以内	10件以内	10件以内	10件以内	

1. 高齢者人口は、大分市の人口動態により推計
2. 粗入会率は、最終年度の目標を 1.10 とする ←中核市(人口 40 万人以上)の平均は 1.3
3. 就業率(請負・委任)は、最終年度の目標を 85.0 と仮定し、これから派遣就業に移行した就業者数を減じて算出 ←中核市(人口 40 万人以上)の平均は 81.6  
就業率としては、請負・委任及び派遣の就業実人員計/会員数\*100 で 85%を最終年度の目標とする
4. 受注件数は、最終年度の目標を 26,000 件とする
5. 契約金額(請負・委任)は、平成 25 年度から平成 27 年度 3 カ年の会員一人当たりの平均契約額 373,743 円/年を基準とする
6. 派遣契約金額は、前年度対比 3,000 千円の増とし(就業人員は 7 人の増)、請負から派遣への適正就業を進める
7. 目標数値については、社会経済情勢の変動によっては 2 年経過後 3 年目に見直すものとする

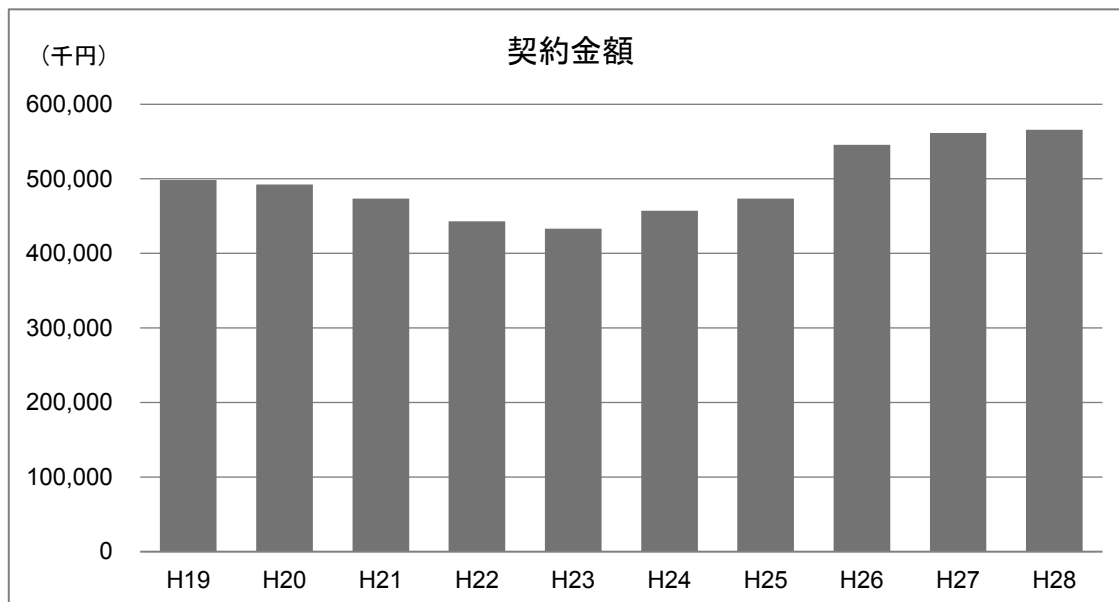
## 中期計画参考資料

○契約金額の推移.....	19
○契約件数の推移.....	19
○会員数と粗入会率の推移.....	20
○就業実人員と就業率の推移.....	20
○事故発生状況の推移.....	21
○中核市シルバー人材センターの状況.....	22
○中期計画策定委員会の開催状況.....	25
○中期計画策定委員会委員名簿.....	27
○中期計画策定委員会設置要綱.....	28



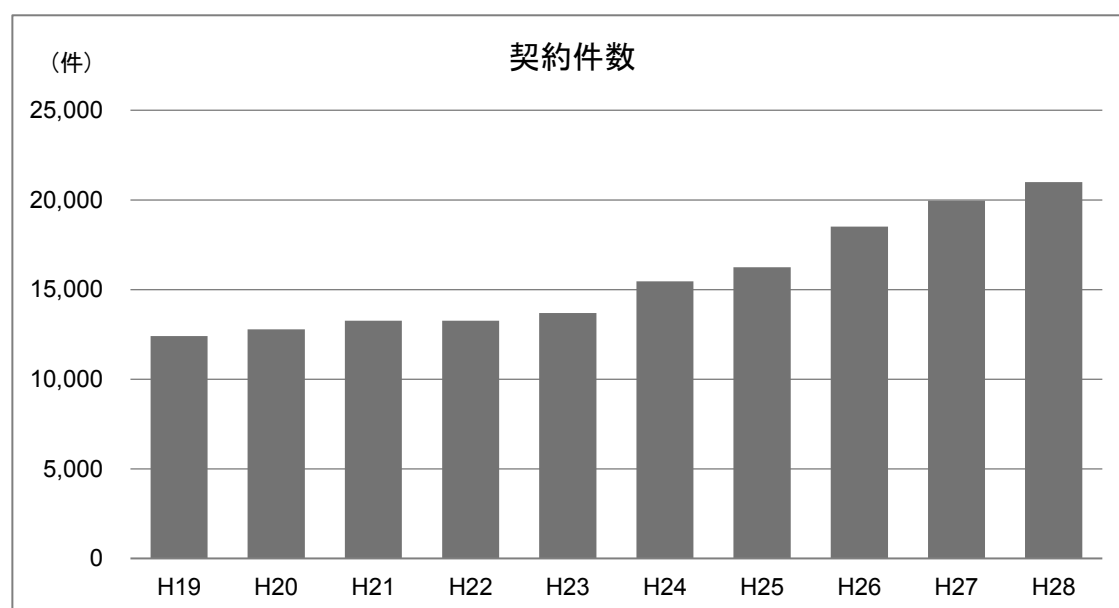
## 直近 10 年の契約金額の推移

H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
498,257	492,636	473,410	443,116	433,241	457,172	473,397	545,563	561,700	566,000



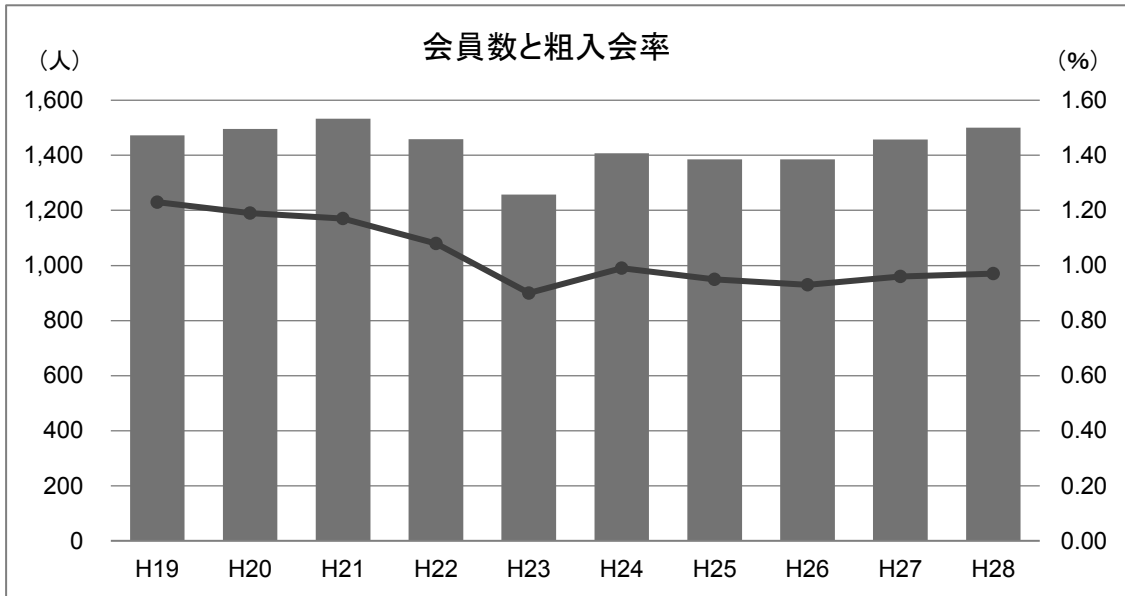
## 直近 10 年の契約件数の推移

H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
12,407	12,776	13,265	13,268	13,680	15,453	16,239	18,502	19,951	21,000



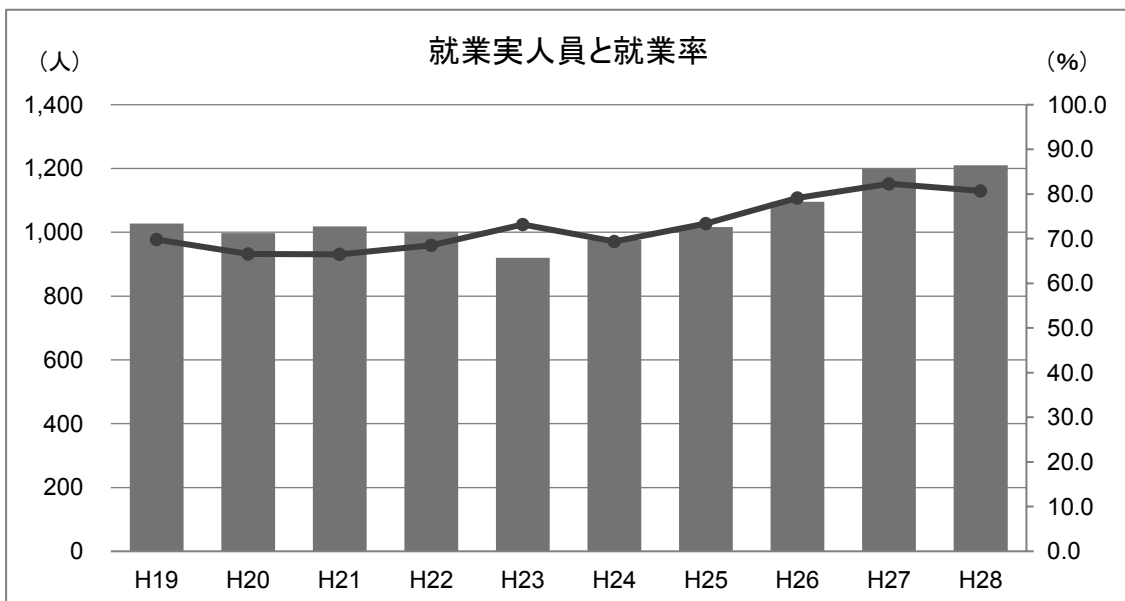
## 直近 10 年の会員数と粗入会率

事 項	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
会員数	1,472	1,496	1,533	1,459	1,257	1,407	1,385	1,385	1,457	1,500
粗入会率	1.23	1.19	1.17	1.08	0.90	0.99	0.95	0.93	0.96	0.97



## 直近 10 年の就業実人員と就業率

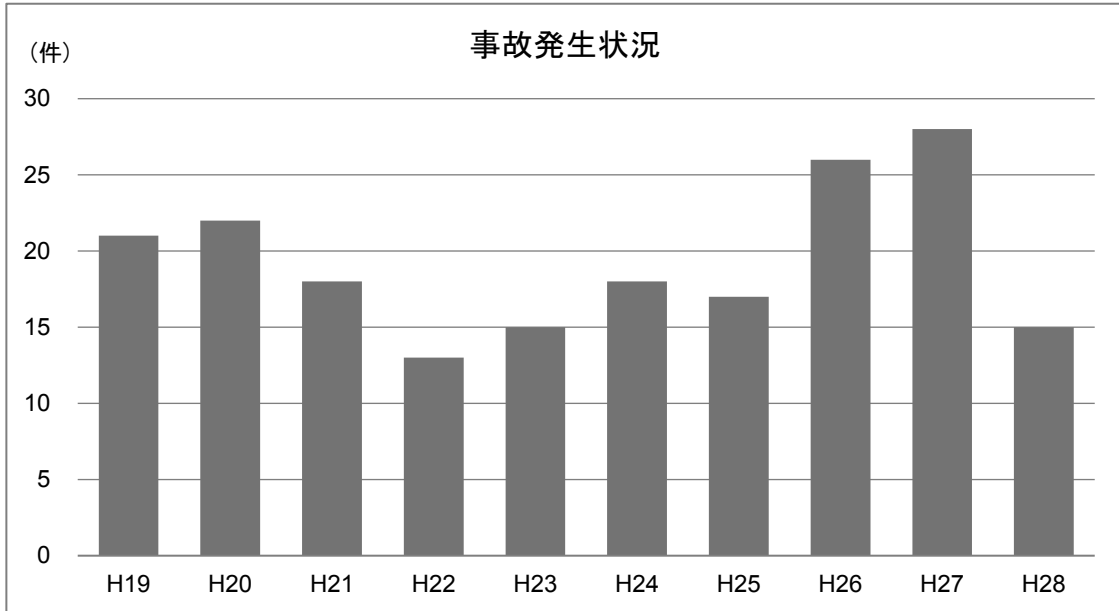
事 項	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
就業実人員	1,028	997	1,019	1,000	920	976	1,017	1,096	1,199	1,210
就業率	69.8	66.6	66.5	68.5	73.2	69.4	73.4	79.1	82.3	80.7





## 直近 10 年の事故発生状況の推移

H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
21	22	18	13	15	18	17	26	28	15



平成27年度 シルバー人材センター事業実績年度一覧表（中核市 人口40万人以上）

都道府県 センター名	会員数(人)						高齢化率(%)		組入会率(%)		就業実人員(人)		就業率(%)		就業延人員(人日)		実人員当たり 就業日数		全員当たり 就業日数		受注件数(件)		
	男性		女性		うち派遣労働登録会員数		男性	女性	男性	女性	請負・委任	派遣	請負・委任	派遣	請負・委任	派遣	請負・委任	派遣	請負・委任	派遣			
					男性	女性																	
大阪府 豊中市	1,719	1,192	527	243	185	58	30.6	27.9	32.9	1.4	2.2	0.8	1,353	129	189,650	173,978	15,672	10.7	10.1	8.4	5.4	4,325	172
長野県 長野市	2,071	1,487	584	113	79	34	34.9	32.0	37.6	1.5	2.4	0.7	2,050	98	216,092	212,141	3,951	8.6	3.4	8.5	2.9	13,706	44
宮崎県 宮崎市	1,334	890	444	172	132	40	32.5	29.9	34.9	1.0	1.6	0.6	1,088	110	134,498	125,681	8,817	9.6	6.7	7.9	4.3	11,767	43
大阪府 枚方市	2,581	1,922	659	21	15	6	32.3	30.0	34.3	2.0	3.3	0.9	2,042	21	252,211	250,747	1,464	10.2	5.8	8.1	5.8	5,253	16
千葉県 柏市	1,504	1,150	354	137	102	35	30.7	28.4	32.9	1.2	2.0	0.5	1,327	135	186,956	174,345	12,611	10.9	7.8	9.7	7.7	3,510	44
神奈川県 横浜市中区	1,220	908	312	2	2	0	36.1	32.9	39.3	0.8	1.3	0.4	922	2	92,668	92,619	49	8.4	2.0	6.3	2.0	4,617	1
岐阜県 岐阜市	1,763	1,110	653	180	112	68	33.4	30.6	36.0	1.3	1.8	0.8	1,462	175	153,998	150,173	3,825	8.6	1.8	7.1	1.8	5,488	34
富山県 富山市	2,049	1,270	779	343	297	46	34.7	31.2	38.0	1.4	2.0	1.0	1,810	129	221,794	212,641	9,153	9.8	5.9	8.6	2.2	18,331	80
愛知県 豊田市	2,359	1,528	831	60	34	26	27.0	24.6	29.6	2.1	2.8	1.4	2,039	34	215,297	213,438	1,859	8.7	4.6	7.5	2.6	8,739	13
香川県 高松市	1,854	1,097	757	289	194	95	32.6	29.6	35.3	1.3	1.8	1.0	1,391	289	189,579	170,159	19,420	10.2	5.6	7.6	5.6	11,238	121
長崎県 長崎市	1,119	743	376	140	90	50	37.0	33.4	40.1	0.7	1.1	0.4	832	80	75,980	71,077	4,903	7.1	5.1	5.3	2.9	6,820	29
石川県 金沢市	2,004	1,317	687	462	263	199	31.2	28.1	34.0	1.4	2.1	0.9	1,484	318	153,057	124,629	28,428	7.0	7.5	5.2	5.1	4,893	138
広島県 福山市	1,410	974	436	80	60	20	33.2	30.3	35.9	0.9	1.4	0.5	1,175	82	148,699	144,156	4,543	10.2	4.6	8.5	4.7	11,777	35
大分県 大分市	1,457	985	472	61	49	12	31.6	29.1	33.9	1.0	1.5	0.6	1,199	52	123,337	121,363	1,974	8.4	3.2	6.9	2.7	9,557	9
岡山県 倉敷市	1,457	1,054	403	101	84	17	32.0	29.4	34.4	0.9	1.5	0.5	1,299	58	145,198	142,393	2,805	9.1	4.0	8.1	2.3	14,375	17
兵庫県 西宮市	2,238	1,510	728	26	18	8	28.1	25.7	30.3	1.6	2.6	0.9	1,801	26	191,769	190,140	1,629	8.8	5.2	7.1	5.2	3,242	12
大阪府 東大阪市	1,601	1,096	505	29	19	10	32.8	30.0	35.5	1.0	1.5	0.6	1,553	28	209,148	205,706	3,442	11.0	10.2	10.7	9.9	4,847	24
愛媛県 松山市	2,165	1,312	853	1,106	780	326	32.4	29.5	35.0	1.3	1.8	0.9	1,281	561	215,888	166,095	49,793	10.8	7.4	6.4	3.8	13,745	418
栃木県 宇都宮市	1,613	1,122	491	53	42	11	29.2	26.4	32.0	1.1	1.6	0.6	1,214	46	125,807	123,570	2,237	8.5	4.1	6.4	3.5	7,846	26
平均	1,764	1,193	571	190	135	56	32.2	29.4	34.8	1.3	1.9	0.7	1,438	125	170,612	161,318	9,293	9.3	5.5	7.6	4.2	8,636	67

都道府県	センター名	契約金額(円)																			
		請負・委任								派遣											
		配分金 (円)	委員賞金 (円)	材料費等 (円)	事務費・手数料等 (円)	1契約当たり (円)	延人数 (人)	配分金 (円)	委員賞金 (円)	材料費等 (円)	事務費 (円)	1契約当たり (円)	延人数 (人)	会員賞金 (円)	手数料等 (円)	1契約当たり (円)	延人数 (人)				
大阪府	豊中市	762,567,410	644,954,929	3,401	32,191,492	85,420,989	176,316	4,021	687,293,678	585,282,494	3,364	32,191,492	69,819,692	165,493	3,950	75,273,732	59,672,435	3,808	15,601,297	437,638	4,803
長野県	長野県	978,007,375	878,042,798	4,063	29,517,060	70,447,517	71,356	4,526	960,400,340	864,255,966	4,074	29,517,060	66,627,314	70,297	4,527	17,607,035	13,786,832	3,489	3,820,203	400,160	4,456
宮崎県	宮崎市	610,768,865	526,494,147	3,915	16,014,643	68,260,075	51,905	4,541	567,856,782	492,727,041	3,920	16,014,643	59,115,098	48,435	4,518	42,912,083	33,767,106	3,830	9,144,977	997,955	4,867
大阪府	枚方市	928,555,219	869,245,508	3,447	2,308,224	57,001,487	176,767	3,682	923,483,557	865,167,005	3,450	2,308,224	56,008,328	176,338	3,683	5,071,662	4,078,503	2,786	993,159	316,979	3,464
千葉県	柏市	732,219,243	662,984,977	3,546	8,067,913	61,166,353	208,609	3,917	669,964,607	612,425,542	3,513	8,067,913	49,471,152	193,296	3,843	62,254,636	50,559,435	4,009	11,695,201	1,414,878	4,937
神奈川県	横浜市中区	548,268,589	438,069,827	4,727	31,671,505	78,527,257	118,750	5,916	547,945,332	437,806,183	4,727	31,671,505	78,467,644	118,706	5,916	323,257	263,644	5,380	59,613	323,257	6,597
岐阜県	岐阜市	602,020,716	525,379,793	3,412	14,727,400	61,913,523	109,698	3,909	588,618,426	515,012,701	3,429	14,727,400	58,878,325	107,924	3,920	13,402,290	10,367,092	2,710	3,035,198	394,185	3,504
富山県	富山市	1,094,448,649	959,288,049	4,325	40,744,388	94,416,212	59,705	4,935	1,041,647,146	918,136,006	4,318	40,744,388	82,766,752	57,073	4,899	52,801,503	41,152,043	4,496	11,649,460	660,019	5,769
愛知県	豊田市	956,766,003	837,813,027	3,891	51,947,847	67,005,129	109,482	4,444	949,417,264	832,342,621	3,900	51,947,847	65,126,796	108,803	4,448	7,348,739	5,470,406	2,943	1,878,333	565,288	3,953
香川県	高松市	755,425,317	629,635,949	3,321	55,094,599	70,694,769	67,221	3,985	661,498,422	553,800,117	3,255	55,094,599	52,603,706	59,503	3,888	93,926,895	75,835,832	3,905	18,091,063	776,255	4,837
長崎県	長崎市	422,386,517	353,890,453	4,658	26,099,307	42,396,757	61,934	5,559	390,309,896	328,331,737	4,619	26,099,307	35,878,852	57,475	5,491	32,076,621	25,558,716	5,213	6,517,905	1,106,090	6,542
石川県	金沢市	710,363,013	626,018,860	4,090	13,851,461	70,492,692	145,179	4,641	575,036,956	516,497,527	4,144	13,851,461	44,687,968	120,933	4,614	135,326,057	109,521,333	3,853	25,804,724	980,624	4,760
広島県	福山市	574,042,302	482,788,312	3,247	49,576,938	41,677,052	48,743	3,860	553,040,137	466,434,933	3,236	49,576,938	37,028,266	47,099	3,836	21,002,165	16,353,379	3,600	4,648,786	600,062	4,623
大分県	大分市	570,147,112	508,292,060	4,121	11,364,298	50,490,754	59,658	4,623	561,700,119	501,750,535	4,134	11,364,298	48,585,286	58,829	4,628	8,446,993	6,541,525	3,314	1,905,468	938,555	4,279
岡山県	倉敷市	556,195,293	463,796,591	3,194	50,398,458	42,000,244	38,692	3,831	536,820,158	448,705,526	3,151	50,398,458	37,716,174	37,388	3,770	19,375,135	15,091,065	5,380	4,284,070	1,139,714	6,907
兵庫県	西宮市	635,272,794	564,422,937	2,943	10,571,790	60,278,067	195,951	3,313	628,403,400	559,122,452	2,941	10,571,790	58,709,158	194,552	3,305	6,869,394	5,300,485	3,254	1,568,909	572,450	4,217
大阪府	東大阪市	828,985,954	746,890,045	3,571	21,976,448	60,119,461	171,031	3,964	813,551,409	734,540,046	3,571	21,976,448	57,034,915	168,682	3,955	15,434,545	12,349,999	3,588	3,084,546	643,106	4,484
愛媛県	松山市	1,020,197,914	788,567,768	3,560	48,624,211	203,005,945	74,223	4,726	771,896,778	576,815,983	3,473	48,624,211	146,456,584	57,920	4,647	248,301,136	191,751,775	3,851	56,549,361	594,022	4,987
栃木県	宇都宮市	659,390,787	547,889,858	4,355	55,733,391	55,767,538	84,042	5,241	649,134,010	539,927,686	4,369	55,733,391	53,472,933	83,009	5,253	10,256,777	7,962,172	3,559	2,294,605	394,491	4,585
平均		734,001,530	633,392,941	3,778	30,025,335	70,583,254	106,803	4,402	688,316,759	597,320,111	3,768	30,025,335	60,971,313	101,671	4,373	45,684,771	36,072,830	3,840	9,611,941	697,670	4,872

都道府県	センター名	契約金額公民比(%)						母体市区町村人口(人)				60歳以上人口(人)				性別会員数(人)								平均年齢(歳)							
		請負・委任			派遣			男性		女性		男性		女性		全会員		新入会員		退会会員		全会員		新入会員		退会会員					
		公共	民間	公共	民間	公共	民間	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性				
大阪府	豊中市	22.0	78.0	24.4	75.6	0.0	100.0	402,453	191,782	210,671	122,983	53,576	69,407	1,719	1,492	527	255	147	108	298	202	96	71.9	72.1	71.5	69.0	68.9	69.2	72.0	72.1	71.7
長野県	長野市	24.3	75.7	24.8	75.2	0.0	100.0	402,671	195,138	207,533	140,642	62,529	78,113	2,071	1,487	584	293	204	89	376	273	103	71.7	71.7	71.6	68.0	67.9	68.2	72.0	72.2	71.3
宮崎県	宮崎市	14.6	85.4	15.7	84.3	0.0	100.0	402,698	189,727	212,971	131,047	56,814	74,233	1,334	890	444	224	137	87	224	147	77	72.0	72.2	71.6	68.4	68.4	68.3	74.6	73.8	76.3
大阪府	枚方市	18.3	81.7	18.4	81.6	0.0	100.0	404,939	194,959	209,980	130,593	58,486	72,107	2,581	1,922	659	367	239	128	406	256	150	71.5	71.7	70.9	67.8	68.1	67.3	71.9	72.4	70.9
千葉県	柏市	33.6	66.4	36.8	63.2	0.0	100.0	410,033	203,702	206,331	125,707	57,764	67,943	1,504	1,150	354	361	253	108	203	140	63	71.3	71.6	70.4	68.8	68.9	68.5	71.6	72.1	70.4
神奈川県	横浜市中区	3.1	96.9	3.1	96.9	0.0	100.0	412,310	205,138	207,172	148,957	67,517	81,440	1,220	908	312	200	145	55	162	118	44	72.9	73.2	72.1	69.5	69.7	69.2	74.3	74.6	73.5
岐阜県	岐阜市	37.2	62.8	37.8	62.2	10.8	89.2	412,589	197,123	215,466	137,979	60,349	77,630	1,763	1,110	653	280	156	124	184	109	75	73.5	73.7	73.2	69.7	69.7	69.8	75.0	75.5	74.4
富山県	富山市	11.2	88.8	11.8	88.2	0.0	100.0	418,179	202,818	215,361	145,083	63,229	81,854	2,049	1,270	779	255	158	97	323	213	110	71.9	72.0	71.6	69.1	69.2	68.9	73.0	73.4	72.2
愛知県	豊田市	29.1	70.9	29.3	70.7	0.0	100.0	422,947	220,619	202,328	114,216	54,373	59,843	2,359	1,528	831	283	203	80	333	224	109	71.7	71.7	71.9	67.7	67.5	68.4	73.2	73.4	72.6
香川県	高松市	19.4	80.6	22.0	78.0	1.2	98.8	427,400	205,917	221,483	139,302	61,048	78,254	1,854	1,097	757	264	140	124	275	150	125	71.1	71.2	70.9	68.0	68.0	68.0	73.4	73.1	73.9
長崎県	長崎市	42.4	57.6	45.9	54.1	0.0	100.0	432,684	201,363	231,321	160,056	67,314	92,742	1,119	743	376	182	120	62	256	189	67	70.8	70.5	71.4	67.7	67.3	68.5	72.6	72.5	72.9
石川県	金沢市	38.2	61.8	39.3	60.7	33.3	66.7	454,258	219,531	234,727	141,510	61,618	79,892	2,004	1,317	687	304	207	97	306	183	123	71.9	72.0	71.8	68.4	68.5	68.4	73.3	73.5	72.9
広島県	福山市	21.9	78.1	22.8	77.2	0.0	100.0	470,630	228,736	241,894	156,091	69,252	86,839	1,410	974	436	194	118	76	202	142	60	71.3	71.5	70.9	67.9	67.9	67.8	71.9	72.1	71.3
大分県	大分市	14.3	85.7	14.5	85.5	0.0	100.0	478,241	229,591	248,650	151,204	66,821	84,383	1,457	985	472	373	238	135	301	192	109	70.6	70.9	69.8	67.6	67.8	67.4	70.6	71.2	69.5
岡山県	倉敷市	36.4	63.6	35.6	64.4	58.9	41.1	483,547	235,753	247,794	154,505	69,263	85,242	1,457	1,054	403	189	124	65	163	113	50	72.8	73.0	72.2	69.0	69.5	68.1	73.9	74.0	73.8
兵庫県	西宮市	21.6	78.4	21.6	78.4	21.0	79.0	484,560	229,723	254,837	136,117	59,028	77,089	2,238	1,510	728	372	213	159	323	185	138	71.8	72.3	70.7	67.9	68.3	67.3	72.8	74.0	71.2
大阪府	東大阪市	11.7	88.3	11.9	88.1	0.0	100.0	495,615	241,674	253,941	162,510	72,410	90,100	1,601	1,096	505	346	217	129	300	180	120	70.4	70.5	70.2	67.8	68.0	67.6	70.0	70.2	69.8
愛媛県	松山市	28.1	71.9	28.3	71.7	27.4	72.6	516,076	242,491	273,585	167,111	71,464	95,647	2,165	1,312	853	311	186	125	445	249	196	70.2	70.3	70.1	67.1	67.0	67.2	70.0	70.2	69.8
栃木県	宇都宮市	38.3	61.7	38.9	61.1	0.0	100.0	519,904	259,656	260,248	151,847	68,485	83,362	1,613	1,122	491	250	167	83	209	148	61	72.1	72.0	72.3	68.9	69.1	68.4	72.2	72.0	72.8
平均		24.5	75.5	25.4	74.6	8.0	92.0	444,828	215,550	229,279	143,024	63,228	79,796	1,764	1,193	571	279	177	102	278	180	99	71.7	71.8	71.3	68.3	68.4	68.2	72.5	72.8	72.2

## 中期計画策定委員会の開催状況

---

- 第1回中期計画策定委員会      平成27年10月19日(月)
  - ・委員委嘱状交付
  - ・委員長選任
  - ・今後の日程
  
- 第2回中期計画策定委員会      平成28年1月25日(月)
  - ・中期計画策定スケジュールの確認
  - ・センターの現状と課題についてアンケート調査票整理
  
- 第3回中期計画策定委員会      平成28年2月2日(火)
  - ・センターの現状と課題についてアンケート調査票整理
  
- 第4回中期計画策定委員会      平成28年3月28日(月)
  - ・現状と課題の取扱いについて
  - ・顧客満足度アンケート調査について
  
- 第5回中期計画策定委員会      平成28年5月17日(火)
  - ・現状と課題についての改善策の検討
  
- 第6回中期計画策定委員会      平成28年7月20日(水)
  - ・項目ごとの改善策の検討
  
- 第7回中期計画策定委員会      平成28年8月24日(水)
  - ・項目ごとの追加改善策の検討について
  
- 第8回中期計画策定委員会      平成28年9月27日(火)
  - ・項目ごとの追加改善策の検討について
  - ・目標数値の設定について
  
- 第9回中期計画策定委員会      平成28年10月19日(水)
  - ・目標数値の設定について
  - ・中期計画の構成について
  
- 第10回中期計画策定委員会      平成28年11月22日(火)
  - ・目標数値の設定について
  - ・実施内容の進行管理について

- 第 11 回中期計画策定委員会                      平成 28 年 12 月 5 日(火)
  - ・ 実施内容の進行管理について
  
- 第 12 回中期計画策定委員会                      平成 29 年 1 月 16 日(月)
  - ・ 目標数値の最終決定について
  - ・ 理事長との意見交換
  
- 第 13 回中期計画策定委員会                      平成 29 年 1 月 27 日(金)
  - ・ 中期計画の最終確認について

## 大分市シルバー人材センター中期計画策定委員会委員

平成 27 年 10 月 19 日から平成 28 年 3 月 31 日まで

常務理事	ゆき の しょう いち 幸 野 正 市	理 事	よし だ しげ き 吉 田 茂 樹
理 事	き もと とし ひろ 木 元 利 廣	理 事	あ べ とし お 安 部 敏 夫
理 事	ふじ もと やす ほ 藤 元 康 保	理 事	よし み ふみ ひろ 由 見 文 洋
理 事	だい ひろ み 台 博 美	監 事	おお きみ かず よし 大 崎 和 吉

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日

常務理事	幸 野 正 市	理 事	と だ よし かず 戸 田 美 和
理 事	木 元 利 廣	理 事	安 部 敏 夫
理 事	藤 元 康 保	理 事	由 見 文 洋
理 事	台 博 美	監 事	大 崎 和 吉

## 公益社団法人大分市シルバー人材センター中期計画策定委員会設置要綱

---

### (目的)

第1条 この要綱は、公益社団法人大分市シルバー人材センター(以下「センター」という。)の  
中期的な運営指針となる計画を策定し、もってセンターの発展向上に資するために定める。

### (名称)

第2条 名称は、公益社団法人大分市シルバー人材センター中期計画策定委員会(以下「委員会」という。)とする。

### (委員会)

第3条 委員会は、5カ年を計画期間とする中期計画を策定し理事長に報告するものとする。

2 委員会は、8名以内の委員で構成する。

3 委員は、センターの役員のうちから理事長が委嘱する。

4 委員会には、委員長を置き委員長は委員の互選とする。

### (委員の任期)

第4条 委員の任期は、平成27年10月19日から平成29年3月31日までとする。

### 附則

この要綱は、平成27年10月19日から施行する。







公益社団法人 **大分市シルバー人材センター**

〒870-0026 大分市金池町三丁目2番3号 TEL097-538-5575